滿洲日報

撤兵に期限を附せず 匪賊討伐は自由

議長の宣言中に挿入を求めず 芳澤代表が自ら宣言

【パリ九日發】芳澤大使は本國政府よりの訓電に基き匪賊討伐權に關しては議長宣言中に挿入を求めず、芳澤大使自身が單獨に留保宣言を爲す事に方針を決定し九日深更案文作成に着手した、十日早朝ブリアン氏に内示し議長は即時關係委員と案文審議を行ひ公開理事會に臨む段取りとなる筈である、なほ芳澤大使は決議案第五項に就ても『右は必ずしも日本軍の撤兵に對しその期日を附するものに非ず』といふ宣言を行ふ事となつた、他方施肇基氏は目下演說草稿を大いに練つてゐる

我主張を容れ終幕か

施代表反對投票せぬ見込

【パリ十日發】昨夜深更まで對策協議に沒頭した我代表部では十日午前十時から伊藤述史氏は各理事を歷訪し杉村陽太郎氏はドラモンド總長と協議しその交涉の結果につき更に對策を講じ公開會議開會までに何とか纒めやうといふ作戰で伊藤、杉村兩氏が大活動中である、而して右日本代表部の活動が奏功すれば最終會議は十月と正反對に十三對一の日本に有利なる空氣で大團圓となり然も支那代表は反對投票の擧には出ないが嫌味をいつて敗北し決議を成立せしめる事となる見込である

日支宣言草案を提示

日本は中立地帶に觸れず

【パリ十日發】十二ケ國會議はけさ十一時四十五分開會、芳澤大使より本日の公開會議で聲明すべき宣言草案を提示した、一方施肇基氏は十一時四十五分ドーズ大使と會見し、その際公開會議で聲明すべき支那側の宣言草案を提示した、なほ芳澤大使の宣言草案中には中立地帶問題に對しては何等言及されてをらず

匪賊討伐權を協議

ブ議長と芳澤代表間に

【パリ九日發】芳澤大使は九日深更本國政府より最終的修正案及び代表部の態度に關する訓電を接受した、右回訓は理事會が十日を以て結了すべしとの聯盟側の信念に變更を來すものでないと解されてゐる、他方ブリアン議長は曩に駐日フランス大使マルテル氏へ訓電し匪賊討伐權問題につき最終理事會に於てその採るべき措置に關し幣原外相と協議せん事を求めたがマルテル大使からの右に關する返電も九日夜到着したのでブリアン氏は右に基き芳澤代表と協議した上十日の理事會における議長宣言内容を決める事となる筈で、ブリアン議長が九日の理事會で最後に「余は明日更に宣言に追加を爲す處あらう」と述べたのは右關係を豫示したものである

今度位忍耐力を發揮した事無し

芳澤代表感想を語る

【パリ九日發】本日の理事會公開會議後、芳澤大使は感想を語る

もう何といつても後一日だ、明日は午後四時半から始つて約二時間位會議が續くだらう、快晴となるか、雷雨となるか、訓令が來た上でなければ判らない、考へて見ると聯盟始つて以來是程忍耐力を發揮した事は初めてである、愈々皆疲れを切らして理事の中には歸國しなければならなくなつた者もあるし、何れにしてももう延ばす事は出來なくなつた、又日本の立場を良く諒解してくれたものだ、最後に殘つてゐる匪賊討伐權は全然認めてゐるのではあるが只その表現について問題が殘つてゐるといふだけである

現下の時局に鑑み運動中止要望

黨出身閣僚、安達内相を說く 協力内閣問題再燃

【東京十日發】協力内閣問題は去る五日安達内相の西公訪問で一段落と觀られたが、裏面に於てはなほ運動が續けられてゐた處、富田顧問は十日午後一時突如若槻首相を訪問同問題に就き決意を促したので若槻首相は黨出身閣僚の參集を求めた結果、井上、町田、櫻内、小泉、田中、原各閣僚は午後四時より參集首相より富田氏の進言せる趣旨を述べ意見を聽取協議を遂げたが、井上藏相の如きは時局多端の時殊に歳末を控へ從來通り一致結束もて邁進すべしと主張したが何等意見纏まらず一應安達内相の眞意を聽取する事となり安達内相は午後六時廿分會議に加はり自己の眞意を披瀝したるに對し全閣僚より現下の時局に鑑み斯る運動を絶對中止すべき事を要望した

首相の決意を促す富田顧問が

松田氏一派も會合し畫策

【東京十日發】富田顧問は十日正午若槻首相を官邸に訪ひ政局今日の如き不安狀態を以てこの議會を乘り切る成算ありやと嚴重なる質問をなし併せて政民黨内の政情を報告し協力内閣の氣運は既に熟してゐる總理は須らく決心を要する時であると勸告する處ありよつて若槻首相は熟慮の結果右勸告は聞き捨て置くべきものにあらずとして井上、櫻内、町田、田中、原の各黨出身閣僚を官邸に招致し右善後策につき重要協議をなす處あり更に午後六時安達内相を招き今後の方針に關する重要協議に入つたが協力内閣の空氣は相當濃厚に動いてゐる模樣で今夜の閣僚會議の結果如何によつては政局は急轉直下するものと見られてゐる、なほ協力内閣主張者の一人松田源治氏一派は午後五時頃より日本橋倶樂部に集合何事か畫策中で政界の雲行只ならぬものがある

所信を飜さす内相頑張る

協力内閣の膳立は 高橋是清翁が首班

【東京十日發】富田氏の總理に對する勸告により協力内閣問題は又復燕かへされ政界にただならぬ風雲を捲き起してゐるが今回の運動の中心は安達内相の意旨によつて動きつゝあると見た富田氏は最近毎夜某所で政友會の久原幹事長と會合し聯立内閣の具體的折衝を續けた結果、八日安達内相は興津庵に於いて久原幹事長と會見腹藏なき意見を交換の結果安達内相より協力内閣の絶對必要を力說し四圍の情勢ならびに政友會の同情より見て犬養總裁の下に政民聯立内閣の組織は何うかと思ふ、殊に財政國難を乘切るためには高橋是清翁の出馬を促し翁を首班とする聯立内閣を作りたいとの意見を述べ久原幹事長との間に充分の諒解を遂げたもの、如く富田氏はこの諒解に基づき今日總理に對し、政友會も久原幹事長の斡旋により高橋是清翁を首班とする政民聯立内閣組織に異存なき樣であるからこの際若槻首相は内閣を投げ出し協力内閣に向つて善處されたしと進言したものである、よつて若槻首相は別項のごとく黨出身全閣僚を召集し意見交換をなしたが四圍の情勢は必ずしも富田氏の言ふ如く簡單に運ぶか疑はしき點あり殊に與黨は絶對多數を擁し又最近現狀維持で邁進を申合せて居る事でもあるから名分のたゝぬ協力内閣に能動的に出る必要はないではないかと言ふに各閣僚の意見一致して若槻首相は午前六時安達内相を招き右の意旨を傳へ午後七時より若槻首相安達内相以下全員參集安達内相をして協力内閣運動を中止せしむべく說得に努めたが安達内相は總理以下總がかりの勸說にもかゝはらず協力内閣の外難局打開の途なしとしこの信念を一時間に亙り力說し容易にその所說をまげず遂に閣内の意見全く相對立し重大な破局を將來すべき危險が見えるので總理も大いに憂慮し内閣存續のためには今夜徹夜しても安達内相の所信を飜へさしむる外なしとし午後七時四十五分一先づ休憩晩餐を共にした後更に勸說に努めつゝある

首相官邸緊張

【東京十日發】井上、櫻内兩相は午後二時半町田、小泉、田中三相は午後四時半頃、原鐵相は午後五時夫々官邸に若槻首相を訪ひ各別に會見、櫻内商相は午後四時四十五分頃再度若槻首相を訪ひ官邸緊張す

滿蒙中央政權樹立の三省首腦會議を開く

廿日奉天省政府で

滿蒙中央政權樹立に關する三省首腦會議はいよく來る二十日奉天省政府内に開催に決し十日袁金鎧氏の名を以て吉林熙洽、黑龍江張景惠、呼倫貝爾貴福の諸氏に招電が發せられた、而して袁金鎧氏の中央政權に關する意見左の通りである

この際東北各所に分立的政權の割據するは考へものだ、矢張り東北全省を一纏めにして統轄し得る新國家を建設せねばならぬそして絶對に軍閥の掣肘を受けざる組織のものたるを要す、その大體の骨子は既に出來上つてゐるがそれが帝政か大總統制かは未だ發表の時機でない【奉天電話】

國防上不可缺の兵力量を保持

わが軍縮の根本方針

【東京十日發】政府は九日の閣議において明年二月ジュネーヴで開かれる軍縮會議の全權に對する訓令案を決定したので來る十二日各所管大臣より全權に對しそれぞれ訓令を授けることゝなつたがその根本原則は

一、帝國は公正且つ合理的な軍縮に關しては欣然これに參加し國際平和確立に協力する

一、軍備の要素、即ち軍の組織は列國各々その特異の國情と軍事上の必要に基くものであり、我軍備も亦帝國の特殊的事情に應じて國防上不可缺の兵力量を保持するにとゞむ

といふに在つて陸海空三軍はこの原則に依りその兵力量を數字に當てはめ詳細且つ具體的に決定した

全國民衆運動を保護し 蔣は即時北上せよ

南京學生團決議要求

【南京十日發】五千の學生團は本日大規模な示威運動を行ひ官憲の解散命令に應ぜず大會を擧行左の要求容れられればストライキは中止せずと決議した

一、顧維鈞を即時免職し懲罰せよ
二、全國民衆運動を保護せよ
三、蔣は即時離京北上を實行せよ

學生團鎭壓兵の武裝を解除

反政府運動益々熾烈

【上海十日發】學生團は今朝九時に至るも市政府を占領し支那街一帶を支配し一隊十名宛を組み棍棒を携へ對日宣戰布告、打倒蔣介石を口々に橫行してゐるのでフランス租界は小西門を閉ざし戒嚴令を布いた學生團の暴行原因は昨朝便衣隊のため一部の學生が毆打され市黨部内に監禁された爲めで市當局は兵を繰出したが手がつけられず却てその兵は學生團に武裝を解除された、學生の南京政府、國民黨反對は燎原の火の如く廣まり官憲は手を燒いてゐる

國府から回答

【上海十日發】國民政府は昨日上海大中學々生團の八日附最後要求に對する回答を發し政府の立場を表明し學生が常軌を逸し反動派に利用される惧れある事を戒め外交問題に關しては政府を信賴し學生は學生の本分を盡し歸國して政府の後楯とならん事を求め北平學生の一時監禁した件は同學生團過激な言動があつたので政府が保護歸平させたものであると說明した

市黨部の制裁強請

要所を占據

【上海十日發】支那街工場を占領した學生代表約百名は本日午前九時より交通大學に參集昂奮の協議を續け當局市黨部を制裁する迄運動を繼續するに決し依然支那街の要所を占據して居る

上海では同盟休校

【上海特電九日發】上海大中學々生六萬は既報決議に依り八日から一齊に罷課を斷行した、學生團は各所で會議を開き蔣介石氏に對し顧維鈞氏の罷免處罰、日支直接交涉反對を要求し若し二十四時間内に滿足なる回答なき時は再び大擧南京に赴き直接談判を行ふと稱してゐる外、目的貫徹の手段として各工會、團體と聯り總罷業を斷行交通を停止し同時に中國銀行、中央銀行等の發行紙幣をボイコットすべし等の過激な決議を爲し一方では盛んに軍事教練をなすやら地方遊說運動方法を研究する等各委員を決定し組織を固めつゝあり當局はこの間に乘じ共産黨員が不穩の計畫をもなし居る形勢に鑑み嚴重警戒を加へてゐる

上海支那街は無警察狀態

【上海十日發】上海市政府を包圍せる學生五千名は徹夜頑張り通し今朝になつても去らず張群市長に飽く迄要求の實行を迫つてゐる、一方昨日上海市黨部を襲擊せる學生團は昨夜北停車場に殺到し建物の一部を破壞し附近建物を燒く等暴行至らざるなく昨夜中支那街は暴行學生に支配され無警察狀態に陷つた

上海市商會は反日會から總退却

運動は愈よ激化せん

【上海九日發】反日會は最近金儲け主義を強行せんとする黨部方面の分子の勢力優勢となつたため市商會は反日會から總退卻の肚をきめ既に市商會會頭王曉籟以下相次いで辭職してゐるこれがため反日運動激化すべく邦人側も警戒中である

日本軍撤兵せずば直接交涉に應ぜず

國難對策協議會にて顧維鈞氏が聲明する

【南京九日發】特別外交委員會正副會長戴天仇宋子文兩氏は九日官民合同國難對策協議會は[illegible]上海實業團銀行學生新聞人等を網羅して開會されたが、席上顧維鈞氏は支那の最後的方策として左の聲明を發した

一、日本軍撤兵せずば斷じて直接交涉に應ぜず
二、日本軍再び攻擊せば今度は自衞上應戰するに決し既に錦州軍にこの旨命令した
三、日本軍の警察權行使は絶對反對す

南京で國難會議

目的は南北安協促進

【南京九日發】本日中央政治會議は十五日南京に國難會議を開くに決定した、同會議は政府委員以外民間から銀行、商工業者、學者、民間代表らの出席を求め對日根本策を協議する筈、實際は南北安協促進が目的と觀られる

上海要人招致

北上中止魂膽か

【東京十日發】上海發九日海軍省着電、昨夜國府より突如當地各界要人の來京を要求し來り各大學校長、財界巨頭の一部等昨夜より今朝にかけ當地を出發した、支那消息通の觀測によれば蔣介石氏は各地學生團の强訴もあり否應なしに北上を餘儀なくされんとし而も一旦北上すれば自己の地位いよく不安なるを見越し北上中止の口實を作らんと留め男として彼等を利用せんとする魂膽であると

李海清策動

ハルビンよりの來電によれば曩に馬占山より釋放された李海清は安達驛に於て部下千名を募集し種々策動を續けてゐる尙之に要する兵器は馬占山より送られ既に安達驛に到着したと【奉天電話】

七年度滿鐵豫算

收入 一億八千萬圓 支出 一億六千萬圓

【東京十日發】滿鐵の七年度豫算に就ては市川經理部次長が過般來拓務省側に說明略諒解を得るに至つたが右に依ると收支見積りは左の如くである(單位萬圓)

項目	金額
鐵道收入	九、一四五
同支出	三、一四〇
旅館收入	一一六
同支出	一四一
港灣收入	八五九
同支出	六五五
礦業收入	五、九五五
同支出	六、二七四
製油收入	三四〇
同支出	三二五
製鐵收入	八五〇
同支出	一、一〇三
地方收入	四〇四
同支出	一、三九六
其の他收入	五五一
同支出	三、五四九
合計 收入	一八、二二〇
支出	一六、五八三

即ち純利益は六年度より約八百萬圓を減じ一千六百萬圓程度に見積られてゐるなほ事業別豫算を見るに(單位萬圓)

項目	金額
鐵道	三七九
旅館	六
港灣	一五一
炭坑	三九〇
製鐵	三〇
地方支出	二四六

で事業總額は一千三百四萬圓となつてゐる

王以哲が豪語

【北平十日發】王以哲は八日蔣介石に左の如き密電を發したと

本官は部下を率ゐて戰備全く整へ對日の一戰を待つのみ【奉天電話】

わが偵察機不時着

板橋子附近で

十日午後一時半板橋子西北一里の地點で錦州方面偵察に行つた飛行機一機は不時着陸したので救援のため飛行隊より小島中尉以下十九名急行した【奉天電話】

米穀調査總會

【東京十日發】米穀調査會第八回總會は午前十時開會若槻首相の挨拶幹事の前回迄の答申に對する處理報告あつて左の諮問事項を附議し前田利定子以下十七名の特別委員に附託正午閉會した

一、朝鮮米の内地移入の統制に關し執るべき方策如何
一、米穀法第三條の規定による許可に關し執るべき方策如何
一、米穀の數量調査の改善に關し執る方策如何

特別委員會開會

【東京十日發】米穀調査會特別委員會は十日午後一時半より開會、前田利定子委員長に當選諮問事項につき質問應答あり十一、二兩日審議を續行する事として同三時半散會した

山海關守備隊の交代兵出發

【天津十日發】天津駐屯軍の戸叶少佐引率の〇〇名は山海關守備隊と交代のため十日午後二時十分天津發山海關に向つた

祈願祭の映畫 代表者に公開

護國祈願祭に參加の各團體代表者及關係者招待の當日記念活動寫眞並に時局映畫は十日午後七時から本社講堂に於て公開、松山本社長の挨拶に次いで寫眞を映寫したが來觀者約七十名で頗る盛會であつた

社說

理事會決議案と議長の宣言

尙不滿の點あり

研究に研究を重ねた國際聯盟の決議案は發表された。但し日本政府の回訓未着の爲め討議する能はず、一と先づ討議延期になつた。試みに之れを檢討するに、尙不滿足の點がある。長時日研究の結果としては、割合に日本の本意が分つて居ない樣である。九月三十日の理事會の決議を再び確言したのは、別に新らしい事ではないが、之れによつて聯盟が、同日以後何等の効果をも擧げて居ない事を知る材料になる。寧ろ其時よりも事情が惡化してゐるから、聯盟としては、懸命に此一線を死守せねばならぬ立場にある事を示す。聯盟が九月二十二日理事會を開いてから、又唯一の業績であるから之を以て宛かも萬金の寶珠の如く尊護しなくてはならないのである。

◇

日本軍の撤退に關する部分は案として、最も重要な部分である。戰爭で云ふならば、此天王山であり、二〇三高地である。理事會は既に日本の撤退に關する種々の適切なる意見を聽取した筈であるに、今尙は此處を先途と踏ん張つて居る有樣が見える。此は日支兩國に要請するものである。何を要請するかといふと、必要な手段を取る事である。何の爲めに必要な手段かといふと、日本の撤兵がなる可く早く實行されん爲めに必要とするのである。此の日本の撤兵といふ事が、聯盟の始めからの最大目標と爲す所であつて、日本の說明を聞き、支那滿洲の實情をも調べて、事甚だ容易でない事が判明した今日と雖も、尙此の一點を掴んで離さず、何とかして「物にせん」として居る。已むを得ずんば、文句の上だけでゞも、聯盟の面目を保たんと苦心して居るのであるが、文句の上だけと見せかけて、實は日本に何かのかせを加へる解釋が出來る樣な辭句を使用せんとする。

◇

撤退は、鐵道地帶への撤退である事が明言されて居る。此事は支那の代表も早くから承認して居る所で、未だ一言の反駁もない。云ふまでもない事であるが、例の「二十一ヶ條」の中、滿鐵期限の延長を承認しないとは撥てから一派の支那人が云つて居るのだが、左樣な事は決して問題ではない事を、今回の事件にて不言の裡に示してゐる。

◇

日本の撤兵が期限附でない事は、九月三十日の決議の通りである。併しながら彼の時の決議でも、此點頗る曖昧であるとして支那側では期限附である如く解釋したが、今度も稍似た點がある。卽ち議長宣言の中に、調査委員の現地到着までに、九月三十日の決議中の日支兩國の公約が實行されて居ない場合には、委員は理事會に此事を報告すべしとある。此意味が甚だあいまいである。公約と云つても、條件附の約束だから、條件が充たされないのに、約束が果される筈はない。此の知れ切つた事を問題にして居るのは、何か問題を起すキッカケを作つて置く魂膽と見る可く、矢張り一月二十五日までには實行出來る事を期待するが如き、云はゞ半强制的のものである。日本側としては甚だ不滿を感ぜざるを得ない。

◇

撤兵は條件附である。聯盟では日本の撤兵と、支那の日本人保護と別個の問題と爲したい樣に、いつも仕向けて行くが、日本としては之れが絕對な必要條件である。しかも口約だけではいけない。事實に之れを見た上でなくては、條件たるの効能がないものと爲してゐる。聯盟ではこの點を甚だ曖昧にしてゐる。日本に撤兵を强ふる事が急にして、支那に日本人保護を强ふる事に緩なる傾きがある。支那にはその能力がないから强ひてもだめだといふならば、日本の撤兵は永久に不可能となる。吾人が屢々說く如く、聯盟は最初から出發點を誤まつて居る。スッカリ態度を改めて、支那の日本人保護を第一の急務となし、日本の撤兵はそれに附隨して出來得るものとの前提の上に、決議案を立てねば、どこまで行つても日本の立場と齟齬を來す。

◇

又兩國共に事件を擴大しない事を約してゐるが、今度の決議案の中には、それを稍詳述して兩國は互に能動的行動を執らない、卽ち戰鬪に導いたり人命を損傷するが如き事がない樣にと記してある。之れに對して日本は土匪討伐權の保留を主張して居るわけだが、決議文の中には之れを認める明白な文句がない。文句がなければ日本の主張通りに解釋してもよいのだが、支那からは又反對の解釋を採るであらうから、此の一項は決定力がない。若し議長宣言の中に、日本が、滿鐵附屬地のみならず、現在日本軍の駐屯する地方附近の日本人を、直接に保護する意思があると認め、少なくとも日本軍の撤退しない間は、日本の此の意思の遂行を聯盟が承認するといふ意味があるならば、日本の土匪討伐權を認めたものと云つてよい。此點につきては、吾人が只今までに得て居る各方面の電文に、未詳の點があつて何とも許し難い。

◇

調査委員會設置が、此決議文の今一つの重要點である。此の問題に關しても電文が明瞭でない。若し現地に調査を限るならば、調査の意味を爲さぬ。現在の滿洲につきては、只過去の歷史だけを調べる事が出來る。現在は、日支紛爭の原因となつた種々の事情が停止されて居るから、滿洲の現狀だけを見ては事件の全般は分らない。是非共、支那全部に及びて、且つ過去現在に渉りて各種の事情を調査せねばならない。議長の宣言で此點を明白にして居る樣でもあるが、又不明確な點もある。もつとハッキリせねばならぬ。平和又は平和の基礎たる良好なる了解を攪亂する虞ある行動を調査するといふのは、聯盟としての立場から、委員の行動を正當づけるものであるが、之れを滿洲だけに限つては事情が分らぬ。支那全土に渉りて之れを調査することによつて、例の反日會などの行動なども調査されて、初めて日支紛爭の眞因も理解されるのである。

奉天省政府の財政 莫大な餘裕を生ず

省民、新政權に信賴

奉天の新政權は袁金凱、于冲漢氏等の手により着々その基礎を固めつゝあるが、省民一同の崇敬を得つゝある、その主たる理由は國民政府及び張學良政權との關係脫離により民衆の負擔極度に輕減されたゝめである、卽ち事變前には奉天省歲入三千三百萬元の內三千萬元、吉林省歲入一千五百萬元の內一千二百萬元、黑龍江省歲入一千萬元の內七百萬元が張學良の軍費に費消され彼の北平入り後は更にその上每月五百萬元の臨時費の負擔を負はされて居たのがなくなつたゝめである、省政府もこのため財政に非常なる餘裕を生じ來つた【奉天電話】

重要問題答辯に主力を注ぐ

政府の對議會方針

軍縮全權の送別會

在鄕軍人會主催

全權と委員

明年の大演習地

京阪地方にて擧行

第一戰に立つ滿鐵社員 (3)

合宿所風景

四十疊室にストーヴ二つ 何を食てもうまい

五百旗頭佐一

時局後援會各委員決る

小川會長から推薦

大連商議から慰問使派遣

きのふ役員會で可決

わが練習艦隊青島に向ふ

きのふ旅順港を拔錨

殉職兩氏に金一封

滿鐵表彰委員會

婦人聯合會幹事會

重要事項議決

旅順管內の會長會議

各事項を協議

十三日の市主催慰靈祭順序

原案一部修正

市參事會委任事項中の改正

十五日に市會

奉天兵工廠の解職々工歸鄕

市況

市場電報

家庭

新春に相應しい水仙の仕立て方
今すぐに準備を（下）

矮生仕立

元來水仙の花は花と葉の位置が揃つてゐたり、若しかすると葉が花よりも高く伸びたりして折角の花美を完全に發揮することが出來ません、蟹造り法はこの缺點を除くために發明されたので、その形が珍奇であるのと最も矮生で花が美しいのとで一般に迎へられてゐますが、一方から見ればあまりにその形が不自然で雅致に乏しく水仙本來の趣きを失つてしまひました。この缺點を補ひしかも花の美を完全に發揮させるには普通の矮生仕立をおすゝめします。

この方法は蟹づくりと

大差ありませんが、片側の肉を剝いで芽を出したら削らないでそのまゝ水盤に育てます、かうすれば五六寸乃至七八寸の高さに葉が伸びてその上に花を咲かせる事が出來ます、別法として球の中央に横に切目を入れ中央以上の外皮を全部切りとり、その芽だけを無きづの儘發育させる方法があります、これも前の二つと同じく二十日内外で開花します、支那在來の普通

淺い水盤に直立さして

の仕立方は外部の汚い皮を除き中心の母球に四ケ所芽を傷けない程度に縱に深く切目を入れて三晝夜ほど水に浸し、毎日一回づつ水仙糊を拭ひとりそのまゝ芽の發育をはかります、縱に切り目を入れる理由は水仙の外皮で内部の蕾や芽をかたくしめてゐるために發育が遲いから、外皮を切ることによつてその發育を速かにしやうためです。しかし私の經驗ではこの方法はあとで外皮の色が變つて汚くなりますし、球をきらないでそのまゝ深い水盤に入れて頂部まで浸し適當な濕度と日光をあたへますと切つたものと同じ三十日あまりの日數で花を咲かせる事が出來ます、つまり水仙の頂部に充分濕氣を與へることによつて發芽を容易にするのです、以上はいづれも水盤に又は硝子鉢で水で育てるのですが植木鉢に植ゑて

土や水苔で培養する時

にも球の頂部を乾燥させぬやうに土や水苔であつく覆ふて置きますと三十日あまりで發芽します、鉢は中位の球に對し六七寸もあれば充分です。水仙は球根自身に養分を澤山たくはへてゐますから時々ごく薄い水肥を與へる程度で絶えず乾燥させぬやうに注意すれば充分です。鉢植の方が水盤作りよりも花も大きく又花の壽命も長く一番自然な感じがいたします、これで先づ水仙の仕立て方を一通り述べましたが、今一つ球の取扱ひについて御注意したいのは時々球の發芽部にはじめから糊が出て固くくつゝいてゐるのがあります、これをそのまゝとりますと軟かい球を傷ける事がありますから、そんな場合には二三十分間芽を水に浸して固まりを軟かにしてとれば樂にとれます

毛の沓下で覺える痒ゆみ
むやみに搔かぬ事

日に〳〵寒さがきびしくなるにつれて子供物は勿論血氣ざかりの青年にも、ふだんは「足が太く見えるからシルクでなくつちあ」と仰言るレディ方の足にまで毛の沓下が幅を利かす頃になりました、しかし毛の沓下を朝から晩まで穿いてゐますと毛がチク〳〵と皮膚を刺戟して痒味を覺えます、殊に柔かい皮膚をもつた

幼兒や

婦人などが毛のかたい沓下を穿いたりするとよけいにこれに惱まされるやうです、でもあんまりお行儀のよくない人達は家へ歸るなりすぐ沓下を脱ぎすてゝゴシ〳〵と爪で足をひつかくやうなことになり易いのですが、爪でむやみに搔きむしりますと毛穴から黴菌が入つて化膿したりすることがあります、濕疹即ち水虫もこんなことから起る場合が多いさうです、でなるべくなら我慢してそのまゝに置きますとやがて

痒さは

さまるものです　もしもあまり痒かつたらアルコールを脫脂綿にひたしてそれで拭けば直痒さはとまります、アルコールに薄荷油を混ぜて用ふれば一層効目があります

廢めませう年末年始の虛禮
それよりも有意義にしかも氣持よく活用なさい

中元がすぎてやつと一安心と思ふ間もなく又もお歳暮に、お年玉に頭をなやまさねばならぬ時になりました、虛禮廢止の聲は耳にたこが出來るほどきかされても、未だなか〳〵お義理立ての贈答は根絶えしません、これでは一體贈り物の意義がどこにあるのかと疑ひたくなります、元々

贈り物

といふのは相手方のために贈るもので、自分の義理を果すために贈るものではない筈です、ですから受ける人の境遇を考へ自分の身分に相當した眞心のこもつたものを贈ることは美しい人情の現れとして一がいに排斥すべきものではありません、體裁をかざり價格を一錢でも高く見せやうと腐心するより、何を贈つたが一番先方に役立つか、よろこばれるかに苦心すべきです「手ぶらで行くのはきまりがわるいから」といふやうな囚はれた觀念からみんなが解放されたらどんなに

世の中

のおつき合が氣樂になるでせう、そしてお金持ちが身分の高い人に對して高價な贈り物をする代りに、貧しい人たちの香奠や見舞金にこれを當てるやうな時勢になつたらどんなにこの社會が住みよくなるだらうと思はれます、今や國を擧げて危急の秋、形式的な眞心のうつろなお歳暮やお年玉に苦しい算段をやめて、これをもつと有意義にしかも氣持よく活用したいものではありませんか

アサヒノボル

中濱しんいち作　河野ひさし画

六

一 アクルアサ タイテヤンノオウチハ コワサレテ ヒツジノムレト イツシヨニ ミヅウミノソバニキ

二 ココニハ ヒツジノスキナ クサモアルシ ミヅウミニハ タクサン サカナモトレマス

三 オトウサントニイサンハ ミヅウミニ ツリニ デカケマシタガ スグヒドイ フブキニナツタ

四 オホフブキニナツタガ ダレモカヘツテキマセン スルトヨル オソクオモテドヲ タタクモノガアル

童話　濱のお家（三）

八木橋ゆじう

それから一二年たつて或暖い日でした。

空は涯てしもなく澄渡つて、日はまぶしく海原の上にはれかへつてゐました。

久は、背一杯お日さまを浴びながら、濱邊の原つぱで草をつかんでゐました。

お父さんが、海に命をとられてから、まつたく海が一ばん恐ろしいものとなつてゐる久には、かうして海邊に出ることすら珍しいことでした。

潮が滿ちてきたのか、沖はふくれ上つて、點々と漁船の影が遠く近く、動くともなく動いてゐました。波が戯れ合ふやうに遠くでかすかに背をもたげるのを見てると何だかお父さんが海の中から、久をのぞきこんでゐるやうにも思へて、久は原つぱに坐つたまゝ、じつとそれを見てゐました。

パン〳〵と水の張り切つてゐる海!きれいな海!おだやかなゆつたり落着いた海!

「いゝ景色だなあ!」

と久も思ひましたが、何かしら恐ろしい力、氣味惡い笑ひをふくんでゐるやうに思へて、漁師の息に生れた久であるのに、親しいなつかしい氣持になる事が出來ないのでした。

女の子が二人、それも漁師の娘たちでしたが、濱に坐つてゐる船の中で、何かして遊んでゐる姿を見て。

「あの女の子達は、海がちつとも恐くないのかなあ」

と、不思議にも、うらやましくも久には感ぜられました。

臆病な久を、あざけるやうにザブリ〳〵と音をたてゝゐる波の音を聞きながら久はいつまでも原つぱに坐りこんで、いろ〳〵な思ひに耽りながら、沖を眺めてゐました。

「あれ!、だれか來て!」

女の子達の悲鳴を聞いて、久はびつくりして立ち上りました。

見ると、女の子達が氣がつかないで遊びに夢中になつてゐる間に滿ちて來た潮は、濱に坐つてゐる船を波の上に乘せて了つたのでした。

「こはいよ――、早く、早く、誰か來てよ――」

船端につかまつて、助けを呼んでゐる女の子達に、何の遠慮もなく、波は段々船を沖の方に押し出さうとするのです。

「あつ」

久は驚いてその方に馳せてゆきました。

驅けつけて見たものゝ、さて、久には此の上なく恐い海です。

久の足は、はつたと止まつてしまつただけでなく、ガタ〳〵ふるへ出したのでした。

「どうしやうかな」

久はまつたく當惑して了ひました。

「あれ、早くよ――」

「こはいよ、誰か――」

女の子達は、聲を絞つて叫びます。割れ鐘のやうに、それが久の耳にはガン〳〵ひゞきます。

見ると船は、波打際から、もう二十メートルも沖へ押し出されてゐます。

久は何が何やら分らなくなつて了ひました。

「さうだつ!」

何か電光のやうに心にひらめいたものを感じた瞬間、滿潮に騷いでゐる波の間に勇敢に飛び込んでゐました。

波が首つたまの所に來るところまで行つて、やう〳〵その船の端をつかまへることが出來ました。

力まかせに、無我夢中で、久は船を濱邊にひつぱつてきました。

そして、女の子達をやう〳〵助ける事が出來ました。

「この方、久さんて言ふのよ」

「さう、どうもありがたう」

「恐かつたわ」

「わたし、どうなるかしらと思つて」

「おかげさまで……」

「ほんとにありがたう久さん」

女の子達は岸へ飛び上ると交る交るお禮を言ひました。

久は、それを聞くともなく、ぬれねずみのやうになつた着物をどうするともなく、默つて波を見てゐました。そして、時々、ピクリ〳〵口びるを動かして微笑まうとしました。くるり、背を向けると兎のやうに、久は家の方に飛ぶやうに行きました。

滿日各地版

貧しい我同胞から村長の惡辣な搾取
撫順背後地新濱縣の一村長が職權濫用のこの壓迫

【撫順】縣に直屬廣汎の範圍に亘り各種の權限を附與されてゐる村長の不法行爲による邦農壓迫の生々しき動かし得ぬ具體的事實が最近頻々として暴露されるに至つたその一例を擧げれば撫順背後地新濱縣邦家岱子村長馬錫順は自己の地位を濫用實兄馬錫倫と共謀數十人の邦農から不正手段に依り彼等貧農に取つてはその生活の根基を危くする程度の總計現大洋一千六百元餘の金額を詐取横領してゐる被害事實の一例右の如し

△昭和五年四月中旬同部落邦農金錫亨から村税なりと詐稱現大洋十三元を△同年十月二十三日同人水田測量費なりと稱して現大洋三十五元を（測量もせぬのに）△同十一月二日亦復村税なりと稱して現大洋四十九元を△同十二月巡警出張費なりと云ひ吸食代として現大洋三十五元を△同二十日巡警出張費として現大洋二十五元を△同月廿五日村の命令なり詐稱夫を納付せざるものは村から放逐する規定なりと稱して籾十五石時價現大洋二百五十元を△同人が東社に引越の際水田に置いた籾四千三百七十六束約百元のものを强奪△本年五月同地に轉住せし邦農金相禹から村税なり永住が目的なれば現大洋百元を提供せよ然らずば放逐すると脅して詐取△同年七月是亦村長の給料なりと現大洋十九元△同八月十七日雜費なりと稱し現大洋十四元を△十月三十日同人に對し同地中國人丁錫珍が支拂ふべき現大洋八十元を△同人が十一月二十六日撫順千金に旅行の留守その妻を欺き金相禹が籾三十六石五斗時價三百元のものを撫順に搬入すべしと言つたと欺き詐取△五年十二月中頃邦農金基珍外數十名より前記の如き出鱈目の口實をならべ總計前記の金額を捲き上げたものである

右は最近同村長兄馬錫倫が馬車五臺に籾を滿載撫順糧棧街に來た處を尾行せる被害者等が撫順驛前派出所に急報逮捕數日間に亘る取調べの結果本月九日午前までに自供した犯罪である

滿鐵消費組合の撤廢斷行を要望
奉天商店協會で決議　關係各方面に提出

【奉天】奉天商店協會の臨時總會は九日午前十時から輸入組合に於て開催され過般役員會にて協議された滿鐵社員消費組合並に關東廳購買會撤廢問題につき協議された先づ中村商店協會長の開會の辭に次いで今日までの撤廢問題に關する運動の經過報告後左記決議文を朗讀滿場一致可決し之を關東廳、滿鐵、軍司令部その他各要路に提出し更に撤廢運動の方法に關し審議決定する處あつて午後一時半散會した

決議文

滿蒙における我が經濟發展の一轉期に直面するに際し滿鐵社員消費組合並に關東廳職員購買會の存在は既往の事實に徵し我滿蒙植民の特異性に反し邦商を疲弊困憊の窮地に陷らしめ邦人常住の基礎を破壞し經濟的發展を阻止するものなりと認む依つて國家的政策の見地に基き此際速に之が撤廢斷行を要望す

鐵嶺も起つ
一齊に猛運動か

【鐵嶺】時局は將に好轉し在滿邦人は階級の如何を問はず奮起するの秋、殊に過去十年財界の不況と滿鐵社員消費組合の存在に壓せられ疲弊困憊其極にあつた在滿邦商は今回の好機こそ再び來らず滿鐵も消費組合存續如何の如き小問題に拘泥する事なく在滿邦人の活路を與へる爲めには萬難を排して援助指導するであらうとの見解から滿洲各地商人間に滿鐵消費組合撤廢運動が再燃し當地にも各所から飛檄頻りに來り總起立を促して來たのでもとより鐵嶺商人も喜んで參加すべきものなりとし十日の輸入組合總會に於て運動の方法その他について愼重協議を遂げたが近く各地相呼應して一齊に猛運動を起さんと敦圍いてゐる

長春驛頭の悲しみ（滿鐵殉職社員を迎へて）

出動八十日目に鐵嶺部隊歸還す
歡呼の聲驛頭を埋む

【鐵嶺】鐵嶺守備隊第三中隊は今回の事變勃發と同時に奉天へ出動し北大營東大營の戰鬪に參加更に長驅昌圖紅頂山を攻擊し長春吉林に轉戰次で鄭家屯方面に出動到るところ勝々たる武名を擧げたが今回留守隊の第四中隊と交替する事となり吉川大尉の率ゐる第四中隊は九日朝十一時發列車にて官民歡呼の聲を浴びながら四平街に出動し同日午後一時五十分神田大尉引率の第三中隊は出動後八十日目懷しい鐵嶺に凱旋して來た、驛頭には學生團を始め各團體官民等多數出迎へ手に〱小旗を振つて歡呼し神田中隊長は歡迎市民に對し感謝の辭を述べ青木署長發聲の下に第三中隊の萬歲を三唱し中隊長以下七十餘名の將士は步武堂々喇叭の響きも勇ましく鐵嶺神社に參拜思ひ出の兵營に入つたが八十日の出動轉戰に一人の戰死者も出さず全身雪に焦げた其面影は勇ましくも亦歡迎市民を力强く感激させた

營口縣自治執行委員會成立

【營口】營口縣自治執行委員會委員長楊濟源氏は四日附を以て去る三日委員會成立の旨發表したが委員長は楊濟源氏、副委員長は白銘鐵委員は李長元、王恩漸、王陰槐谷中山、高吉光、濕硯田の諸氏にして七日同委員會役員の任命があつた、總務處長に楊濟源、警務處長に白銘興、教育處長は白銘鐵氏兼任とし商工處長及び財務處長には谷中山氏（兼）農務處長には王陰槐氏の諸氏任命せられた倘從來縣政府と稱してゐた名稱を廢して縣公署と改められた從來商務總會内に設けられた營口善後委員會は奉天指導本部長の命により營口自治指導委員會の成立と共に解消した

兵隊さんから鮮人へ慰問品
開原守備隊將士の美擧

【開原】開原守備隊將卒諸氏は今回避難鮮人救濟の一助として開原時局後援會が開原婦人聯合會に依頼し古着類を募集しつゝあるを聞き込み各自の配給を受けし慰問品を持寄り憐れな鮮人に寄贈すべく後援會事務所へ申込んで來た

九十二名の遺骨輸送

【奉天】第二師團戰死者九十二名及び獨立守備隊戰死者一名の遺骨は夫々沿線原駐部落に輸送せられるが奉天には十一日十七時二十分着列車で歸着二十九名の遺骨と合せて十二日七時十分發列車で離奉大連經由內地へ輸送せらるる筈である

旅大道路で自動車墜落

【旅順】八日午後二時過ぎ大連滿洲トラック自動車大一〇二一號運轉手白化德（二三）は旅大道路龍王塘驛田傍らを大連に向け疾走中餘りスピードを出し過ぎた爲め左方車道外約六尺の下へ眞逆樣に墜落したが足部へ擦過傷を負ふのみで別狀なく車體は相當の損害を生じた

開原東北を續る鐵條網竣工
延長實に二千六百米

【開原】開原警察の一方法として前田開原警察署長の考案に依る開原附屬地東北兩方面を圍繞する鐵條網は漸く竣工したが其の全長二千六百五十一米六〇にして工費三千五百四十四圓四十八錢を費したこの一切の費用は附屬地商公議會の寄附したものであるといふ

營口婦人會

【營口】時局に貢獻の目的を以て營口各宗婦人會を打つて一丸とした營口聯合婦人會なる婦人團體を設置すべしとの議各婦人團體間に起り愈々十日午後零時半から公會堂に於て發會式を行ひ開會の辭に次で君が代の合唱あり後議事

撫順奧で大刀會約五千名が結黨
各地で暴行をつくす

【撫順】撫順外滿鐵各沿線背後地一帶に亘つて數萬の黨員を擁し横暴の限りを盡してゐた「大刀會」は一昨年頃一まづ解散した爲め良民は安堵の胸を撫で下してゐたが今回の時局紛糾の隙に乘じ亦復前後地龍化、新濱、濱原、通化各縣その他各地に三四百名乃至二千名の大小結黨を組織各長銃火器から支那槍青龍刀兇器を所持その總數約五千が各地に割據中國共產黨系と氣脈を通じ前記各縣下邦農を戶每に掠奪暴行の限りを盡くすに至つた、殊に邦農は兵匪、不逞鮮人警官隊大刀會等から襲ふに至らざる迫害を加へられその慘狀たるや言語に絕するものがある

板橋子に匪兵

【奉天】奉天を西北方に距る三里の板橋子西方一里半の支那部落に九日午後二時半頃八十名の騎馬匪兵が來襲し掠奪に暴行を敢行し猛威を振つてゐるので同地方居住民は續々奉天に避難中である

大疙疸不穩
自治指導員に何事か畫策

【鐵嶺】奉天省政府自治會指導委員本部では去る四日西安縣大疙疸に指導委員を派しこれに滿鐵路顧問、西安炭鑛派遣員各關係者及撫順奉天等の商人等が加はり一行

小さな姉妹が慰問金
七圓六十八錢を戰傷者へ

【安東】時局突發以來安東に於ては婦人團體の活躍、校書連の奮鬪朝日校生徒の獻金、青訓、青年聯盟、修養團其他の活動等非常に感動を與へてゐるが現大和小學校通學中の五番通四丁目の植原新七氏の息女綾子（一〇）さんと良惠（五）さんの兩名も學校の先生や親達より寒い〱北滿方面で國の爲め働いてゐる兵隊さんや敵の彈丸や寒さの爲め負傷兵の話を聞いて二人は相談の上暇々に祖母さんの肩をたゝいて貰つたお金や母さんのお手傳ひ等をして貰つたお金を貯金箱にためてゐたが其の全部の七圓六十八錢を八日地方事務所に持參し戰傷者の慰問に當てもらいたいと申出で係の者は非常に感激してゐた

鞍山製鐵所の負傷者身元

【鞍山】既報した鞍山製鐵所選鑛工場還元爐破裂の負傷者はその後調査の結果日本人中黑係長外金屋敷佐一、野崎大八郎の二職工鮮人李照善、支那人十三名合計十七名に達し李照善及支那人張仙坡の兩名は頗る重傷にて全治三十五日を要し他は割合に輕傷であるが損害は輕微に止まつて居ると

（……に入り經過報告、會則審議、役員選擧、宣言朗讀、來賓祝詞等あり引續き婦人團聯合會主催の講演に入り軍事講話、會員有志の感想談來賓有志の感想談あり散會）

營口に飛行場

【營口】奉天飛行隊岡田飛行大尉は數日來當地に飛行場設置の件に付實地調査の爲來營中であつたがまだ確定とは云ひ得ざるも豫定地として牛家屯隔離所南方廣場を適當と認め調査を終へ歸奉した、錦州方面の事態が日々重大化するので當地に飛行場の設置は吃緊事なりとし市民に於ても大會を開いて軍部に請願する筈である

旅順市參事會

【旅順】旅順市では十二日午後一時から左記議案に對し市參事會を召集する

一、市營住宅貸下規則表中改正の件
一、寄附金收受の件
一、對時局旅順市民會へ補助の件
一、旅順青年義勇警備隊へ補助の件

奉天の慰靈祭

駐奉步兵第二十九聯隊のチチハル方面における激戰で戰歿せる故陣野原特務曹長以下九名の慰靈祭は九日奉天忠靈塔で執行された寫眞は平田第二十九聯隊長が部下の英靈に對し弔辭を朗讀するところ

日章旗を掲げた匪賊團

【鐵嶺】九日朝三時頃鐵嶺縣下大孤家子部落（新臺子西南方四邦里）に日章旗を飜へし公安隊の正服を着用せる約百名の騎馬賊襲來し盛んに掠奪中の旨情報に接し虎石臺守備隊より八十名新臺子派出所より森田警部補以下自警團二十名討伐のため出動し午後三時頃泣殷々たる砲聲新臺子市中に響いたが陸軍機も戰況偵察のため出動した、右賊團は日章旗を揭げ公安隊正服を着用せる點より見て過般大擧賊團に投じたる新民縣の公安隊に非ずやと觀られてゐる

二十一名が同日午後五時頃大疙疸に到着縣政府に赴き縣長に面會を求めたるところ縣長は病氣なりと稱して指導委員に面會せず一行は五日大疙疸炭礦を視察し引續き縣政務を引繼ぐべく滯在中であるが同地官民は右一行に對して何事かを畫策しつゝある模樣で或は危害を加へん形勢にあり市中不穩の空氣が漲つてゐると

義勇軍を組織

【鐵嶺】新城堡南方約三里半百山子に於て元奉天軍大隊長たりし王某が主謀者となり昨今頻りに義勇軍の組織に奔走し募兵に勸誘しつゝある模樣なるが右義勇軍組織の目的は舊十一月一日を期して新城子及び新臺子を襲擊する爲めの抗日義勇軍らしく武器は錦州政府より豐富に渡る旨公言してゐる併しそれにもまして滑稽なるは募兵の條件で其第一條には麗々しく「掠奪强姦自由勝手たるべし」と苦力連の歡迎しさうな文句を揭げてゐると

自警團の惡業

【鞍山】九日大孤山派出所より鞍山署への報告に依れば去月三十日大孤山南方孤山子自衞團は大孤山採礦所苦力劉某を强盜犯人の嫌疑を以て本部に拘引し麥粉六袋持參すれば放置すると言つたので同人家族は麥粉六袋を持參し去る二日放免したが鞍山署では直に七嶺子公安隊に對し自衞團の取締を嚴重にすべく抗議した

河村選手出發
十五日安東へ

【奉天】明春アメリカで開催される世界オリンピック大會に出場する奉天側選手河村泰男君は十五日九時發安奉線列車で出發安東において木谷、石原兩選手と落合ひ東上するが奉天高女の井上浩子嬢は今回の出場を見合せフインランドにおいて開催される世界スケート選手權大會に出場する筈

沿線往來

▲首藤滿鐵理事　九日朝來奉
▲鶴見祐輔氏　九日長春より來奉
▲大藤敏三氏（新任旅順醫院耳鼻咽喉科部長）九日旅順市內各方面を歷訪新任挨拶
▲高橋安東地委議長　九日鄉里伊豫新居濱を出發し十一日午後八時輸安の豫定
▲茨城國民高等學校生徒五十名　九日朝十時半着列車にて來鐵協拓農場を視察し午後一時發列車にて北行
▲渡邊遼陽時局委員會常務委員　九日奉天の慰靈祭出席のため奉天へ
▲生駒拓務省管理局長　着守備隊警察署員を慰問して北行同日十八時廿分着列車にて奉天着
▲阪本善藏氏（鐵嶺署巡查部長）十一日鞍山より赴任の筈
▲尾崎元次郎氏（貴族院議員）外六名の靜岡縣在鄉軍人慰問團一行　八日鞍山着關係方面を慰問同日湯崗子へ

吹く風も物かはの體力を養へ

世界人類の健康への憧憬はオリンピア運動競技の遠き昔から一日も絕へない。溢るゝ如き國民の健康は、富と生産とを盛んにしてその國の國力を涵養す、まさしく健康の民から健全な文化と偉人は生れる。生氣潑剌たる肉體の發育は、個人の絕へざる憧憬であり。國家の求むる實である。

ひよろ長や脊ぶくれの姿を絕ち日本を文化と健康の坩堝としてます〱偉人の輩出を見るべく、國民自らが心掛けねばならぬ。

寒風と呼吸器病との恐しい道行

鈴懸の街路樹が冬の空つ風に寒いわなゝきを始めると、青い顏した感冒の神が大團扇を擴げてこゝを先途と煽り立てるので、あちらにもこちらにも感冒がはやる、これから感冒の原因は心身の疲勞や衰弱から、新陳代謝が不充分となり、寒さに負けて身體の抵抗力が弱るからである、何ァ感冒ぐらいと油斷してゐると氣管支を冒される、扁桃腺を冒される、やれ百日咳じや肺炎じやと大人も小兒も感冒のためにしば〱重病に陷ることがある。かりそめの感冒がもとで、可惜生命を奪はれる人が隨分多い殊に年齡が幼い程危險率も多く、哺乳兒などは感冒に罹ると忽ち氣管支加答兒を起し、引續いて毛細氣管支炎又は肺炎となり易く、ために不幸の結果を招くことも多いのであるから平生の健康法と共に罹つた時の處置を考へて居らねばならぬ。

健康戰線を護る冬の手當法

昔から感冒の神は臍の下、と云つて身體强健で榮養を充分攝つて居れば感冒の神も逃げ出すが、生身の體はそうは參らぬ、抵抗力を强めて榮養を昂めるには、あの有名な補血强壯劑ブルトーゼを服めば充分であるが、感冒を引き易い人殊に結核性の人などは、傳ばぬ先の要慎として、新陳代謝を旺盛にし、病菌に對して强大なる抵抗力を養ひ、食欲を進め氣管支加答兒百日咳、肋膜炎、肺結核、喉頭結核其他呼吸器疾患に、驚くべき卓効あるグアヤコール、ブルトーゼ（半ケ月分二圓六十錢一ケ月分四圓三十錢）を連用して冬の健康戰線を突破し給へ、發賣元は大阪市道修町二、株式會社藤澤友吉商店小田博士著（呼吸器病養生法）郵呈

長春　鮮人傭員採用

長春驛では九日附を以て鮮人傭員四名を採用實務に當らせたが二名は驛構内勤務電信室勤務一名驛小荷物係勤務一名として配屬された尚新採用者四名は長春普通學堂出身長春に在住してゐた者である因に氏名は左の如し

李一源(二二)宋鍋出(二一)驛構内勤務、金明賀(一八)小荷物係、鄭春溶(一九)電信室勤務

北關夜話

時局を種に奉天及遼陽方面の支那要人から恐喝詐欺で金錢を強要した小林天童、遼陽領事館で懲役四年の判決を受く▲軍部を惡用して蒙古役人から多額の金を恐喝した泉廉治、長春領事館で懲役八月の判決を受け控訴、檢事事務取扱の中川警部廉治の判決輕しとして控訴す▲天童は四年、廉治は八月、廉治は餘に安すぎる、惡性惡徳でも新聞記者であるためか?長春市民は廉治の控訴と檢事の控訴を機とし播き直しの重刑を希望してゐる▲蒙古役人から軍部の招宴運動費として金をせしめたことは嚴正なる日本の軍隊を金で動く支那軍隊と同一視せしめたことで日本軍隊を侮辱したことである▲日本軍隊は今度の事變で隨分儲かつたらうなど、思つてゐる支那人に對し益々信ぜさせることゝなり秋毫も犯さぬ帝國軍人にぬぐふべからざる汚名を着せた廉治の罪は最も重大であらねばならぬ▲長春警察廉治の操行調査餘りに抽象的であり杜撰である何がために一つ一つ具體的報告でなかつたか新聞で仇取られる恐ろしさからではよもあるまいが可笑しいぞ▲控訴を好機に控訴公判に當つて檢事、判官諸公の徹底的調査と長春に於ける彼の操行調査を透徹させて貰ひたいものである

開原　非常市民大會

時局は錦州政府の存在に依つて益々險惡擴大しつゝあるに鑑み開原時局後援會發起にて十二月十日午後六時開原公會堂に非常市民大會を開催し其の決議を以て政府當路に増兵斷行、舊政權掃蕩、中立地帶設定反對を電請するに決し同夜は宣言決議終つて佐竹吉村佐藤大坡多安藤中川其他諸氏の演説あり帝國の萬歳を三唱して閉會の順序に舉行した

奉天　上京委員決定

全滿日本人聯合會の決議による増兵並に政府鞭撻上京委員の奉天側人選につき九日午後三時より奉天驛樓に於て協議の結果上田統、守田福松の兩氏に決定し四時頃散會した

塚本長官來奉

塚本關東長官は十一日十五時半着急行にて來奉ヤマトホテルに投宿するが同夜は六時から各方面をホテルに招待し親宴する由

平安座の映畫

南嶺の激戰で戰死せる倉本大尉の悲壯なる戰鬪物語と光輝ある皇軍の戰鬪史を描ける戰爭篇「嗚呼倉本少佐」は倉本大尉の親友總監部附長谷川大尉の總指揮にて奉天第三職場出動により完成し[illegible]

「河古原城」その他「危險信號」の三大名畫を十日より四日間公開する

遼陽　戰死者の遺骨

滿洲駐箚第二師團管下將士で名譽の戰死を遂げ鄕里に歸還と決定した分で公主嶺部隊の分は十一日第二十二列車で奉天から遼陽驛に連絡せられ奉天、遼陽、海城の各部隊に屬する遺骨は十二日午前八時四十五分發列車で離遼することに決定した從つて遼陽歩兵第十六聯隊武者小尉以下四十四名の遺骨も同時刻離遼歸還に付在住者は當日弔旗を揭ぐる外なるべく停車場に見送られたしと

地代免除請願

遼陽に於ける貸家業者の代表土屋大八氏の名義で内田滿鐵總裁に九日附宅地料十ケ年全免の申請書が提出された其の理由左の如し

▲遼陽は滿鐵工場撤廢の爲め千餘人の居住者が減じた事▲遼陽は近々機關區廢止の爲め千餘人の居住邦人を減少すること▲遼陽は悲觀材料のみで滿鐵若くは軍隊以外何等居住者の増加見込みなき事

學生聯盟一行

全國愛國學生聯盟明治大學生三輪健兒外十三名は八日午後急行で來遼師團司令部を初め各方面を歴訪慰問の辭を述べたと

兒童慰安映畫

滿鐵地方部の沿線兒童慰安第四十四回活動寫眞會は十八日午後二時から小學校講堂に於て開催當日のプログラムは左の如くである

▲實寫鯛網と鮪船一卷▲喜劇お轉婆サリー一卷▲科學電燈二卷▲漫畫空の桃太郎一卷▲教訓劇此の子を見よ四卷

因に入場料は大人十錢小人五錢である

鞍山　慰安映畫盛況

九日記者協會主催の下に開催された鞍山軍警及び家族慰安映畫大會は時節柄各方面から多大の贊同を得入場人員晝夜總員實に一千五百四十餘名夜間の如きは一般入場者の入場をことはる等鞍山有史以來の快擧とも言ふべく、入場を拒まれた一般入場者は本日の模樣を一目たりとも見せてくれ市民の熱誠ろゝ今日の快擧を見る丈けで活動寫眞はどうでもいゝからと無理に入場をせまる等未だかつて斯る盛事を見た事はない程であつた斯くして午後十時半鞍山前古未曾有の今日の快擧の幕を閉じた

大石橋　聯合婦人大會

來る十二月十二日(土曜)正午より當地社員倶樂部に於て大石橋聯合婦人大會を開催左記につき協議することになつた

一、會務並に奉天における全滿聯合婦人會出席報告
二、講演岩田獨立守備隊長
三、來賓祝辭

營口　時局委員會

十日時局委員會は九日午後一時から地方事務所において開催の全滿日本人聯合會に出席歸來せる上田正喜氏の報告會を開き決で十日を期し市民大會開催の件十三日において[illegible]の件その他[illegible]會した

熊岳城　時局委員會

熊岳城時局委員會にては九日午後六時三十分よりクラブ日本間に於て緊急會議を開き故大塚上等兵訣別式の件、十一日奉天に於て開催せらるゝ全滿日本人大會出席の件及び新年互禮會の件につき協議の結果第一項に關しては別項の順序にて送迎御通夜の手順定まり第二項全滿日本人大會には岡島貞氏出席方決定した、なほ新年互禮會は例年の通り小學校に全員參集拜賀式終了後クラブ大廣間に於てこれを行ふことゝなつたが尚會費は金三十錢にて成るべく多數の出席を希望すと

遺骨けふ到着

去月六日遼陽縣接官堡の戰爭にて名譽の戰死を遂げた當地守備第一中隊の故大塚上等兵の遺骨は鞍山に安置中であつたが十一日第十二列車(午後五時四分着)にて東海林守備隊長捧持の上歸熊同夜守備隊營内に安置訣別の上十二日第十六列車(十二時三十一分發)にて大連經由内地に向ふ由同夜は時局委員會其他地方有志交代にて營内に通夜の筈

瓦房店　すべてに節約

瓦房店教化聯盟支部にては九日午前十一時より地方事務所會議室に於て年末年始の行事に關し協議會を開催したが大體に於て時局に鑑み各個所に於ける忘年會や新年宴會は可成取止める事元日は廻禮を廢し新年互禮會に於て名刺交換をなし家庭的に於ても簡素節約を旨とする事となつた尚例年消防組は梯子乘を各所で演ずる筈なるも本年は之を止めにして極めて簡略な出初式を行ふ樣になつた

實行委員會

瓦房店機關區撤廢に關する善後策に付實行委員會を九日午後一時より倶樂部に開催したが更に具體案を作つて滿鐵に嘆願する事となつた

金州　管内會長會議

金州民政署管内十四會の會長會議は八日九日の兩日間民政署樓上に於て關東廳地方課大和田理事官及三宅屬立會の上開かれた、先づ八日午前十時增田民政署長の訓示あり大和田理事官の祝辭あつて後諮問事項

一昭和七年度における重なる施設計畫事項如何
二地方開發上特に施設又は改善を要すと認むる事項如何

の大要二項に亘り詳細諮問する處あり後指示事項

一會法規並關係法令精通に關する件外二十三項

注意事項

一戸別割賦課等査定に關する件外一項

の會議を終へ午後三時半より南山會、開家樓に於て統税成績優良の表彰式を行ひ一先づ終了九日午前九時半より引續き指示事項注意事項の會議を爲し同日正午議事を了した

後援會活動

全滿日本人時局後援會大會の決議に基き金州時局後援會では十日政府要路並に衆兩院を始め各要路者に向つて左の意味の電報を發すると共に在滿各主職者に對しても打電する處があつた

一大國難を[illegible]せんとしつゝある錦州を中心とする東北軍閥を即時掃蕩し速やかに滿蒙の絶對安全を許らんことを請ふ

旅順　乘組員歡迎會

永山旅順市長は既報の如く九日入港の帝國練習艦隊今村司令官以下乘組士官候補生一行を主賓に在港の第十六驅逐隊乘組將校約三十名を陪賓として同日正午偕行社において歡迎午餐會を催した

新年互禮會

旅順市官民合同昭和七年一月一日昭和園において開催される新年互禮會並に第二十七回旅順開城記念祝賀宴は午前十一時三十分開會會費は三十錢と決定し申込者は來る十五日迄市役所庶務係へ申込むべしと尚式次第は例年の如く

開會の辭(市長)君が代、萬歳三唱、開宴、退散

と決定した

第二の反抗 (100)

三宅やす子　阿部金剛畫

女同士(四)

「奧樣。何だか、私も、悲しくなつて――」

「…………」

「そんなことを伺ふと、奧樣も、あたしも、おんなじ不幸な女のやうな氣がして――」

「さうなのよ。みんな女は不幸なのよ」

「奧樣、あの、私も、奧樣の通りに不仕合せなんでございます」

お靜は、わつと聲を立てゝ泣き出した。

「ぢやあ――お金の事だけぢやなかつたのね――好きな人と、別れなければならないやうな譯なの」

「別れ――別れてしまひました」

「あら――どうして?そんなことつてないわ。好きな人はね。どんなことがあつても別れちやいけないんだわ。私みたいな莫迦な女がそれはすることなのよ。早く、行つて、もとの通りに、おなんなさいね。遠いところに行つたの?追つかけて行つてもいゝわ。だめよ別れたりなんかしちや」

「だから追かけて――」

「えゝ?」

「もう二度と此世で逢ふのぞみはない別れでございます」

「まあ――なくなりなすつたの」

「今日――でした」

「まあ」

佐枝子は歎息をついて

「ぢやあ悲しいのは無理はないわ――だつて、早まつて死んぢや駄目」

「生きて居る都合がありませんから」

「だつてそれぢやお父さんが――」

「父の事は、どうぞ仰しやらないで下さいまし――私は、どのみち生きて居られない身體でございますから」

「どうして?」

お靜の樣子にふと佐枝子は[illegible]に氣づいたのだ。

「あなた、どうかしてるの?、加減が惡いの?」

「いゝえ」

「だつて、隨分やつれて――顏色がとても苦さうぢやないの?」

お靜は寂しい微笑にまぎらせやうとした。

「さう見えますかしら」

「身體がわるいんぢやない?あたしそんな氣がするわ、あたしの邪推だつたら御免なさいね。だつてあたしも、あなたみたいな顏色になつたことあるわ。やつと此頃なほつたんだわ。もしさうだつたら――よけいな事云つちやつたわね――氣を惡くしないで頂戴」

佐枝子の言葉は、女同士のお靜にはよく諒解が出來るのだ

「奧樣、ほんとにあたくし、さう見えますかしら」

「さうつて、どうなのよ」

佐枝子は笑つて、

「あたし、ひよつとして、あなたおめでたいんぢやないかつて氣がしたのよ」

「……私どもには、こんな不仕合せはございませんわ。それも親にも云へないこんなことを――」

「不仕合せ――さうね。親に云へないのは不仕合せかもしれないけど、あたしみたいに、親にも良人にも云へるんだつて――ことによると、もつと不仕合せかもしれないのよ」

東北軍閥の掃蕩を決議し要路に電請
昨夜の非常市民大會

「兵匪の集團錦州政府を撃つべし」とのスローガンをかゝげた全滿各市の非常市民大會は十日夜を期して大連始め奉天、長春、安東營口その他各地に於て

一齊

に開催されたが大連に於ける非常市民大會は在滿日本人時局後援會主催の下に時局大演説會を兼ね十日午後六時より敷島町歌舞伎座に於て開催された、時局を思ひ國家の前途を憂ふる市民は午後五時過ぎより會場に詰めかけ大連は勿論遠く旅順金州より來會するもの多く中には多數の婦人聽衆も混じり六時開會の際は文字通りに滿場立錐の餘地もない程の況振りであつた、定刻主催者を

代表

して寶性確成氏開會の辭にかへて「聯盟の終焉」と題して一場の演説をなし終つて小川市長の時局後援ア各關係者全部演壇に現れ小川市長非常市民大會の開會を宣し市長自ら司會者となり本非常市民大會の決議案として左の如き決議文を朗讀し同時に右決議案を首相始め要路方面に打電すべきことを聽衆にはかり滿場拍手を以てこれに贊成かくて非常市民大會を終り直に非常市民時局大演説會に移つたが錦士交々立つて

錦州

政府の非と國際聯盟の認識不足を鳴らせば全聽衆は熱狂的なる拍手を以てこれに答へ全市民の憂國の至情をこの一堂に集めたかの感を抱かしめ午後十時過ぎ廃會裡に散會した、なほ當夜の決議文は夕刊所報のものを一部修正したもので左の如きものである

決議文

滿蒙に於ける新政權は確立し庶政其の緒に就かんとす然るに錦州側政府は正規兵數萬と匪賊とを糾合せる大軍を編成して我關東軍に向つて公然挑戦行爲に出て常に東三省を擾亂し暴行掠奪至らざるなく逐次其の數を増加し今や奉天省城は包圍せらるゝの形勢にあり之を放置する時は滿洲は將に一大混亂の巷と化せんとす、此際我が皇軍は萬難を排し速に之れが禍根を絶滅するため錦州を中心とする東北軍閥を即時掃蕩し以て滿蒙の絶對安全を圖るを急務とす

右決議す

旅順からも打電請願
市民大會の形式を以て

十日午前九時市役所に急遽招集された對時局旅順市民會委員會において協議の結果、當夜更に第二次非常市民大會を開催せる形式を以て左の如き電文を母國各要路者四十名に對し打電した

學良軍閥の餘燼錦州方面に集結して各地舊軍閥と通じ皇軍に對し挑戦行動に出づるのみならず匪賊より成る別働隊も亦其數萬に達し各地に出沒して脅掠略奪を恣にして東四省は無政府状態に在り生民の困苦言語に絶す、願はくば速かに我軍隊を増派せられ錦州軍閥を掃蕩し新政府を擁護し以て治安を確保せられんことを請願す

下賜繃帶着奉

皇后、皇太后兩陛下下賜の繃帶は梶井陸軍省衛生課長が捧持して十日午後一時着安奉線急行にて着奉、驛には軍部、官民その他多數の出迎へがあつた【奉天電話】

内鮮滿電話の開通を急ぐ
經費十萬圓を投じて
明春三四月頃までに完成

【東京十日發】内地鮮滿間電話連絡の必要は夙に唱道され内地の方は既に對馬迄完成してゐるが財源難のため擴張工事を中止してゐたところ、今回の滿洲事變で一層その急務が痛感されるに至つたので遞信當局は愈々是が非でも明年度豫算に於て對馬釜山間の工事を完成する事となつた、而して遞信省ではこれとは別に下關釜山間電信線を利用して電話連絡を圖るべく計畫中であるが、その通話試驗の結果其の成功は確實となつたので時局の重大性に鑑み對馬釜山間電話線の完成を待ち切れず愈々經費十萬圓を投じて右電信設備をなすに決し丹羽博士に委囑して明春三月中旬迄には工事を完成し遲くも四月には内地鮮滿間電話の開通を見る運びとなつた

滿鐵の現業員慰問の金品
東京支社を通じて續々と寄贈し來る

【東京特電十日發】滿洲特産協會理事長、東京肥料協會々長松本新平氏は十日滿鐵支社を訪問し大淵支社長と會見の上左の主旨を以て金二百圓を滿鐵從業員にして戰線第一線に活躍する同志のため慰問金を贈呈する事になつた

今回日支事件以來滿洲軍隊並に滿鐵從業員の御奮鬪と御努力は滿蒙の治安に絶大の關係を有する吾人特産商として等しく深甚の謝意を表する處である、殊に第一線に活躍する滿鐵從業員に對して最大の敬意を表したい

また赤坂區の中西敏二氏外二名の區會議員は十日正午頃大淵支社長を訪問し金一封を持つて滿鐵從業員に對し感謝の意を表した、更に千葉縣白里水産農業補習學校より同校學生の成績品を一纏めとして滿鐵現業員の慰問の意を以てこれを寄贈したが滿鐵現業員に對する後援は日を追つて益々さかんになりつゝある

決議文を朗讀
昨夜の非常市民大會

また新城子に匪賊團迫る
遼河を渡つて移動中

十日午後四時頃新城子の西北第二十支里の達連屯に約百名の匪賊現れ同村民約三千名は新城子に避難し來つたが、約一千名の匪賊は遼河を渡り河の東方に移動しつゝありとの情報に虎石臺守備隊は午後七時半の列車で主力を新城子に移し警戒中である、また石佛寺方面にも匪賊が遼河を渡り續々移動中のものあり奉天署では午後六時半鈴木部長以下五名の警官が新城子附近地警戒に派遣された【奉天電話】

諸木理に襲來

呉家荒派出所員からの報告に依れば同地の西北約一里半を隔てたる諸木理に約百名の兵匪來襲の情報ありこれが防備に就いて目下準備中である【奉天電話】

施家堡子へ急援隊
賊團俄然活氣

施家堡子出動中の守備隊は任務を了へ引揚後俄然賊團は積極的に出

寒いのに驚いた
靜岡の慰問使

駐滿軍隊慰問に來滿中であつた靜岡縣在郷軍人會支部慰問使の一行は十日出帆ばいかる丸にて歸國したが、團長たる貴族院議員尾崎元次郎氏は語る

北滿は寒いといふ覺悟は決めてゐたが來てみてその餘りに想像してゐたより寒いのには一驚した、それだけに北滿の野に轉戰する我勇士らの苦しみがよく解る、自分達は北はチチハル迄行つたがどこの衛戍病院に行つても凍傷患者の多い事で彼等が「こんな事で御國のために働けぬのは殘念だ」と苦悶してゐる有樣を見て涙を催さざるを得なかつた

また同船で京都愛國青年大會の代表として派遣された慰問使柴田金三郎福島佐太郎兩氏も歸國した

乘船客數を峻烈に取り締る
入港の日本船に對し

最近にいたり上海青島天津をはじめ支那各港における日本船舶に對する公安局或ひは海關吏の執務振りはとみに峻嚴の度を加へ殊に青島の如きはデッキパッセンジャーにいたるまで一人々々デッキに列ばせその頭數を數へ上げた上萬一定員より超過の際はそれが理由をたゞし頗る不遜な態度をしめすので各船ともにこれがため迷惑を受けてゐる、右は滿洲事件に對する支那側の感情が手傳つてゐるものと見えて去る十日午後にいたり當地大汽本社宛青島支店より今後は假令寄力さいへど定員を超過せざる樣辦法を設けられたしと依頼電があつた

兵隊さんの慰問に松林小學生が一生懸命
三十餘圓を貯金して昨日獻金

松林小學校の兒童が組織してゐる自治會では時局に鑑み兵匪と酷寒に鬪つてゐる出動軍隊に對し慰問金を贈る事となり、總會を開いた去月十四日以來いたいけな各會員は校内に募金箱を造り學業の傍ら家庭にあつて靴磨きを始め或はお掃除を爲し走り小使ひ等をして調達した金を入れてゐたが締切りの十二月一日に役員の男生徒二人、女生徒二名立ち會ひ箱を開いて調べた處三十四圓八十九錢に達してゐたので十日市役所に出頭し軍隊慰問金として屆け出た、因に學校當局の調査した處によれば兒童の調査方法内譯は左の通りで軍隊ならずとも感激措く能はざるものがある

▲お部屋を掃除して二七▲神棚佛壇をお掃除して六▲お使をして一一四▲お炊事として一八▲靴磨きをして(父その他家中の人の)四一▲兩親老人の肩を叩き四六▲弟妹の子守をして二八▲床敷き、ストーブ焚き、薪割等家事の手傳を始めて九二▲おやつの節約によるもの一一五▲電車賃を節約して三二▲子供デー活動をよしたもの一七▲手袋が古いので我慢する事にして二▲この月だけ雜誌をよして三▲豫てから貯めてあつた金で一六▲その他小使を節約して三四▲勉强したり良い點による賞金を六▲他家のお手傳によるもの三▲活動の札賣して一▲親類や兩親から貰つた金二〇合計六二一件

忘年會費を獻金
福昌華工が三百圓を

福昌華工會社では日本人社員の決議により時局柄忘年會を取りやめこれが代りとして北滿各地に活躍する軍隊に獻金すべく十日午後金三百圓を水上署に送方依頼があつた、右三百圓は百五十圓を軍隊に五十圓を滿鐵社の第一線に活動する人達に百圓を應援警察官の慰問とすると

奉天滯在
來春まで
矯風會の代表

る婦人矯風會理事久布白落實、林歌子兩女史は十二日午後一時半から協和會館で婦人への講演をなした後奉天に向ふが兩女史は出動軍隊その他に對して最も有効な時宜に適した慰問をするためには代表者が現地に止まる必要ありとて來春まで奉天に滯在すると

出動軍隊慰問のため十一日來連した

東北饑饉救濟に各省で醵金

【東京十日發】東北三縣、北海道饑饉救濟の爲め各省高等官は月俸二百分の一を醵金する事に決定した

西檢藝妓逃亡

市内惠比須町二〇二西檢番鶴翠樓抱藝妓近松こと坪内富美子(二〇)同米若こと山田リキ(二七)の兩名は九日午後八時ごろ客と共に浪速町ダイヤカフエーに赴くと稱して外出したまゝ歸宅せず西檢番に寄食中の野田淺吉(三)と逃走した形跡があるので十日樓主より小崗子署へ搜査方を願出でた

購買組合公判

關東廳購買組合大連支部の不正事件續行公判は十日大連地方法院一號法廷で野本裁判長係開廷、法律問題として元組合主事玉城喜四郎の職務上の權限が問題となり、大連民政署富田庶務課長外二名の證人喚問あり午後零時三十分休憩午後一時から續行の筈

次回は來春

十日午後一時から續開し證人訊問を終つたが次回公判は明年二月十八日で檢察官の論告及求刑ある筈

皇軍慰問に支那人が獻金
京城在住の十五名が

【京城特電十日發】在滿皇軍に對する慰問は各方面からなされてゐるが京城黄金町二丁目石炭商三榮商會の支那人勞働者徐某ほか十四名は各自三十錢づゝを醵金し本町署に出頭し、「本國であんな騷ぎがある時こうして安心して仕事が出來ることは全く感謝に堪へません」と、僅少だが日本軍の慰問金の一部に加へて頂きたいと述べ係官を面喰はせたがその美しい心根に何れも感激した

全大連射擊大會開催
來る十三日と二十日の二日間
春日池畔で本社主催

現下の時局重大性に鑑み國民は常に武裝的精神を涵養して一朝有事の場合は擧國一致國防の任に當り銃をとつて戰場に臨む覺悟が必要である、今回事變に際してはこの一事が如實に證明され北滿天津方面に於ては青年男子は勿論婦女子に至るまで戰鬪に加つた實例ありこれ等の事實より見て大連市民も平和を保つ反面治にゐて亂を忘れず常時銃器の取扱ひ並に射擊の方法を會得し剛膽沈着なる態度を養つて置く準備が緊要である本社はこの意味に於て大連市民射擊會と種々協議の結果來る十三日廿日兩日春日池射擊場に於て全大連射擊大會を開催し一般市民に射擊術を教練するとともに老幼男女を問はず兵器の取扱ひ射擊の方法を指導敎授しこれが智識を普及せしむることゝし、決定した規定左の如し

第一次小銃射擊大會

▲期日十二月十三日午前九時開始
▲申込締切同日午後一時まで
▲申込場所射擊場事務所まで
▲距離二百米伏姿
▲射彈モーゼル式五發
▲射票料二十錢(學生婦人半額)
▲第一回射擊者受付四百五十名但し時間の都合にて增減あり
▲採點法及賞品

左の四個班に區別して採點し標準點以上の得點者に賞品を授與す

(一)第一班在郷軍人(既敎育者)警察官、射擊會員(特一等射手)にして三十五點以上得點者
(二)第二班一般市民(滿十五才以上)にして二十七點以上得點者
(三)第三班學生、青年訓練生にして二十五點以上得點者
(四)第四班女學生及び一般婦人にして十點以上得點者

但し全射手中より成績優秀なるもの三十等までには滿日賞を授與す

採點方法は大連市民射擊會の採點規則に依る

第二次拳銃射擊大會

▲期日十二月二十日午前九時開始
▲申込締切同日午後一時まで
▲申込場所同射擊場事務所
▲射距離三十米立姿
▲射彈モーゼル、ブローニング五發
▲射票料二十錢(學生婦人半額)
▲射擊者受付人員四百五十名但し時間の都合に依り增減あり
▲採點方法及び賞品

左の三個班に區別して採點し標準點以上の得點者に賞品を授與す

(一)第一班一般市民(滿十五歳以上)にして三十五點以上
(二)第二班學生、青訓生にして二十五點以上
(三)第三班女學生婦人にして十點以上

但し全射擊者中より成績優秀なるもの三十等までに滿日賞を授與す

採點方法は大連市民射擊會の採點規則に依るものとす

前期と同樣の滿鐵の賞與
雇、傭員から支給

滿鐵の年末賞與は雇、傭員に對しては十日より支給されたが事務員技術員以上に對しては數日遲れ十四、五日頃支給さるゝ筈である、賞與率は大體前期と同樣である

井杉氏遺族に弔慰金を贈呈

滿洲青年聯盟では過般盛大に催した第四議會において、滿場一致で決議した故井杉特務曹長遺族救濟に關する件(即ち、聯盟精神を基調とせる懇篤なる弔慰書および聯盟同志よりの弔慰金を送呈)は爾來本部で其送呈手續方準備中のところ、十日聯盟を代表して灘口仙頭兩氏は弔慰書及び弔慰金百五圓を携へ、故井杉氏生前の親友たる當地早川正雄氏を通じて其送呈方を依頼した、なほ同聯盟では故中村少佐の遺族に對しても同樣弔慰書を送呈なしたと

中等校雄辯會

第二十三回全滿中等學校聯合學生雄辯會は基督教青年會主催で十三日午後一時から同會講堂で開催されるが演題は左の通りである

演題	學校	氏名
新日本建設の爲に	育成	今村茂八郎
民族生存と吾人の覺悟	育成	岡田定春
國難多し	安東中學	小川義直
黎明	同	棟元榮次
劍禪議	大連二中	笹川茂
未定	同	岸榮一
青春の歸讃者	旅順一中	梅宮三郎
現代青年の覺悟	旅順一中	高索辰正
工業日本の現状に就て	大連一中	小松武彦
巨人ガンヂーを想ふ	大連一中	佐久間正夫

岸博士は精神病者
明道會事件は豫審免訴

【東京十日發】元東京市衛生試驗所長岸一太博士及び朱子朝鮮人高大業の明道會事件は詐欺罪として起訴收容中だつたが滿一年を經過したが帝大精神學科三宅博士の鑑定の結果岸博士は誇大妄想性精神異状者高大業は鬱憂性精神病者と鑑定の結果、九日終に兩名共豫審免訴に決定した博士は論文始め陸軍囑託で砂鐵精煉法その他を研究

石炭
鶴田號
電話 五九〇〇 六〇〇〇

大連商業演習

大連商業學校では時局に對する非常手段に備へるため十日午後一時より友木校長以下職員指揮の下に全校生徒が同校内外において秩序整然たる防火及び警備の操練を行つた

修養團向上會

日本橋、滿鐵本社兩支部の合同主催で十一日午後六時三十分から市内攝津町大聖寺において開會、脇屋次郎氏の「決意の時期」と題する講演を催す多數會員並びに一般の來會を歡迎するさ

森永時局賣出

森永ベルトライン協會大連支部では森永の菓子の特價品を除く外一切を十二月十日から月末迄一割引の「時局賣出し」を催し、この賣上の二歩に相當する金品を軍隊及警察官慰問として醵金する

安樂椅子

戰小カフエー界に大きい刺戟と脅威を與へてゐる信濃町水產會社跡の大連會館も愈々十三日を以て開業披露をする運びとなつたので先日來大連署めがけて女給の願ひ出でが押しかけ、こゝもと藤井保安主任は「女攻め」にあつてクタ／＼の態。

……◇……

はたの見る目は羨ましさうな役目でも當の藤井主任にして見れば原籍、現住所、經歷と微に入り細を穿つて調査の上いちく許否の印を捺されればならぬ、中には妻子ある男と同棲し男を養はんがため女給に出るもの、前科の前身を隱してゐるもの、内地で藝妓稼業中前借を蹈み倒して逃走して來てゐるものなど千差萬別、こんなのには公安風紀上許可は出來ぬ、そうかと思ふと不幸な家庭の内幕を聞かされてついホロリと同情せねばならぬものなどもあり、三十人もの身元調べには全くグッタリ疲れたものださうな。

……◇……

ところで新輸入を看板にしてゐる大連會館の女給の色彩は内地直輸入は僅か二十人足らず、あとの數十名は市中のカフエーを轉々として歩いてゐる顏觸ればかり、これでは大連のカフエー聯盟も女給サンだけにおいては大して異狀なしと見てよからう【カットは旅順驛のスタンプ】

健康は胃腸から
胃腸病者へ急告
無料治療開始

胃腸病に惱む人は此の好機を逸せず透熱光線療法を一度試み下さい。慢性痼疾胃腸病が必ず全治します(無料期間自十二月十一日至十四日)
胃腸病。婦人病。神經痛。若返法。
特許臼倉式透熱光線治療器販賣も致します

大連市監部通九三(吉野町留場南側裏通)
特許臼倉式カルク透熱療器
臼倉胃腸療院
主 臼倉芳三郎

喜又君
店話ついた安心してすぐかへれ
川 勝

入院應需
内科 小兒科
相原醫院
大連市吉野町三番地
電話四二九一番

浪速町通りに
茶めし
おでんや
が出來ました
是非御試食下さい
扇芳ビル横
みやこ

月美人インキ
プンタス
鬼印肉本舖

根本フトン
購買會當籤廣告

十一月分
C組 三七番
D組 二一番
E組 一九番
F組 九九番
G組 三五番

右の通當籤仕候
大連市山縣通三井物產横
合資會社 吉田商會

◎頭痛にノーシン◎

小兒科專門
今井醫院
大連紀伊町二七
電話六〇五〇番

滿蒙より母國への年賀狀は
本協會發行の意義ある
滿蒙紹介繪葉書
を是非お使用下さい

一、曉鷄聲 一、滿蒙現勢地圖 一、孫悟空 一、招財童子
右四種は何れもオフセット六度刷の極彩色にて他に其の比を見ない本協會自慢の出來榮にて必ず大方の好評を博するものと自信を持つて居ります。(寫眞は滿蒙現勢地圖)

●申込期限十二月十四日
●配付期日十二月二十日

代金 拾組(一組四枚) 金五十錢
住所氏名印刷料百枚に付三十錢

發行・申込所
大連市紀伊町
電話三七四一
中日文化協會

大連市浪速町(磐城町角)
内外高級果物
御歳暮贈答用品
籠入
多少ニ不拘迅速配達致シマス
イワサキ果實店
電話三七五六番

光榮の
吉光金庫
御眞影奉安金庫
大連民政署より御下命拜受

本年十二月一日滯りなく御座据完了の出來ました事は偏に御選定官の御温澤と謹而深謝いたしますと共に平素吉光金庫御愛用の御得意樣各位の御指導御鞭撻の賜にほかならぬと存じまして厚く／＼御禮申上る次第で御座います

大連市伊勢町二十七番地
吉光金庫滿洲代理店
御下命拜受者
佐井田洋行
佐井田實造 謹白

各位樣(御芳名省略)

曙の鐘 (135)

倉田潮　河野想多畫

幸福（一）

今日もよく晴れた日だつた。

春木は朝の川を見ようと、食事の前にたえ子と連れ立つて家を出た。たえ子は恥しげに、顔をうなだれて、彼の後からついて來た。

朝の川は深い霧に包まれて、水面も向ふ岸も全く見えなかつた。たゞ霧の中から、ろのきしむ音が瀬のせゝらぎに交つて聞えて來た。

「たえ子さん」と春木は土堤に立ち止まつて、後から來るたえ子の手をとつた。「私達はこゝにゐる中に、このよい自然に十分健康を回復して、改めて東京へ出て働きませうね」

たえ子はちらと春木を見てうなづいたが、直眞紅になつて顔をうな垂れた。春木はひしとほたえ子に愛を感じて、その肩を抱きながら、

「私達の結婚するのを、あなたの御母さんは許してくれるでせうか」

「許してくれないかもしれませんが、それは一時だと思ひますわ。後ではきつと許してくれてよ。でも……」

さたえ子は鳥渡ためらうて、

「大山さんは何うしたでせうね」

「あれからずつと新聞を見ないがほんとに何うしたでせう」

「さうねえ、新聞にはきつと出てゐると思ひますが……」

新聞はこの村へは一ケ所だけしか來てゐないとのことを、春木は着いた日に主人から聞いたのだつた。それも配達ではなく、村の大家と云ふ家へ東京から直接に送つてくるのだつた。そのとち込みを村の人が廻覽式に廻し合つて讀んでゐるので、春木の泊つてゐる家へも間もなく廻つて來ると主人は云つてゐた。こゝに長くゐるやうになれば東京から新聞を取りよせねばならないとは思ひながら、

「もう少し上手に出て見ませうか」

と春木はたえ子のうなづくのを待つて、雜木林を川上の方に傳つて行つた。落葉が歩みにつれてかさこそと鳴つて、背中に小さい紋のある小鳥が繁みから飛び出した。セピヤ色に枯れた雜木の葉越しに眺める空は、青ずんで清く晴れあがつてゐた。

川の曲るところまで行つて、陽あたりのいゝ草の上に腰をおろすと、霧は何時か薄らいで、朝日に輝く川水が銀の帶をすてたやうに曲りくねつて流れてゐる樣が見えた。このあたりは中流であると聞いたが、利根川だけに川幅はゆうに半丁はあつた。半丁の銀の帶に筏や帆かけ船が模樣のやうに見えるのも美しかつた。

「いゝですわね」

さたえ子は深く息を引いて呟いた。春木もうなづきながら大自然の莊嚴さに見とれた。腐敗した都會をのみ見なれた眼には、自然は快い清涼劑であつた。二人は戀の幸福と自然の清涼劑の爲によみがへつて行くやうな氣持を覺えた。

朝の陽に照されながら、二人はやゝ暫く互によりそつて、枯草の上に坐つてゐた。

たえ子は恥じたやうに今も顔をあげなかつた。襟の透き通るやうなカーブが春木の眼にしみた。しかし、二人はしつかりと其の手を組み合してゐた。やゝ暫く默つてゐた後に、

「あなたはあけみさんと別に關係はなかつたのですか」

さたえ子は僅に春木の顔を見て訊いた。

「ええ、別にありやしません」

「でも、あけみさんはあなたと戀に落ちてゐるやうなことを云つてゐましたわ」

「それは壯三があなたと戀に落ちたと宣傳して歩いたと同じ謀です」

「それなら安心ですが……」

さたえ子は云つたが、春木は言葉の上ではあけみと戀し合ふと約束してゐるので、已をいつはつた後の寂しさを感ぜずにはゐられなかつた。

滿日俳壇

寒の月

島田青峰選

撫順　松尾　天巣

坑內を出でたるところ冬の月
寒月や石炭焚いて露天掘
寒月やショベル並びて露天掘
まばらなる木立にかゝる冬の月
寒月や木立に雪のあるところ
雪もよひ寒月薄く見えにけり
寒月や土塀の中の百姓家
土壁をめぐらし住める冬の月
夕べより積りし雪や冬の月
煤煙に濁れる町や冬の月
薄氷の光れる沼や冬の月
雪雲の流れて速し冬の月
高々とポプラ並木や冬の月
銃音の聞えずなりし冬の月
城門を堅く閉ざして冬の月
寒月や二三人づゝなる巡邏兵
鐵甲冠りし兵や冬の月
寒月に日の丸高し奉天城
銃劍のきらめき光り冬の月
寒月や時局を示す掲示板
號外を配りて行くや冬の月
慌しく傳令過ぎぬ冬の月
ラヂオ聽く人の溜りや冬の月

撫順　大野　香雨

煤煙の空を離れし冬の月
寒月や煤煙あげて市の空
寒月に劍の如き峰容ち
寒月に遠くも見ゆる部落かな
驅けぬけて急ぐ人なり冬の月
寢ぬること早き村あり冬の月
塔の上に光るものあり冬の月
寒月や辭して出たれど車無し
露天掘の夜の發破や冬の月
寒月に灯火細き小驛かな
うつ伏せばわが靴光る冬の月

大連　筧　鳴鹿

家あればある煙突や寒の月
工場の煙突多し寒の月
寒月に灯れる船や大埠頭
園內の忠靈塔や寒の月
十字路の慰問の鍋や寒の月
寒月や北大營の戰利砲
寒月に影投げてゐる高射砲
塹壕の堅き守りや寒の月

大連　宇都宮鳳翠

鳴騷ぐ枯蘆むらや寒の月
千鳥鳴く磯松風や寒の月
辻馬車の灯あちこちや寒の月
寒月や國境渡る後れ雁
寒月や大煙突の薄煙
寒月や竹竿光る裏小庭
雨雫光る木立や寒の月

大連　吉元　汀雨

寒月や山の上なる無電塔
薄雲の時々過ぎぬ寒の月
吹き晴れて寒月高し奉天城
繋船の吹きさらされて冬の月
寒月の霜に光れる家並かな

大連　高木　春陸

野を遠く光るレールや寒の月
寒月や氷りつめたる大遼河
起伏せる雪の曠野や寒の月
寒月や梟の鳴く宮の森
驅り行く橇まだ見えて寒の月

大連　大坂　黍月

飛行機の響も高し寒の月
聞こして寒月高き野營かな
寒月に高く笛吹く按摩かな

けふの放送

大連　JQAK　十二月十一日

▲午前七時　ラヂオ體操
▲午後五時四十分　ニュース
▲露語講座「テキスト第廿三課」大連語學校講師グロースマン（以下內地中繼六時三十分）
▲講演「年末と郵便」東京中央郵便局長內藤勝造
▲淸元「尾花末露曾我菊一淨瑠璃」淸元梅太夫、同梅代太夫、同梅王太夫三味線梅助、上調子梅七郎
▲小唄「初雪、柳橋から、雪のあした、沖から、風折ぼうし、雲にかけはし、月あかり、年の瀬」唄堀小勢茂、三味線堀小滿茂
▲浪花節「尾花丸第二席」早川辰燕（以下大連放送局より）
▲職業紹介事項
▲天氣豫報
▲ニュース
▲中國劇「子牙津河」遼東俱樂部々員

滿洲日報
發行人 鈴木 昇　編輯人 橋本 喜代治　印刷人 木村 武雄
大連市東公園町卅一番地 發行所 株式會社滿洲日報社
定價 一ヶ月 金一圓二十錢　郵税 金十五錢　一部 金五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢　特別一行 金二圓六十錢　場所指定 二割以上加算

聯盟案と大懸隔ある日本政府の訓令到着

我代表部今朝大活動開始
各國代表を訪問折衝

【パリ十日發】匪賊討伐權に關する日本政府の訓令は愈々我代表部に到着したが、之は從來の案と大差なく十二理事國案とその形式において尚餘程の隔りがある模様で、十日午後四時半から開く公開會議を控へ我代表部では大いに對策を重視し九日の公開會議散會後深更にかけて最後の協議を開き當面の方針につき對策を決定した、其結果十日午前十時から伊藤述史氏と杉村陽太郎氏とが大活動をする事となつた、即ち杉村氏は先づドラモンド事務總長と協議し伊藤氏は各國理事を歴訪する筈で十一時十五分から再び集り交渉の結果最善の對策を講じ開會までに何とか纏めんと作戰中である

佐藤尚武大使
谷口部長を訪問

【東京十日發】佐藤尚武大使は九日午前十時軍令部に谷口部長を訪問し軍縮會議に對する我海軍側の方針につき詳細聽取し十一時辭去した

錦州中立地帶設定は日支直接交渉に待つ

【東京十日發】錦州中立地帶設置問題に關し幣原外相の訓令は九日芳澤代表に發され、これによつて同問題は理事會の議題から消え去つた、訓令要旨左の如し

一、日本政府が錦州中立地帶區域を小凌河、山海關と指定するは極めて必要で理事會の要求する大凌河、山海關に擴大するは承認せず

二、同問題は日支直接協定に俟つべき問題で理事會の介入すべきものに非ず、依つて理事會との意見一致を見ざる限り同問題は理事會の研究題目より撤回するを至當と考ふ

中立地帶見込無し
重光公使の交渉經過談

【上海特電十日發】重光公使は語る

政府の訓令で顧維鈞氏と會見し中立地帶設置問題について話をした、談話の內容については發表する自由を持たぬが、自分と顧維鈞氏との會見に關し種々なる宣傳的報道が傳はつてゐるから南京出發に際し之に對し必要な談話を發表した、あれで日本政府と自分の中立地帶問題に對する立場が明瞭になつたと信ずる、外交部から右に對する反駁書が今日の新聞に出たさうであるが、自分としてはさきの談話を再び繰返すのみである、顧維鈞氏が二十四日に三國公使に提案し二十六日日本側に提案された事は事實でそれが撤回された事は甚だ遺憾である、學生團の運動が盛んで日支直接交渉反對を叫んでゐるやうであるが日支間の問題は日支双方のため直接交渉に依る以外に道はない、現在の狀況では中立地帶問題はとても見込みはないやうである日支問題が何時解決するかの問題は目下の狀態では豫斷し難いが聯盟でも漸次事態の眞相を知つて來たやうだし今後の形勢に就いては樂觀も出來ないが決して悲觀する必要はないと信ぜる

調査の範圍は滿洲に制限
英外相、下院で答辯

【ロンドン九日發】サイモン外相は本日下院で日支紛爭に關する聯盟の決議案に基く支那調査委員會の權限に關する質問に答へた聯盟は調査範圍を滿洲に制限する意向を有してゐる

會議延期要求理由

【パリ九日發】ブリアン議長の長文の決議及び宣言を朗讀し終るや芳澤代表は起つて英語で次の如く會議延期を要求した

ブリアン議長の演說に對し余の見解を披瀝する事は義務である然し昨夜東京に出した日本代表部の請訓に對し未だ本國政府より訓令が來ない事を申上げねばならぬ、明日午後になれば極めて決定的に余の見解を表明し得るものと思ふ、依つて會議を明日午後まで延期し更に今一度公開會議を開かれたい

理事會經費
ブ議長多額寄附

【パリ九日發】本日午後の理事會は引續き秘密會議に入り九月十六日以來の理事會經費の點議を遂げる事となつたがブリアン議長はパリに開催したのは同議長の都合だからとて多額の寄附を爲す旨言明した

支人留學生示威運動
各代表惱まさる

【パリ九日發】今朝十一時から開かれた十二ヶ國會議の席上ブリアン議長は左右を顧みながら支那との交渉で一番困つたことは我等は支那といふ國家と折衝するのでなくパリ在留支那學生二千名を相手とせねばならぬことだと歎苦笑しながら語つたといふが支那留學生の運動には各代表皆惱まされてゐる模様で十日の理事會を控へ今夜も亦支那留學生の大々的示威運動が行はれた

起草委員會存置
ブリアン議長を輔佐

【パリ九日發】起草委員會は今次理事會閉會後も存置し來る一月の理事會まで日支紛爭に關する全問題の經過を監視することを委託さるゝブリアン議長を輔佐することゝなる旨本日發表された

商務總會聯盟に哀訴
我行動を誣ひ

【パリ九日發】支那代表部は九日左の如き全支那商務總會聯合會の名を以て署名せるメッセージを配布した、即ち最近の滿洲の歴史を說いた後

今回の事變に關し日本は久しく開戰準備を示しつゝあつたもので日本軍閥は支那の資源を完全に支配せんとしてゐる、即ち日本は西歐諸國が經濟的に惱み支那も亦國內問題に惱める際を利用して立つたもので、日本の武力行使は國際條約に眞實ならざることを語るに過ぎぬと述べてゐる

舊奉軍將官を召集し河北省で大々的募兵
張學良、錦州で一戰を決意

【天津特電十日發】張學良は舊奉天軍將官を召集すると共に河北省內で大々的募兵に着手した、また大沽造船所では武器の手入れに多忙を極めてゐるところから見て近く錦州で一戰を試みるものとみられてゐる

前線に匪兵を配置
學良軍飛機二臺錦州着

支那側密偵の報告によれば學良の飛行機二臺は去る四日北平より錦州に送られたやうだ、また錦州附近の支那側では日本軍が匪兵を恨れるため日本と戰闘せんとする場合には成べく匪兵を前方に使用せばその効果最も大なるべしとなしてゐる、最近奉天附近において匪兵の猖獗を極めてゐるを以ても單に一笑に附する能はざるものである【奉天電話】

張學銘の辭任を喜ぶ
天津總商會幹部

【天津九日發】張學銘の辭職は內外人を可なり驚かせたが支那人は奉天軍閥の最後が近づいたと見、排日の元兇學銘の辭任は商人の喜ぶところで東洋の平和のため一日も早く沒落を祈つてゐる

別働隊に彈藥補充

學良は彈藥一貨車を北寧線にて通遼附近の別働隊に分給したが最近通遼附近の匪兵が活氣を呈してゐるのは右彈藥補充のためである【奉天電話】

公安隊と對峙

遼河西方偸樹屯の兵匪二百名はその後公安隊と交戰を續けてゐたが八日午後に至り兵匪は偸樹屯の西方雨樹堡に退却し、目下公安隊と對峙中であるが、同方面の住民は八日來續々奉天へ引き揚げ中である【奉天電話】

學銘も錦州軍を指揮

【天津特電十日發】天津市長張學銘の後任は周龍光、公安局長には王一民就任し學銘は北平に赴き錦州方面の軍を指揮し王一民は馬占山にならひ徐々對日戰備を整へてゐる

上海學生團市政府占領

【上海九日發】蔣介石の對日緩慢な態度に憤慨した上海學生團七百名は本日午後六時市政府に押寄せ張群市長その他に面會請願せんとしたが幹部は退廳後であり、居殘つた吏員は彼等の擧動に恐れ逃出し學生團は市政府を占領した

南京で一大デモ
各地の學生團を迎へ

【上海九日發】南京來電、今朝南京學生會議を開き明日各學校一齊にストライキを行ふと共に各地より今夜又は明日朝入京する二千から五千に及ぶ學生團を迎へて一大デモストレーションを舉行すべく決議したので蔡元培、吳鐵城、陳布雷氏等黨部幹部は之が對策治安維持に就き協議し、先づ代表を埠に派して南下しつゝある學生と會見懇諭して歸國せしむる事になつたが、到底之は不可能と見られるから南下學生が明日のデモに加はれば今まで曾てなき大デモとなるべく市內の治安維持に關し不安の空氣漲つてゐる、北支軍閥と廣東政府に俗れない國民政府も學生運動に俗れるのではないかと觀られるに至つた

線路を破壞し陸橋を燒く

【上海十日發】南京上海間の鐵道は昨夜眞茹驛で學生團のため線路の一部破壞され陸橋を燒かれ停車場の建物も破壞され不通となつた上海北郊外一帶は昨夜來戒嚴令布かれ嚴重な警戒を行つてゐる

議員の歳費一割削減

【東京十日發】大藏省議は九日午後一時開催
一、失業公債四千萬圓を變更し道路公債の如く事業公債により賄ひ得るものは既存の事業公債法に依り失業公債として發行する額を二千三百萬圓とす
一、公債の利子負擔を輕減する爲め別項の大藏證券發行限度の擴張を行ふ
を決定し六時散會、而して公債利子大藏證券利子等に依り新に歳出增加となる額は約一千萬圓で豫算總額十四億七千九百萬圓には動きはない、なほ議員の歳費は一割減議長の歳費は七千五百圓を六千五百圓と一般官吏並に減額すると正式に決定す、なほ月割支給は成立しなかつた

理事會決議案全文

【パリ九日發】本日午後五時から開かれた理事會公開會議はブリアン議長の決議案並に宣言朗讀あり午後五時五十五分散會した、右は芳澤大使から訓令未着を理由として討議延期を要求したため十日午後四時三十分から再開討議を繼續することゝなつた

ブリアン議長が朗讀した理事會決議案全文左の如し

一、聯盟理事會は當事國が嚴肅に遵守すべきことを宣言したれる一九三一年九月三十日理事會全員一致の可決の決議を再び確信す

二、理事會は其故に日支兩國政府に對し該決議の履行を確保し日本軍の鐵道地帶への撤兵が該決議に示されたる條件に從ひ可及的迅速に實行され得る上に必要なる總ての手段を執るべき事を要請す

三、十月二十四日の理事會々議以來事態が更に惡化せるに鑑み兩當事國に對し此上更に事態を惡化せしむ可きことを避くるに必要なる一切の方策を執り且つ更に兩當事國は互に能動的行動、即ち戰闘に導き及び人命を損傷するが如き如何なる積極的行動をも執らざる可きを約せる事實を認む

四、理事會は兩當事國に對し事態發展に關し理事會に絶えず報告する事を要請す

五、理事會は他の理事國に對してその代表が現場で得た情報を理事會に提出す可き事を要請す

六、理事會は如上の諸方策の實行に關係各方面の特殊なる事情に鑑み兩當事國間の紛爭問題に、又兩國政府が最終的に日支兩國間の平和に基く兩國の良好なる諒解を破壞する虞あるが如き總ての事情を理事會に報告せしむ日支兩政府は委員會を助くるため各一名のアッセッサー（協力者）を任命する權利を讓すべく兩政府は委員會に對し委員會の必要とする如き一切の情報を現地で保持するための一切の便宜を提供する日支兩國間に何等かの交渉を開始した場合には右交渉は本會の調査範圍內に入れざる事、委員會の任命及審議は日本軍の鐵道地帶に撤退につき九月三十日の決議で日本政府により與へられたる公約を何等妨げるものにあらず

七、理事會は現在と一九三二年一月二十五日開かるべき理事會次期通常會議との間で依然事件に對する把握を續ける理事會議は議長に對し問題を注視し必要の場合新に會議を召集すべきを要請す

ブ議長宣言の成文

決議案は二個の異なれる方面における行動を規定と居れるものなる事を氣付かれるであらう、一は平和に對する直接の脅威を終熄せしむる方面であり、二は日支兩國間における紛爭の現存原因の問題的解決を促進せしむる方面である、理事會は今回の會期で日支兩國の關係を攪亂する傾きある事情の調査が兩當事國の共に受諾し得るところである事を見出す事を要求せられた、それ故に理事會は十一月二十一日會議に提出された委員會設置案を歡迎するものである、決議の最後の條項は此種委員會設置に機能を規定してゐる、余は茲に決議に對し逐條的に一定の解釋を與へる必要がある、第一項は九月三十日決議を再度確言し、殊に右決議に述べられた條件の下に日本軍が速かに鐵道附屬地に撤退すべき事を強調したものである、理事會は此決議を極めて重大視し且つ日支兩政府が九月三十日引受けた公約を完全に履行するに全力を盡すべき事を確信するものである

決議第二項に關しては今後更に戰闘行爲を惹起する如き一切の積極的行動乃至情勢を惡化せしむる虞あるその他一切の行動を控へる事は不可欠且喫緊の事である、第四項は紛爭當事國以外の理事國に對し現地にある自國代表より接受した情報を引續き理事會に提供すべき事を要請する、各地にこの種の代表を派遣し得た各國は現在の制度を續け且つ之を改善する爲め出來る限りの事を爲すべき事に同意した、而して第五項所定の調査委員會の性質が明白に一時的なる點より來る制限を除きその調査範圍は極めて廣汎である

原則上日支間の平和又は平和に基く良好なる諒解を攪亂する懼ある行動に關係ある限り、如何なる問題も調査の必要あるものはその權限より除外されないのである、日支兩政府は特に檢討を希望する一切の問題を考慮する事を委員會に要請する權利を有する、委員會は理事會に報告すべき問題を決定する完全なる最良の權限及び望ましき場合には中間報告を爲す權限を有す、若し委員の現地到着の時までに九月三十日の決議において日支兩國の與へたる公約が實行されてゐない場合には委員は出來る限り速かに理事會に對し報告を爲すべきである、日支兩國の直接交渉を委員會の權限範圍より除外したる規定は決して委員會の調査權能を制限するものではない、且又委員會がその報告を行ふに必要なる情報を得るため完全なる行動の自由を享受すべき事も亦明白である

けふ公開會議で追加說述

【パリ九日發】公開理事會は午後五時五十分散會したがブリアン議長は散會に際し十日（木曜日）の公開理事會は午後四時半を以て開會しその時更に追加說述する處あるべしと述べた

張景惠、馬占山協力新政權を樹立
滿蒙新國家に合流

【ハルビン十日發】警察總管理處長、探偵局長は辭表を提出した、これを皮切に張學良系の要人は續々連袂總辭職しハルビンを去ることゝなつた、斯くて張學良の北滿における勢力は根本的に失墜するに至りまた北滿における排日運動の原動力たる國民黨支部も影をひそめるに至つた、而して馬占山は騎兵獨立第八旅長程志遠を騎兵總司令に第一旅長吳松林を副司令に任命し軍隊の整頓に着手すると共にいよいよ張景惠の軍門に兜を脫ぎ使者を派遣し會見を申込んで來た、この結果黑龍江省の建て直しのための張景惠、馬占山の聯立北滿獨立政權確立の劃的會見は今明日中にハルビン又は呼海鐵道沿線の緩化において行はれることゝなつた、斯くて無政府狀態の黑龍江省も漸く建設期に入り滿蒙新獨立國家に合流することゝなつた

馬占山けふ哈市へ向ふ

【ハルビン特電十日發】當地に達した情報によると馬占山は再びチチハルへ入城と決したが、その以前張景惠と打合せの必要あり十一日朝手兵若干と共に海倫出發ハルビンに向ふことゝなつた

余は絶對下野せず
蔣介石氏通電を發す

【上海九日發】蔣介石は部下將領に對し絶對に下野せずとの決意を表明せる左の通電を發した

內憂外患至り民國の存亡を決すべき今日その局に當る者は不肖を除いて他に人物なし、余は自己の利害を顧みず絶對に下野せず、責任を以て難局に當る決心なり

けふの寫眞

（上）海倫驛前における黑龍江軍のトラック活動狀況（下）綏化驛における外人記者團

千葉鐵道聯隊兵
けさ六時奉天に到着

千葉鐵道聯隊飯田大尉以下卅一名は十日午前六時二十分着安奉線にて無事着奉したが驛には官民多數の出迎へがあつた【奉天電話】

第四師團衞生勤務員派遣

【東京九日發】九日午後十一時陸軍省發表

在滿部隊の衞生勤務員交代補充の爲め第四師團より若干名を派遣する事に定められ本日御裁可の上電令せられたり

塚本關東長官
あす沿線へ出張

十一日朝大連發沿線軍隊將士を慰問する塚本關東長官に室田秘書、滿鐵警部、濱田屬、石丸氏らの四氏が隨行することになつた

大森理事上京

大森滿鐵地方部長は正副議長上京に先立つて十三日上京政府要路に滿蒙の現狀を報告すると

事變經過を陸相樞府に說明

【東京九日發】樞府は九日午後一時より事務所に南陸相の出席を求め滿洲事變其後の經過に就き約一時間半に亘り詳細なる說明を聽取したる後江木、河合、櫻井其他の諸氏から

一、支那政府が錦州中立地帶設置案を撤回したのは何故か
一、錦州に積極的態度に出るか
一、軍機漏洩問題の眞相如何
其他相當深刻な質問に對し南陸相
一、眞相判明されず不可解に考へてゐる
一、積極的態度に出る事を欲しないが支那軍が關內に撤退せざれば將來の禍根を絶つため相當な決意を有す
一、錦州攻擊中止に關する所謂軍機漏洩の事實なし

との旨を答へ樞府側は大體之を諒とし今後の行動を激勵し同三時三十分散會した

勤續吏員表彰式

大連民政署では來る十四、五の兩日署內會議室を開催し此機會に納稅優良會および勤續會吏員の表彰式を擧行すると

はるぴん丸

十一日午前十時大連港外着豫定

號外發行

聯盟理事會公開會議に關する號外を十日朝發行す

人事

▲高橋弓彦氏（貴族院議員）十日出帆のばいかる丸にて貴族院開院式に出席のため內地へ
▲板倉武氏（醫學博士）同上歸國
▲靜岡縣在鄉軍人會支部員代表尾崎元次郎氏外四名　同上
▲柴田金三郎氏（京都愛國青年大會代表）同上
▲福島佐太郎氏（同上）同上
▲山形縣自治講習會滿鮮視察團一行　同上
▲根本博氏（陸軍歩兵中佐）十日入港濟通丸にて來連
▲山西恒郎氏（滿鐵理事）十日午前九時發急行でチチハルへ
▲生駒高常氏（拓務省管理局長）同上奉天へ

蛇角

國聯決議案の討議一日延期、芳澤、施兩代表、決定的討論を聞く可く期待した世界の聯盟ファンは一寸失望。

◇

決議、議長宣言、代表留保說、三方に振分けて肩の重荷を輕くする、世界の政治家、外交家の集りだけに、會議の駈引、條文作成の技術は手に入つたもの。

◇

日本も今度は、此點に關して多く學ぶ所があつた。

◇

今度ほど忍耐を要した事はないと、忍耐強いで有名な芳澤代表の感想。

◇

成程、芳澤代表の忍耐力には敬服する、施代表もよく忍耐した、十二ケ國の他の代表もよく忍耐した、聯盟の忍耐試驗に落伍者なく、すべて及第。

『東亞の謎』休載

暗流阿修羅館 (268)

生田蝶介　挿畫 藤井耕達

傾く大樹(三)

一橋家から使者があった。

意次はその來意を豫じめ知ってゐた。覺悟をしてゐた。

多分、水野忠友が本式に使者に來るであらうと思ってゐたが、水野家からは、遠山左衛門をつけて忠徳を戻して來ただけで、忠友は來にくゝなったのであらう。

「一橋家から」

ときいたとき、

いよいよ來たな。と意次は思った。

そして名香を焚かせた。衣服を改めた。

そして靜かに歩いて、小姓に襖を兩方に開けさせた。

使者は一人、坐って待ってゐた庭の方を見てゐた。朱の高坏に美しい菓子が盛られて茶と共にその使者の前へ置いてあった。

横顔、輪廓の正しいその横顔しか見えてないが

「はてな?」

意次は、どうも見たことがあるとはっとした。

「うむ、似てゐる。が、まさか」

と思った。

使者は、まだ、こちらを向かなかった。

意次は席についた。

「さて、御使者の儀御苦勞に存じまする」

うやうやしく、ゆっくりと頭をさげた。

使者は、こちらを向いた。

意次は顔をあげた。

「あッ!」

使者は、尾張家から常に城中に出入りをしてゐた山村新左衛門であった。

「御老體、いさゝかお窶れの御容子、御心勞お察しする」

病と稱して、この十日がほど意次は引籠ってゐたのだった。その間に一橋家が出仕あって松平定信が重用されはじめた。

が、どうして新左衛門が一橋家の使者として來たのであらうか。

「私がかうして使者に來た内容はお解りになっておいでゞあらうな」

「はい、よくわかって居ります」

「長い間、お國のために、また上様のためにいろいろと御苦勞をかけました。お疲れでござらう。よってもう御隱居なされゆるゆると御靜養あれ、一橋家及び將軍家の厚い思召でござる。あとは、水野松平の諸老が懸命にお盡しなされてござれば、御安心なされてよからう。この思召を喜んでお承召さるがよからう」

口調は至極懇篤だが、内容は拔き差しならぬものがある。

「はッ、有難き仕合せに存じます」

意次は平伏した。恐らく、城中重役を罷って今日まで、意次はこのやうに平伏したことは一度も無かったであらう。

「思召によりまして、心靜かに病を養ふでございませう、方々にお執成のほどを願ひ上げまする」

「承知いたした」

新左衛門は、それから半刻ばかり、極めて奥底のないやうな話をして歸って行った。歸りには少からぬ黄白を駕籠の中に土産にしてゐた。

意次は、玄關の式臺まで見送りに出て、新左衛門の駕籠が見えなくなると、立ちあがったが、よろめいた。

「あッ」

お脇の人達が駈よって意次を抱きとめた。

「何でもない」

と云ったが、その聲は力がなかった。顔は白蠟のやうに蒼かった。意知は殺される。忠徳は廢される。自分はもう見るかげもなく衰へて、昨日の權勢は何處にあるであらう。

噫南嶺三十八勇士　東活特作品として愈よ完成したが寫眞は故倉本少佐戰死の地に英靈を弔ふ武田中尉に扮した南光明(左)と倉本大尉に扮した武村新

キネマと演藝

三二年度のスター(一) 日活は誰れ

三二年の映畫界もあと幾日もなくなってしまった、本年に入って賣り出したスターも多數ある、三二年度に賣り出す邦畫各社の男女優新スターを見るに先づ日活では市川春代で「鐵路に人生あり」「海のない港」その他で人氣いよいよ増して可愛い瞳でファンをチャームすることであらう伏見信子も「ミスターニッポン」以來姉さんの直江に負けない人氣を得るのも遠いことではなからう、又無邪氣な花井蘭子も大きくなってすくすく延びてゐる「肥後の駒下駄」等で可愛い藝風を見せてゐる春日壽々子「ゴールイン」「白い姉」で乘り出して來た山縣直代も三二年度には賣り出すであらうし「若き女性の悲しみ」に出演の曾我阿以子も又光彩あるスターの卵と言はればならぬ山田五十鈴はこれまた今更言ふをまたぬが一方男優としては萬能スポーツマン八木宏あり、性格俳優として獨自の境地を開いてゐる島津元や、二枚目として申分ない田中春男「噫無情」「心の日月」等で地盤をつくった井染四郎等も賣り出すべき人である

事變映畫公開

七日夜本社講堂に於て映寫し、多大の感銘を與へた殖民教育寫眞通信社の事變映畫は特に外人に觀覽せしめるため十一日午後八時三十分より大連ヤマトホテルに於て公開されることになった、映畫は上記事變映畫の他に「興安高原の秋」なも上映するが會費は三十錢で、尚一般日本人の來會も希望すると

常盤座のスペシャルショウ

常盤座がファンの投票によって上映々畫を選定したスペシャル・ショウの第一回は獨逸ウファ社發賣版デイタ・パーロー主演「悲歌」と決定、今十日から同映畫を再上映することになった

出征夜話上演 東活慰安の夕

既報の如く東活撮影所では今夕京都岡崎公會堂で「滿洲派遣軍慰問の夕」を催すが、プログラムのうち來る二十日前後來滿する同社駐滿軍隊慰問隊が大日活その他で實演する「出征夜話」が上演される

噂話

この間ロケーションに來滿した武村新、南光明一行の「噫南嶺三十八勇士」のスケールが東活から來た▲そのうちには四平街の獨立守備隊司令部前で撮った特別出場の森守備隊司令官に武田中尉に扮した南光明が報告してゐるところなどがあり▲在滿人にとってはその上映が待望される時局軍事映畫でロケーションの强味がスチールにもハッキリと現はれてゐる▲帝國館の正月興行は大河内の「仇討選手」だけはわかったがその他一切のプロは十四日に中野館主夫人が歸るまで謎の玉手箱だとのこと▲しかし現代劇は「心の日月」だらうと豫想されてゐる▲これは中央館の松竹プロが秘密にされてゐる關係上、形勢を見てゐるのかも知れぬ

新棋戰(其七)

本社特選　平香交 平手番　七段△溝呂木光治　六段▲山北孫三郎

【圖は二三金迄の局面】

△溝呂木氏「持駒」銀歩

	九	八	七	六	五	四	三	二	一
一	△香	△桂			△角	△王		△桂	△香
二		△飛			△金			△銀	
三					△銀			△金	△歩
四	△歩		△歩		△歩	△歩			
五				歩				△歩	
六	歩		歩	銀	歩		歩		歩
七		歩		金		歩			
八		角	金						
九	香	桂		玉				飛	香

▲山北氏「持駒」銀歩歩歩

△七九角　▲七三角
△五五歩　▲同歩
△二四歩　▲三三金
△二五飛　▲五六歩
△五五歩　▲三七歩

【土居八段講評】▲溝呂木君は敵の四六角出を牽制の目的を以て譜の如く七三角と指したのであらうも、之れでは味方の二筋の防備が薄くなる故危險、或は三八銀、四六角、七三桂、二五飛、二四歩、二八飛、四七銀成にて尚面白い▲溝呂木君の三七歩打の目的は目下攻防共に適當な手段ない故敵の仕掛けを持ちつゝ成歩を作らうとの方針である。

【萩原六段解説】山北氏の七九角は八八角の活用を圖り次に二四歩又は四六角出を窺ひ順當な手である。溝呂木氏の七三角は二筋を薄弱にして面白くなかった。評の如く三八銀と打って二筋を防禦して四七銀成と指せば桂得の局面上面白かったのである。山北氏五五歩は一時敵角の利きを消し二四歩の先手を作る爲めである。續いて五五歩も敵角を防ぎ二三歩成の先手を窺ひ至當であった。

謹告

時局に鑑み年末年始の禮を廢し軍費に献金のことに申合せ候間御諒承相成度此段及謹告候也

滿鐵地方部地方課員一同

年の瀬

一しほ身に沁む 金のありがたさ
世界各國金融界に於る總元締 中央銀行の懐ろ具合

世界不況が始まつてから三度目の十二月が來た、今年は特に金の有難さが身に沁む年の瀬である、世界各國の金融の本山、中央銀行の懐ろ具合を窺つて見やう。

日本

日本は最近巨額の正貨現送を行つた、十二月五日現在の日銀帳尻を見ると、正貨準備は五億二千萬圓で昨年に比べると三億圓近くの減少となつてゐる、一方兌換券發行高は十億四千萬圓で昨年より約八千萬圓少いが、正貨準備率は約五割となつてゐる、昨年同期は七割強であつた。

イギリス

金本位を停止しなければならないほどヒドイ目に逢つたイギリスでは、十二月二日現在のイングランド銀行金保有高は十二億二千萬圓で、昨年より三億四千萬圓ばかり減つてゐる、これに對し銀行券流通高は三十五億九千萬圓で、昨年と殆ど變りはないが、金準備の割合は本年は三割四分弱となり、昨年の四割三分強より著るしく低下してゐるのは止むを得ない。

アメリカ

十二月二日現在の聯邦準備券流通高は五十億圓で、昨年同期に比べると二十億圓以上の激增となつてゐる、これは銀行に對する信認が本年になつて大いに動搖し、通貨死藏の傾向が旺となつたことを物語るものである(一方聯邦準備券に對する金準備は昨年より四億圓方增加して三十六億圓となつてゐるが、然し紙幣の流通高が激增してゐるので準備率は七割三分強となつた、昨年は準備金の方が紙幣流通高より三億五千萬圓ばかり多かつたのである。

ドイツとフランス

次にドイツ——十一月卅日の同國の金準備は約五億圓、外國爲替を加へた所謂兌換準備は五億九千萬圓で、昨年の半分以下となり、準備率は五割八分八厘より二割五分三厘に減つてゐる、最後にフランス——この國は世界の金をかき集めてゐるだけあつて、十一月廿七日の金準備は五十四億圓、昨年同期よりも十三億圓增加してゐる、然し紙幣の流通高も六十六億圓となり昨年より五億三千萬圓方多い、殊に最近には紙幣流通高增加が急激となつてゐる、こゝでも通貨の死藏が行はれてゐるのである、然し流石に準備率は八割二分強で、前年より一割四分增してゐる、以上を一表に纏めると(單位——日本は千圓、英國は千ポンド、米國は百萬ドル、獨逸は百萬マルク、佛國は百萬フラン)

		紙幣流通高	正貨準備	準備率
日本	昨年十二月三日	一、一二四、一五四	八二〇、六八九	七二%
	本年十二月三日	一、〇四二、三七八	五二八、〇八七	五〇%
英國	昨年十二月二日	三五九、二一九	一五五、六三一	四七%
	本年十二月二日	三五八、五〇〇	一二一、六〇〇	三四%
米國	昨年十二月二日	一、四五一	一、六二五	一一二%
	本年十二月二日	二、四七八	一、八一七	七三%
獨逸	昨年十一月廿九日	四、六〇一	二、七〇五	五九%
	本年十一月三十日	四、六四一	一、一七四	二五%
佛國	昨年十一月廿九日	七五、九五一	五一、九六七	六八%
	本年十一月廿七日	八二、五四三	六七、八四四	八二%

ドイツが銀貨 一億馬克鑄造

【ベルリン九日發】ドイツ政府は銀貨一億マーク鑄造を決定した

磅貨の將來に關し聲明 マック英首相

【ロンドン九日發】本日の下院でマクドナルド首相は勞働黨提出の彈劾案に對し磅貨の將來に關し次の如き重要なる言明をなした

現在停止せる金本位制を再び回復するか、管理貨幣制乃至金貨を基礎とする貨幣として磅貨の新平價を決定するか否かは政府として言明の限りでない、又磅貨に影響ある諸般の事情に徵し且つ又磅貨を支配する國際的諸情勢の落着を待たずに磅貨の將來的價格如何を現在確言する事は寧ろ狂氣の沙汰であらう

米國でも議會に增税案提出
大統領勸告につぎメロン藏相 早くも反對の形勢

【ワシントン九日發】フーヴァー大統領は本日議會に送つた豫算教書において巨額の歲入缺陷補塡のため增税の已むなき所以を勸告したが、これに引續きメロン藏相は議會に對し愈々その具體的增税案を提出した、右案の骨子は左の如くである

一、個人並に法人所得、相續財産煙草、株券賣買に對する增税
一、自動車、ラヂオ、電信、電話通信、娛樂、切符、小切手、手形及び不動産賣却に對する新課税
一、郵便料金値上げ
一、所得税免税點を引下げ聯邦政府の新財源として百七十萬人の個人より新に所得税を徵收する

該增税案に依れば增税による負擔は殆ど米國民全部に行き亘るもので議會通過のうへは來月より直に效力を發生し一九三四年六月まで二ケ年半に亘つて實施されんとするものであるが、早くも該案は議會に於いて反對を受ける形勢となつた

米大統領更に 豫算教書を送る

【ワシントン九日發】フーヴァー大統領は本日更に議會に送つた豫算教書中左の件を勸告した

一、明年度末で四十四億四千二百萬弗の豫算不足を生ずることになるがこれを補塡するため個人及び財閥收入を基礎とせる增税の實施
一、右の增税の施期間は來年七月から二ケ年間とす

又たフウヴァー大統領は公共事業の財源もまた漸次涸渇せんとする傾向あることを警戒してゐる

十二月上旬 對外貿易 入超四八八萬圓

【東京十日發】十二月上旬の對外貿易額は左の如く入超を示した(單位千圓)

輸出	二六、四三五
輸入	三一、三二三
合計	五七、七五八
入超	四、八八八
一月以降入超累計	六四、七一四

獨國銀利下か

【ベルリン九日發】獨逸國立銀行は今夜公定割引歩合を八分半から六分に引下げる模樣である

歩合引下理由

【ベルリン九日發】ドイツ國立銀行の公定割引歩合引下げは八日確定せる一般物價及び債務の切り下げ緊急令に伴ふ改正で金融の自然的緩和に基く利下げではない

三億五千萬圓に 證券限度擴張を決定

【東京九日發】大藏省では九日午後二時藏相官邸に於て省議を開き大藏證券限度擴張の件を協議の結果一億圓擴張して三億五千萬圓とするに決定した

金本位制の惱と金爲替準備
(三) 金爲替準備の成立ち

大戰後、金貨本位制度や金地金本位制度に對して金爲替準備の重要性が强調され採用されるに至つた、その根本的な理由は何であるか、その第一は生產の側における事情であり、その第二は貨幣の側における事情である

◇

卽ち生產の側においては生產の委縮又は不均衡であり、貨幣の側においては金問題及び信用問題である、この事情は大戰後、新に認められた經濟的弱小國において殊に著しかつた、といふのは列强もさうであるが弱小國においては一層甚だしく大戰の影響をうけて生產は興らず、一方戰時中における信用膨脹は急激に收縮して信用の繼續を困難ならしめ、而も國內には金準備乏しく國外に存する金も非常に少かつたからである、從つてこれらの國が從來の生產を繼續せんとするには外國資本、就中、米國の資本に賴られねばならぬやうになつた

◇

大戰前においては各國における中央銀行の金準備はその國における貨幣金の第一線需要にあてられたものであるが、實際のところ、それは一國の金準備總額の一部に過ぎなかつた、若し對外支拂勘定上必要の場合は、流通金貨は直に第一線需要に對する準備たるべきものであり、從つて平常、貨幣金の中央集中は全面的には行はれなかつた、さればこの意味より中央銀行の金準備は非常に際しては補充を豫想し得る餘裕のある準備であつたのである

◇

然るに大戰後における事情はよほど變つてきて今や金貨の大部分は流通しないやうになつた、かくて中央銀行の金準備は第一次的のものとなり同時に最後的のものとなつた、然るに金の生產、分配及び移動はどういふ風だつたかといへば、これまた不足、不均衡、不充分を免れざる有樣であつた

◇

卽ち金の側についていへば先づ金の生產は大戰後、全體からみた產金高も貨幣用としての額も減小してゐる、どの位減つたかといへば戰後の金產額は戰前に比べ每年十パーセント以上減つてゐるのである

◇

次に金の分配はどうであるか、それは外國貿易の結果によるものとされてゐるので大陸別による世界貿易額割合と大陸別による世界金準備割合とを比較對照してみやう

世界貿易額割合

	一九二四年	一九一三年
歐羅巴	八四、五	一〇〇
北米	一二六、四	一〇〇
亞細亞	一二三、二	一〇〇
其他略す		

世界金準備割合

	一九二四年	一九一三年
歐羅巴	三〇、七	五八、八
北米	四五、二	一九、二
亞細亞	一一、八	一一、〇
其他略す		
合計	一〇〇、〇	一〇〇、〇

◇

右の表により金分配上、如何に大きな變化があつたかが分るが、これは大戰に伴つて生じたものであるから必然的に反動を來さざるを得ず、歐羅巴の經濟復興が緒につくにつれ貿易額と金の需要を增加し、一九二八年には僅少の差ながら歐羅巴の金準備が北米のそれより上位を占むるに至つた、然し一九一三年度においても見る通り戰前に比ぶれば未だ非常な相違がある

◇

最後に金の移動はどうであるか、大戰後、各國の採つた通貨政策は金を吸收するに急であつて、その國外流出は制限され、貨幣の價値は對內的には管理的に維持されるといふ有樣であつた、從つて戰前とは趣きを著るしく異にし、本來國際的自由移轉を認むる金本位制度の本旨から遠ざかるに至つた、かくの如きは著るしく金の流入を見た佛國や金の世界的市場として自他共に許してゐた英國や米國においてさへ少からず認められる程であつた

◇

以上述べた如き生產と貨幣の兩方面における事情は必然的に金本位制度における金貨第一主義の否定とならざるを得ず、進んで經濟上の必要に基き金融技術の發達による金爲替準備へと移るやうになつたのである

和牛飼育所 廿日頃落成

【東京特電十日發】大豆粕飼料化の化學的試驗を完成するため滿鐵より千葉の農林省畜産試驗場に對し和牛の肥育、育成試驗を委託した事は既報の如くである、その後專任の羽部技師及び滿鐵東京支社の杉浦殖産主任、松田農學士等により右試驗場の建築につき協議中であつたが先ごろ設計も出來千葉市外都村の國立畜産試驗場隣接地にいよく建築工事を開始したが此の程吉日をトして盛大なる上棟式を擧行した、東京支社よりは杉浦殖産主任、工藤社員、松田囑託等出席畜産場側よりは木村場長、羽部擔當技師その他技術者、土地の有志等も參列非常に賑はつたが此の和牛飼育所は遲くも二十日頃迄には建築の落成を見明春一月十日ごろより肥育及び育成試驗を開始する運びとなる模樣である、試驗用の和牛は既に廣島縣下の畜産組合より十頭購入し月末ごろ右の試驗所に到着する筈になつてゐる

營口港の輸移出高 六年度に於る

昭和六年度中三月中旬より十一月末日までにおける營口港輸移出の雜穀、雜貨、石炭の總噸數取扱船舶を示せば左の如くである

一、南滿埠頭の船積
- 雜穀雜貨 五八〇、〇〇〇噸
- 撫順炭 八一〇、〇〇〇噸
- 內日本汽船積 七六〇、〇〇〇噸
- 支那汽船積 五〇、〇〇〇噸

二、河北驛着(主として南支)
- 雜穀、河豆 一、〇〇〇、〇〇〇噸

三、入港船舶 四〇〇隻
- 內大連汽船 三〇九隻
- 近海郵船 四二隻
- 岡崎汽船 三九隻
- 國際其他 一〇隻

操業工場二十四 豆粕の生產激增
大連油房聯合會調べ

大連油房聯合會の豆粕生產は先月末臺灣向輸出の手當のため頓に增加し來つたが、今月に入りて更に內地向需要を見越して一段と增加してゐる、卽ち先月二十日頃までは操業工場も二十七軒で一日平均の豆粕生產高は七萬枚程度であつたが今月に入りて三十一軒となり更に五日以來三十四軒に增加、生產高も十萬枚を越ゆるに至つた、かくて十二月上旬の生產高は八十四萬四千枚で前月下旬の七十六萬五千枚に比し七萬九千枚の增加を示した、今上旬に於ける生產高を各日別に示せば左の如し【單位枚】

	生產高	工場數
一日	七四、〇〇〇	三一
二日	八〇、〇〇〇	三三
三日	八〇、五〇〇	三三
四日	九四、五〇〇	三三
五日	九五、〇〇〇	三三
六日	一〇三、〇〇〇	三四
七日	一〇〇、〇〇〇	三四
八日	一〇四、〇〇〇	三四
九日	九〇、〇〇〇	三四
十日	一〇三、〇〇〇	三四

尙この外に三泰油房が上旬に約十萬枚を生產してゐる

井上藏相增税案を說明

【東京九日發】民政黨は九日午後二時半增税問題に關し會合を開き特に井上藏相の出席を求め藏相は本年六月六年度實行豫算を編成した時來年度の歲入不足を六千萬圓と見積れば良いと考へ四千萬圓程度の節約せんと試みたが七月のドイツの恐慌、英國の金本位制停止ありアメリカの不況制裁、滿洲事變、排日運動などで豫期の節約不能となつた、尙ほ七年度は一億二千萬圓の節約をなさんとしたが事情に依り六千七百萬圓を捻出したに過ぎず結局一億七千二百萬圓の歲入減となる、依つて失業公債四千二百萬圓、震災善後公債七百七十萬圓、電話公債一千七百七十萬圓計六千六百七十萬圓の預金部融通を差引くと一億五百萬圓の缺損となる、依つて已むなく四千萬圓を增税し六千五百萬圓の公債を發行する事となつた、尙ほ金輸再禁止は輸出手形を買ふ資金が無くなつたので今年一杯で正貨は出なくなるから禁止の必要はない

朝鮮無煙炭の 內地移出激增

朝鮮總督府鑛務課の統計によれば本年一月以降十月末までにおける朝鮮炭の內地移出は六萬五千噸の增加にしてその內四萬五千噸が無煙炭である、最近內地に於ては豆炭の原料として鮮產無煙炭を歡迎してゐる、從來豆炭は主として大阪方面に利用されてゐたが今年は東京方面へ盛んに進出するに至つたので之れが原料たる無煙炭の移出が激增したのである

東京商工議增 税に反對

【東京九日發】東京商工會議所は九日政府の增税反對の建議を政府に提出した

船津辰一郎氏

在華紡績聯合會理事長船津辰一郎氏は九日朝關東廳に塚本長官を訪問し事實に對する挨拶並に時局と在支紡績業者の對策用意等につき懇談したが當分大連ヤマトホテルに滯在

黃塵

◇…南支方面の日貨排斥は在支邦人紡織工場に大打擊を與へてゐるが上海における日貨のストック六千萬兩奧地を合して一億兩と註せられてゐる。

◇…その結果禍されたものは獨り邦人側だけでなく支那側でも金融業者が先づ悲鳴を擧げ華商紡連も自繩自縛の形となり排貨運動も緩和の氣運を生じつゝある。

◇…支那當局も排日運動が自ら墓穴を掘るの愚擧に終ることを悟つて之が取締りを行ふやうな形勢になつて來た。

◇…一方英國の紡業界も金本位停止と日貨排斥の好條件に惠まれて火事泥的に支那に發展を試みつゝあるが恒久的に日本を押へることの不可能なのを覺つたらしい。

◇…結局は日本品なくしてどうにも身動きが出來ぬ支那市場である、算盤から割出して日貨排斥を止めればならなくなるは當然の歸結だ、對支貿易當業者も今暫くの辛抱であらう。

市場電報

銀塊及爲替

市況(十日)

特產 銀價の小戾しで 大豆軟調

今朝の定期は依然買氣薄なる銀價の小戾しで大豆、豆油は幾分辿り豆粕は保合、高粱は强含み呈し取引も極めて閑散であつた

◇定期前場(銀建)

◇現物前場(銀建)

定期喰合高

錢鈔 材料區々 當市弱保合

株式 東新株弱含み

當市閑散

商品 麻袋變らず 綿糸保合

爲替相場

上海爲替情報

奧地市況

各地特產發送高

大連埠頭到着高

物貨在高埠頭

滿洲日報

（明治卅八年十二月十五日第三種郵便物認可）

昭和六年十二月十一日

號外

この號外は本紙に再錄しませぬ

聯盟の決議案は 全會一致で可決
今曉の公開會議で

【パリ十日至急報】本日最後の公開理事會は午後四時四十五分（滿洲時間十一日午前零時四十五分）佛外務省において開會、芳澤代表は理事會において提案された決議案第二項は匪賊討伐を阻止してゐないから日本は該決議案を受諾する旨言明、施代表も同樣決議案受諾を闡明し、かくて決議案は全會一致可決され決議案は効力を發す

討匪權を諒解の下に 日本は決議案を受諾
芳澤代表の演說要旨

【パリ十日發至急報】聯盟理事會の最後公開會議は昨日に引續き開會、會場たる佛外務省は相變らず滿員、最後の緊張に息づまる有樣である、開會に先立ち代表テーブルに椅子が一つ追加されたのでドーズ駐英米大使出席するものと異常な緊張を見たが、ドーズ大使は遂に姿を見せなかつた、やがて十四ケ國代表出席するや、午後四時四十二分（滿洲時間十一日午前零時四十二分）ブリアン議長は木槌を持つてテーブルを三度打ちここに歷史的會議の開會を宣した、ブリアン議長は昨日に引續き決議案、議長宣言草案の審議を行ふべきことを簡單に述べ、次いで芳澤代表に發言を許す、芳澤代表は起つて左の如く演說した

余は理事國代表各位が余の要請に應じ公開會議を本日まで延期された事に深く謝意を表するものである、かつ此の問題に關し理事國諸氏が會期中常に拂はれた努力並に注意に對し、余は本國政府の眞摯なる謝意を披瀝せんとするものである、本問題に就てはこれを困難ならしめた事情が存在したが、**本問題は徹頭徹尾和協親善及び忍耐の精神を以て處理された**、余は紛爭解決の決議案が極めて巧みに起草された事に對し感謝するものである、本國政府は余に對し**決議草案第二項中の滿洲地方における匪賊並にその他不逞分子に對し、日本軍隊が自國民の生命財産を保護する防衛行動を執ることを妨げるもので無いとの諒解の下に今回の決議案を受諾**すべき事を訓令して來た、然し此種の措置は一時的のものである、余はここに理事會の決議案受諾を表明するものである

事變解決の四大要素
支那代表の留保聲明內容

右終つてブリアン議長は支那代表施肇基氏を招く、施代表は決議案並に議長附帶宣言に對し支那の立場を長々と述べて曰く

余の本國政府は理事會決議案を**ブリアン議長の與へた諒解に從つて同意し、これによつて受くべき一切の義務を忠實に履行すべき意向を有するものである**、今回の處理は實際的のものでありその目的は急迫せる事態に應ぜんとするものである、故にここに**原則的諸點に就き次の如く一定の所見並に留保を記錄に止めることが完全なる了解を遂ぐる上に必要**であると信ずる、即ち

一、支那は聯盟規約規定且つ現在の一切の條約並びに國際法規の下に於て支那が享受し得べき一切の救濟の權利並びに司法的規定を留保するものである

二、決議案及びブリアン議長の聲明に就て明かにされた**今回の處置は次の四要素を具現**した實際方策と見做すべきである（甲）敵對行爲の卽時停止、（乙）日本軍により滿洲占領の可及的最短期間內における清算、（丙）今後における總ての事態の進展に關する中立國の觀察並に報告（丁）理事會によつて任命されたる委員會による滿洲の現地における廣汎なる調查

三、支那は決議案に規定されたる委員會が現場に到着の時、日本軍が、未だ撤退を完了してゐない場合は該委員會は**日本軍の撤退に就て調查報告をなすべき事をその第一の義務**となすべき事を飽迄期待するものである

四、支那の上述の取極めは滿洲における最近の事變により發生した支那並びに支那國民の損償問題に直接的にも偶意的にも何等影響せざるものと解す

五、決議案を受諾するに當り支那は理事會が日支兩國に對し更に戰鬪に導き、或は事態を惡化せしむるが如き虞れある能動的行爲を避く可き事を支持し更に**これ以上の戰鬪及び流血の慘事を防止せんとする理事會の努力に對し感謝**するものである、この支持は本決議案が除去せんことを目的としてゐる事態によつて誘致された無法律狀態の存在を口實として侵犯せらるべからざるものであることを明かにして指摘し置かれねばならぬ、滿洲の無法律情態は全く日本軍の侵略によつて生じたるものであることは注意すべき事である、正當な生活を恢復するは日本軍の撤退を急ぐことである

理事會愈よ閉會

【パリ十日發至急報】公開會議は午後六時廿五分（滿洲時間十一日午前二時廿五分）愈々散會、之にて今屆の理事會を了り次回は一月廿五日の定例會議である

協力內閣問題で 政局遂に重大化
首相總辭職を決意

（東京十一日發至急報）協力內閣問題に對する若槻、安達兩相の會見は正面衝突し兩者の關係は全く尖銳化するに至つた、若槻首相としては安達內相にして釋然その主張を放棄すれば今回の問題にこだはる事なく一致結束して今後の時局を乘り切るべく直ちに聲明書を發表して議會に臨む意向であるが、安達內相が飽迄飜意せぬ場合は辭表提出を慫慂し若し安達內相にして辭職をも肯んぜぬ場合は若槻首相は內閣不統一の故を以て直ちに總辭職の決意を固めた模樣で政局は遂に重大化した

首班には高橋是清氏
富田、久原兩氏覺書內容

【東京十一日發】協力內閣問題に關し富田、久原兩氏間に非公式に取り交された覺書ともいふべきもの、內容左の如し

一、協力內閣實現の場合、閣僚の椅子は折半すること
二、同內閣政綱政策は成立の上決定すること
三、協力內閣は政、民兩黨により組織す
四、大命は大權に屬するので政、民いづれに降下するも協力して進むこと

その他二三を定めたものである尚右は富田、久原兩氏個人の協定で黨を代表したものではない又覺書中には左の一項が諒解事項として含まれて居る

政民協力內閣は高橋是清氏を以て首班とし若し高橋氏たたざる時は犬養氏を首班とす

安達內相の決意固し
若槻首相に所信を通告

【東京十一日發】安達內相は最後決定をなすべく自邸で富田、山道、中野、大麻、三木氏等と協議をなし飽くまで協力內閣で進むに決し最惡の場合も單獨辭職をなすと決し、今曉二時半川崎氏を通じ、若槻首相に對し電話をもつて「余は飽くまで協力內閣の處信の貫徹に努める」と傳へた

時機は熟す
安達內相談

【東京十一日發】安達內相は廣尾の自邸で語る

富田氏が大砲を發射したので大變な事になつたが首相は依然これに反對して居られる、自分は今の情勢は前回とは餘程異なり協力內閣の時期が熟してゐると信じてゐる、首相に

【東京十一日發】今朝三時安達內相は語る

自分は現在の時局に鑑み飽迄協力內閣を主張する、この事は若槻首相に剣きり回答しておいた、然し之がため內閣が總辭職するやうになつてもその後には協力內閣が實現するやう種々注意を拂つて居る、まあ成行きを見て居れば自然にわかるだらう十一日の閣議に勿論出席する

內相頑張れば總辭職
けふの臨時閣議で協議

【東京十一日發至急報】今曉一時二十分安達內相を訪問した川崎氏は首相の懇議なりとして安達內相の首相官邸來訪を求めたるに安達內相は之を拒絕した、よつて川崎氏は萬策つき同二時首相官邸に引返し首相以下六閣僚に其旨を傳へたるが既に安達內相の眞意は明瞭となつたので、政府は十一日午前十一時より緊急閣議を開き若槻首相より內相に正式に飜意を勸告し、なほ之に應ぜぬ場合は辭任を求め之をも拒む時はその際直に閣僚全部の辭表を取纏め總辭職を決行する事となつた

總辭職申合せ
今曉三時閣僚會議決定

【東京十一日發至急報】黨出身閣僚會議は安達內相の眞意を確めるため麻布廣尾の內相自邸に赴いた川崎翰長の歸邸を待ち三度集會、川崎翰長より內相は飽くまで協力內閣で進みたいとの決意あり若槻首相始め各閣僚に對し、協力內閣論に就き再考されたいとのことであつた旨報告、今後執るべき方針に關し意見の交換を遂げた結果、とも角各閣僚とも本日午前十時の閣議開會に先だち午前九時までに首相官邸に參集、安達內相の來邸を求めた上內相の本意をたゞすこと、內相が依然初志を變へざる以上內相の單獨辭職を求めこれも容れられざる時は斷然內相の意見による**閣內不統一の故を以て總辭職の決行**を申合せ午前三時十分散會した

與黨內の贊否兩論

【東京十日發】午後十時首相官邸を出た安達內相は麻布廣尾の私邸に歸り直前に富田、山道、中野、三氏を招き今後の方針に關し協議を遂げたが、之より先安達內相一派は東京會館に會合し、一方首相官邸に與黨議員十餘名押かけ叉議長官舍には少壯派が會合し富田、久原兩氏の覺書問題に關しかかる陰謀的覺書をなせる富田氏の責任を糾彈し延いては安達內相の態度を非難するなど政府與黨の紛擾はその極に達し一大危機に直面するに至つた

安達內相に一應 辭職を慫慂
內相は拒絕しやう

【東京十一日發至急報】午前零時を過ぐるも安達內相の回答なきため首相は零時二十分電話を以て回答を督促したよつて安達內相は山道氏を首相官邸に派し

今夜返事せよといふのは無理である本問題についてはそちらで考慮されたし

との意嚮を傳へしめた、斯くて安達內相は飽迄協力內閣の主張を放棄せざる事態となつたので、此上は若槻首相は一應安達內相の辭職を慫慂するものと觀られるが、斯く正面衝突となつた以上首相の辭職勸告を容れることは疑はしく結局若槻內閣は總辭職する外なきものと觀られる

で協議の結果首相は現場のまま進むこととなり、安達內相は富田顧問とも相談再考したいからと、一たん官邸を辭し、この問題は速かに決定する必要あるので今夜中に決定することになつてゐる

富田山道氏ら
內相邸に陣取る

【東京十一日發】安達內相の今後の態度は注目される處であるが十日午後十一時頃より富田、山道、永井、松田、風見、杉浦、簡牛氏らの一派が安達氏邸に陣取り今後の方針につき協議を重ねて居る

內相の眞意を
川崎翰長訊す

【東京十一日發】若槻首相は山道氏と會見後六閣僚と協議の結果更に安達內相の眞意を訊す事となり川崎翰長を今朝一時二十分安達內相を訪はしめ各閣僚は今なほ首相官邸に居殘つて居る（十一日午前一時四十分）

與黨各派
寄々協議

【東京十日發】協力內閣問題再燃のため非常な刺戟を受けた與黨方面では十日夕刻來幹部級の往來繁く舊本黨系の松田、中村啓、添田、小橋その他十數氏は午後六時より築地錦水に會合せる外、安達派、現狀維持派ら思ひ／＼に各所に會合し種々協議をなし政界は異狀の緊張を呈してゐる、なほ中村啓次郎氏は今日安達、井上兩相を訪問した結果十二日朝東京發興津に西園寺公を訪問する事となつた

內相閣議退席
富田氏と會見

【東京十日發】與黨出身閣僚會議午後十時に至り一旦休憩、安達內相は富田氏と相談のため退席して富田氏邸に向つた

富田顧問等
前途樂觀

【東京十一日發】民政黨は十一日午前十時より緊急幹部會を開き政局善後策につき協議する事となつたが黨としては此際なるべく分裂を避け與黨一致善處する方策を講ずる筈で富田、賴母木、山道、中野氏らは協力內閣成立の可能性充分ありとなし與黨一致協力內閣に邁進する事となるものと樂觀して居る

閣僚會議の
經過發表

【東京十一日發】政府は協力內閣問題に關する閣僚會議の結果に就き午後十時川崎書記翰長より左の如く發表した

富田顧問が本日午後一時若槻首相を訪問、協力內閣に關し一つの協定が出來たから協力して行かうではないかとの話があつた之に對し、首相はあくまで單獨で行きたいと答へ、更に首相は他の閣僚と協議の結果、閣僚も單獨內閣で行きたいといふに意見一致したが、安達內相のみは協力內閣で行きたいといふ希望

滿洲日報

撤兵に期限を附せず 匪賊討伐は自由

議長の宣言中に挿入を求めず 芳澤代表が自ら宣言

【パリ九日發】芳澤大使は本國政府よりの訓電に基き匪賊討伐權に關しては議長宣言中に挿入を求めず、芳澤大使自身が單獨に留保宣言を爲す事に方針を決定し九日深更案文作成に着手した、十日早朝ブリアン氏に内示し議長は即時關係委員と案文審議を行ひ公開理事會に臨む段取りとなる筈である、なほ芳澤大使は決議案第五項に就ても『右は必ずしも日本軍の撤兵に對しその期日を附するものに非ず』といふ宣言を行ふ事となつた、他方施肇基氏は目下演説草稿を大いに練つてゐる

我主張を容れ終幕か

施代表反對投票せぬ見込

【パリ十日發】昨夜深更まで對策協議に沒頭した我代表部では十日午前十時から伊藤述史氏は各理事を歴訪し杉村陽太郎氏はドラモンド總長と協議しその交渉の結果につき更に對策を講じ公開會議開會までに何とか纏めやうといふ作戰で伊藤、杉村兩氏が大活動中である、而して右日本代表部の活動が奏功すれば最終會議は十日と正反對に十三對一の日本に有利なる空氣で大團圓となり然も支那代表は反對投票の擧には出ないが嫌味をいつて敗北し決議を成立せしめる事となる見込である

我政府の最後的主張

九日夜芳澤代表に訓電

【東京特電九日發】外務省は九日の理事會公開會議の延期を求むるやう一先づ芳澤代表に訓電を發すると共に九日午後長時間に亘り陸軍首腦部と協議の結果同夜更に芳澤代表に對し未解決の二つの點に關し訓電を發したが右の内容の大體左の如し

一、決議草案第二項Aに對する匪賊討伐權の留保はこれを議長宣言となさず芳澤代表をして單獨に留保聲明をなさしめると共に支那に對しても反對留保を許容せしむ、但し支那の反對留保に對して他の理事國は一切援助せざることを豫め理事會側と諒解を遂ぐべきこと、しかして芳澤代表の留保聲明は次の如し

匪賊の跳梁により日本臣民の生命財産の安全が脅かされたる場合に對し日本は匪賊の討伐に對する自由を留保す、しかしながら匪賊の討伐は一時的措置に過ぎざるをもつて事態の恢復と共にこれを停止す、日本政府は右の留保をなして決議案第二項Aを受諾す

その趣旨のものとす

二、決議案第五項末尾の字句を決議案中より削除し議長宣言に挿入する、但し右は日本の撤兵に期限を附するものにあらざることを附言せしむ

かくて右留保と議長宣言を除き決議草案自身は全部承認し得ることとなつたが同時にこれによつて理事會と日本政府との意見が接近するにいたり理事會の紛爭解決に曙光を見出されん

上の中央、右はわが軍使板垣參謀、寫眞下は

海倫の馬占山

馬占山とわが軍使と會見した海倫の廣信當

匪賊討伐權を協議

ブ議長と芳澤代表間に

【パリ九日發】芳澤大使は九日深更本國政府より最終的修正案及び代表部の態度に關する訓電を接受した、右回訓は理事會が十日を以て結了すべしとの聯盟側の信念に變更を來すものでないと解されてゐる、他方ブリアン議長は曩に駐日フランス大使マルテル氏へ訓電し匪賊討伐權問題につき最終理事會に於てその採るべき措置に關し幣原外相と協議せん事を求めたがマルテル大使からの右に關する返電も九日夜到着したのでブリアン氏は右に基き芳澤代表と協議した上十日の理事會における議長宣言内容を決める事となる筈で、ブリアン議長が九日の理事會で最後に「余は明日更に宣言に追加を爲す處あらう」と述べたのは右關係を豫示したものである

決議案可決後閉會

【パリ八日發】理事會の形勢は錦州問題纏まらぬ中、一先づ決議案可決の上閉會する豫定である、只錦州問題に關しても何等かの關係を後日の會議に殘す形式を發見するだろうと云はる、因に匪賊討伐に關する最後案は滿洲特殊事情を強く述べ且つ理論よりも實際に即した案であると

九日正午の訓電

【東京特電九日發】外務省では我代表部からの請訓に接し九日正午重要訓電を發した事は既報の通りであるが訓電の内容左の如し

一、調査委員會の調査權限に關する第五項末尾の字句を削除し之を議長宣言中に挿入することは絶對反對即ち理事會は調査委員會勸告權を削除するも字句を幾分緩和することに依つて議長宣言になさんとするもので或は依然期限附撤兵要求を含むものなるが故にこれを排し日本側對案を承認せしむ可し

二、匪賊討伐權に關する我留保は議長宣言中に挿入することは左の事項に依るものなら異議なし日本政府は滿洲の事態に關し注意を喚起せられたり即ち最近特に匪賊の跳梁甚だしく住民の安全を脅しつつあるが斯くの如き事態の下に日本政府は鐵道附屬地のみならずそれ以外の地帶に於いても日本軍は馬賊を擊退する權利ありと思惟せられてゐる 尤も理事會は日軍がその占據地を引揚げるに至つた以上治安維持の責任は當然支那側に歸すべきものと思惟する但し右字句には多少の修正を要するとしても從來の立場を變へざるものとす

三、議長宣言草案中の一、二の字句例へば中立地區調査員に對し調査場所を指定せしむる如き點に關し修正すべし

國防上不可缺の兵力量を保持

わが軍縮の根本方針

【東京十日發】政府は九日の閣議において明年二月ジユネーヴで開かれる軍縮會議の全權に對する訓令案を決定したので來る十二日各所管大臣より全權に對しそれぐ訓令を授けることゝなつたがその根本原則は

一、帝國は公正且つ合理的な軍縮に關しては欣然これに參加し國際平和確立に協力する

一、軍備の要素、即ち軍の組織は列國各々その特異の國情と軍事上の必要に基くものであり、我軍備も亦帝國の特殊的事情に應じて國防上不可缺の兵力量を保持するにとゞむ

といふに在つて陸海空三軍はこの原則に依りその兵力量を數字に當てはめ詳細且つ具體的に決定した

今度位忍耐力を發揮した事無し

芳澤代表感想を語る

【パリ九日發】本日の理事會公開會議後、芳澤大使は感想を語る「もう何といつても後一日だ、明日は午後四時半から始つて約二時間位會議が續くだらう、快晴となるか、雷雨となるか、訓令が來た上でなければ判らない、考へて見ると聯盟始つて以來是程忍耐力を發揮した事は初めてである、愈々皆痺れを切らして理事の中には歸國しなければならなくなつた者もあるし、何れにしてももう延ばす事は出來なくなつた、又日本の立場を良く諒解してくれたものだ、最後に殘つてゐる匪賊討伐權は全然認めてゐるのではあるが只その表現について問題が殘つてゐるといふだけである」

上海では同盟休校

【上海特電九日發】上海大中學々生六萬は既報決議に依り八日から一齊に罷課を斷行した、學生團は各所で會議を開き蔣介石氏に對し顧維鈞氏の罷免處罰、日支直接交涉反對を要求し若し二十四時間内に滿足なる回答なき時は再び大擧南京に赴き直接談判を行ふと稱してゐる外、目的貫徹の手段として各工會、團體と聯り總罷業を斷行交通を停止し同時に中國銀行、中央銀行等の發行紙幣をボイコットすべし等の過激な決議を爲し一方では盛んに軍事教練をなすやら地方遊説運動方法を研究する等各委員を決定し組織を固めつゝあり當局はこの間に乘じ共產黨員が不穩の計畫もなし居る形勢に鑑み嚴重警戒を加へてゐる

後事を孫氏に託し 張學良下野を決意

天津支那側急に動搖

【天津九日發】張學良は愈々四圍の事情非なるを悟り父某國の勸告もあり平津地方の後事を孫傳芳氏に託し下野の決意を爲した模樣で天津の支那側は急に動搖の色がある、天津市長張學銘の辭職も張學良下野の先驅と見られ天津地方には兩三日中に重大な變化あるものと成行注視さる

天津、北滿に特科隊増派

【東京九日發】陸軍では更に天津北滿に特科隊を派遣することに決し今夜十一時要項發表の筈である

我飛行機を猛射

彈丸機關部に命中

九日午前九時奉天發の飛行機二臺は溝幇子を經て田庄臺の上空にさしかゝつた際、同地駐屯の十九旅より十五、六發の射擊を受けたるも異狀なし、また午前九時半奉天發の兒島中尉操縱の偵察機は錦州の上空に於て猛烈なる射擊を受けその彈丸が機關部に命中したるも無事大石橋に引返した【營口電話】

上海要人招致

北上中止魂膽か

【東京十日發】上海發九日海軍省着電、昨夜國府より突如當地各界要人の來寧を要求し來り各大學校長、財界巨頭の一部等昨夜より今朝にかけ當地を出發した、支那消息通の觀測によれば蔣介石氏は各地學生團の強制もあり否應なしに北上を餘儀なくされんとし而も一旦北上すれば自己の地位いよく不安となるを見越し北上中止の口實を作らんと留め男として彼等を利用せんとする魂膽であると

南京で國難會議

目的は南北妥協促進

【南京九日發】本日中央政治會議は十五日南京に國難會議を開くに決定した、同會議は政府委員以外民間から銀行、商工業者、學者、民間代表らの出席を求め對日根本策を協議する筈、實際は南北妥協促進が目的と觀らる

チチハルでも猛射を浴びす

【チチハル特電九日發】本日午後一時頃我駐屯軍の偵察機はチチハルを距る百五十キロの東方林甸縣の上空を通過の際同地駐屯の支那騎兵第五十五團の爲に一齊射擊を受けたので我偵察機も已むなく之に應戰爆彈を投下更に低空飛行を行ひ機關銃にて猛射を浴せ引上げたが偵察機は翼に小銃彈を數發受けたのみで搭乘者は無事であつた

李海淸策動

ハルビンよりの來電によれば曩に馬占山より釋放された李海淸は安達縣に於て部下千名を募集し種々策動を續けてゐる尚之に要する兵器は馬占山より送られ既に安達縣に到着したと【奉天電話】

兵匪隊を追擊

既報九日朝大孤家子方面の兵匪討伐に赴いた虎石臺守備隊は同日午前十一時頃退却中の兵匪千三百名を追擊しその八名を射殺、馬四頭を鹵獲することが出來た尚我軍には何等損害がなかつた【奉天電話】

滿洲事變費

【東京九日發】陸軍省所管滿洲事變費總額百十三萬八百七十七圓（十二月八日より一月分）第二豫備金支出は九日公布された此結果第二豫備金は三百萬圓足らずに減少した

東方賠償條約

審査員近く決定

【東京九日發】東方賠償條約案の樞府審査委員は九日決定し一兩日中に任命され近日中に第一回委員會を開く筈である

上海支那街は無警察狀態

【上海十日發】上海市政府を包圍せる學生五千名は徹夜頑張り通し今朝になつても去らず張群市長に飽く迄要求の貫行を迫つてゐる、一方昨日上海市黨部を襲擊せる學生團は昨夜北停車場に殺到し建物の一部を破壞し附近建物を燒く等暴行至らざるなく昨夜中支那街は暴行學生に支配され無警察狀態に陷つた

上海市商會は反日會から總退却

運動は愈よ激化せん

【上海九日發】反日會は最近金融界の資本主義を强行せんとする黨部方面の分子の勢力優勢となつたため市商會は反日會から總退却の肚をきめ既に市商會會頭王曉籟以下相次いで辭職してゐるこれがため反日運動は激化すべく邦人側も警戒中である

社說

理事會決議案と議長の宣言　尚不滿の點あり

研究に研究を重ねた國際聯盟の決議案は發表された。但し日本政府の回訓未着の爲め討議するに能はず、一と先づ討議延期になつた。試みに之れを檢討するに、尚不滿足の點がある。長時日研究の結果としては、割合に日本の本意が分つて居ない樣である。九月三十日の理事會の決議を再び確言したのは、別に新らしい事ではないが、之れによつて聯盟が、同日以後何等の効果をも擧げて居ない事を知る材料になる。寧ろ其時よりも事情が惡化してゐるから、聯盟としては、懸命に此一線を死守せねばならぬ立場にある事を示す。聯盟が九月二十二日理事會を開いてから、此れが唯一の決議であり、又唯一の業績であるから之を以て宛かも萬金の寶珠の如くに尊護しなくてはならないのである。

◇

日本軍の撤退に關する部分は決議案として、最も重要な部分である。戰爭で云ふならば、此處が天王山であり、二〇三高地である。理事會は既に日本の撤兵に關する種々の適切なる意見と說明とを聽取した筈であるに拘らず、今尚ほ此處を先途と踏ん張つて居る有樣が見える。此文章は日支兩國に要請するものである。何を要請するかといふと、必要な手段を取る事である。何の爲めに必要な手段かといふと、日本の撤兵がなる可く早く實行されん爲めに必要とするのである。此の日本の撤兵といふ事が、聯盟の始めからの最大目標と爲す所であつて、日本の說明を聞き、支那滿洲の實情をも調べて、事甚だ容易でない事が判明した今日と雖も、尚此の一點を摑んで離さず、何とかして「物にせん」として居る。已むを得ずんば、文句の上だけでゞも、聯盟の面目を保たんと苦心して居るのであるが、文句の上だけと見せかけて、實は日本に何かのかせを加へる解釋が出來る樣な辭句を使用せんとする。

◇

撤退は、鐵道地帶への撤退である事が明言されて居る。此事は支那の代表も早くから承認して居る所で、未だ一言の反駁もない。云ふまでもない事であるが、例の「二十一ケ條」の中、滿鐵期限の延長を承認しないと讓つてから一派の支那人が云つて居るのだが、左樣な事は決して問題ではない事を、今回の事件にて不言の裡に示してゐる。

◇

日本の撤兵が期限附でない事は、九月三十日の決議の通りである。併しながら彼の時の決議でも、此點稍曖昧であるとして支那側では期限附である如く解釋したが、今度も稍似た點がある。即ち議長宣言の中に、調査委員の現地到着までに、九月三十日の決議中の日支兩國の公約が實行されて居ない場合には、委員は理事會に此事を報告すべしとある。此意味が甚だあいまいである。公約と云つても、條件附の約束だから、條件が充たされないのに、約束が果される筈はない。此の知れ切つた事を問題にして居るのは、何か問題を起すキツカケを作つて置く魂膽と見る可く、矢張り一月二十五日までには實行出來る事を期待するが如き、云はゞ半強制的のものである。日本側としては甚だ不滿を感ぜざるを得ない。

◇

撤兵は條件附である。聯盟では日本の撤兵と、支那の日本人保護と別個の問題と爲したい樣に、いつも仕向けて行くが、日本としては之れが絕對な必要條件である。しかも口約だけではいけない。事實に之れを見た上でなくては、條件たるの効能がないものと爲してゐる。聯盟ではこの點を甚だ曖昧にしてゐる。日本に撤兵を强ふる事が急にして、支那に日本人保護を强ふる事に緩なる傾きがある。支那にはその能力がないから强ひてもだめだといふならば、日本の撤兵は永久に不可能となる。吾人が屢々說く如く、聯盟は最初から出發點を誤まつて居る。スツカリ態度を改めて、支那の日本人保護を第一の急務となし、日本の撤兵はそれに附隨して出來得るものとの前提の上に、決議案を立てれば、どこまで行つても日本の立場と齟齬を來す。

◇

又兩國共に事件を擴大しない事を約してゐるが、今度の決議案の中には、それを稍詳述して兩國は互に能動的行動を執らない、即ち戰鬪に導いたり人命を犧牲するが如き事がない樣にと記してある。之れに對して日本は土匪討伐權の保留を主張して居るわけだが、決議文の中には之れを認める明白な文句がない。文句がなければ日本の主張通りに解釋してもよいのだが、支那からは又反對の解釋を採るであらうから、此の一項は決定力がない。若し議長宣言の中に、日本が、滿鐵附屬地のみならず、現在日本軍の駐屯する地方附近の日本人を、直接に保護する意思があると認め、少なくとも日本軍の撤退しない間は、日本の此の意思の遂行を聯盟が承認するといふ意味があるならば、日本の土匪討伐權を認めたものと云つてよい。此點につきては、吾人が只今までに得て居る各方面の電文に、未詳の點があつて何とも評し難い。

◇

調査委員會設置が、此決議文の今一つの重要點である。此の問題に關しても電文が明瞭でない。若し現地に調査を限るならば、調査の意味を爲さぬ。現在の滿洲につきては、只過去の歷史だけを調べる事が出來る。現在は、日支紛爭の原因となつた種々の事情が停止されて居るから、滿洲の現狀だけを見ては事件の全般は分らない。是非共、支那全部に及びて、且つ過去現在に涉りて各種の事情を調査せねばならない。議長の宣言で此點を明白にして居る樣でもあるが、又不明確な點もある。もつとハッキリせねばならぬ。平和又は平和の基礎たる良好なる了解を攪亂する虞ある行動を調査するといふのは、聯盟としての立場から、委員の行動を正當づけるものであるが、之れを滿洲だけに限つては事情が分らぬ。支那全土に涉りて之れを調査することによりて、例の反日會などの行動なども調査されて、初めて日支紛爭の眞因も理解されるのである。

奉天省政府、財政莫大な餘裕を生ず　省民、新政權に信賴

奉天の新政權は袁金凱、于沖漢氏等の手により着々その基礎を固め省民一同の崇敬を得つゝあるが、その主たる理由は國民政府及び張學良政權との關係脫離により民衆の負擔極度に輕減されたゝめである、卽ち事變前には奉天省歲入三千三百萬元の內三千萬元、吉林省歲入一千五百萬元の內一千二百萬元、黑龍江省歲入一千萬元の內七百萬元が張學良の軍費に費消され彼の北平入り後は更にその上每月五百萬元の臨時費の負擔を負はされて居たのがなくなつたゝめである、省政府もこのため財政に非常なる餘裕を生じ來つた【奉天電話】

時局後援會の州內代表會議　九日市役所で開會

在滿日本人時局後援會州內代表會議は九日午後三時半より大連市役所會議室に於て開かれた、出席者は小川會長以下大連、旅順、金州、普蘭店、貔子窩の各代表者約四十名、時頭仙波委員より奉天に於て開催された聯合大會の經過並に決議について報告あり、早速協議に入つたが右決議中の特別委員設置の件は議論多くして保留とし同樣決議中の政府問責委員東上の件は政府問責の字句に就いて異論あり政府問責とすれば重大責任が伴ひ一般より誤解を招く虞あるとの說から在滿日本人聯合會上京委員と修正するに一致しこの旨奉天の聯合會本部に交涉する事に決定、なほ上京委員三名は大連より二名、旅順、金州より一名の割合を以て十日中に大連は總務部で推薦のこと、旅順、金州は談合の上大連に通報する事、十二日の出發豫定も二、三日々延方を奉天の聯合會本部に交涉する事として同六時半散會した

非常市民大會

過般奉天に於て開催された對時局在滿邦人聯合會は十日を期し全滿各地一齊に氣勢を擧げ時局問題に善處すべく非常市民大會を開催する事に決議したので在滿日本人時局後援會でも州內各地を代表し十日午後六時から歌舞伎座に非常市民大會を開催し一大決議文を可決した後演說會に移る事になつた、當日は州內各地より來連し氣勢を添ふ由であるから市民多數の來聽を希望すると

世界經濟界に大影響　獨逸緊急令で

【東京九日發】ドイツ緊急令に關し井上藏相語る

ブリューニング內閣が非常政策として緊急令を出したが、問題は恐らく低物價政策を取つて輸出の增進を圖りこれによつて飽くまで金本位を擁護しやうとするのであらう、今秋來憂慮されてゐた外國短期資金も十二月が期限となつてゐるのでドイツとしては如何なる非常手段を講じてもこう云ふ手段を執らればならぬのだらう、債權債務の切下が預金の切下に及ぶとすれば重大問題で實行出來るか疑問である、この政策に依り獨逸の窘所は著しくなるだらうが非常時に已むを得ぬ處置だらう、從つてこの政策を列國が諒解すれば賠償金棒引は眞劍に考へればならぬ、アメリカ市場で相當大なるショックを受けたから世界經濟界に大きな影響を與へるであらう

紐育株式市場　人氣一段と軟弱

【ニューヨーク八日發】當地株式市場は大統領の教書で人氣一段と軟弱となり諸株は結局前日より一弗乃至六弗安で大引けた取引はポツ〳〵で出來高も百五十萬株であつた

獨短期クレヂット增加

【バーゼル八日發】國際決濟銀行問委員會席上ドイツ短期クレヂットが夏頃に比すれば約二倍に激增してゐる旨を述べ然し金本位維持には全力を擧げて之れに當る覺悟であると附言した

水災附加稅の免稅品目承認

大連海關水災附加稅の除外品中現行稅率表第十一番、第三十六番の棉製品に對する附加稅は、當然日支關稅協定に基き除外さるゝ筈であるので關東廳では豫て大連海關を經て中國上海總稅務司宛追加方を要求中であつたが、九日要求通り追加することに決定したる旨海關より通知を受けた

鱒廻游の狀況を調査　朝鮮から四百匹

朝鮮慶尙南道水產試驗所では鱒の廻游狀況調査のためこの十二月中に蔚山沿岸より產卵前のもの二百尾明年一月中に鎭海灣內および同附近より產卵後のもの二百尾、計四百尾の標識鱒を放流する事になつた、標識は直徑一、六糎の「セルロイド」製圓板の中央部に小孔を穿つたもので中面を白色とし之に符號「ふ」記號A並に番號一より四〇〇までを刻印し裏面に赤色エナメルを塗抹したものである、右標識は銀線で第一背鰭の前基部に縫付けてゐるからわが州內漁業者に於て捕獲の際はその年月日、場所、捕獲漁具名、體重及び體長放卵の前後、標識の符號、記號並に番號、その他參考事項、ソレに捕獲者の住所氏名を具し關東廳內務局殖產課まで屆け出て貰ひたいと、捕獲屆出者に對しては薄謝を贈呈する事になつてゐる

日本人の眞劍な氣持はわかつた　スペイン總領事視察談

滿洲事件勃發と共に華の如き二名の嬢を伴ひ事件調査の爲來滿中であつたスペイン總領事ノエラー氏は在滿約二ケ月を過ごしたが九日午後出帆貴州丸にて天津經由北平に向つた出帆に先だち刺を通ずるとサロンで語る

てから全二ケ月になりますよ、自分が滿洲に來たのは當時本國のレルー卿が國際聯盟の理事長をしてゐた關係で事變の調査を命じて來たのでわざわざ來滿したのだがその後錦州事件やチチハルの戰爭等次々に事件がつゞき自分もそれ等の具體的な調査に忙がしい目を見た、本來を云へばチチハル邊りまで行きたかつたんだがそんなわけで何時本國政府から何と云つて來るかも解らないので、奉天以外はどこにも行かなかつた、何れにしても日本が滿洲に對する眞劍な氣持だけは認める事が出來ます、そして來て見て好かつたと云ふ感想を抱いて歸る事が出來るのを喜びます、北平には、娘が見物したいと云ふから單に旅行者と云ふ形で行くのです、上海に歸る日取りは未決定です、そんなわけでまた本國にも回答を出してないし又こんな事變に事の善惡なぞとやかく云つても仕方ないと思ひますから私の來た用件についての感想は餘りおしやべりしたくありません

軍縮全權の送別會　在鄕軍人會主催

【東京十日發】來春二月ジュネーヴで開催の軍縮會議に臨む帝國全權並に委員一行のため帝國在鄕軍人では十日午後二時より九段靖國神社廣場において盛大な送別式を行つた、滿洲、臺灣、朝鮮他其全國より一萬二千參集、閣僚、兩院議員、陸海軍將星、名士等多數參列鈴木會長の激勵、全權團の謝辭等あつて三時過ぎ散會、エーケーではこれを中繼放送した

全權と委員

【東京九日發】明年二月壽府で開催の一般軍縮會議に參列する全權委員並に隨員は九日若槻首相より上奏御裁可を經て內閣より左の如く發表された

特命全權大使　松平恆雄
同　佐藤尙武
陸軍中將　松井磐根
海軍中將　永野修身

被仰付ジュネーヴ一般軍縮會議に全權委員として參列(各通)

外務側
特命全權公使　武者小路公共
同　矢田七太郎
同　澤田節藏
同　堀田正昭
(以下十六名)

陸軍側
陸軍少將　建川美次
同　谷壽夫
(以下十五名)

海軍側
海軍少將　小槇和輔
(以下十八名)

大藏書記官　荒川昌二

被仰付ジュネーヴ一般會議に參列の全權委員隨員

記者諸君の活動　軍部は賞讃感激　多門師團長感謝狀經緯に付　宮城高級副官語る

昂々溪附近の戰爭に際して終始第一線に立つ戰鬪員と行動を共にし、砲煙彈雨の中を馳驅して詳さに其職責を盡したといふ廉を以て多門師團長から大朝、大每、及び滿日の三社に宛て寄せられたる謝狀が、獨り大每にのみ屆いて他に渡らなかつた件につき旣記の通り師團司令部に問合せ中のところ、宮城高級副官は往訪の記者に對して左の如く語られた

師團長の云はれた感謝の大要を書いて新聞係から大每の記者が誰かよく承知せぬが、これを渡して回覽して呉れといふて渡したさうだが、何の行違ひであつたか、行渡らなかつたといふ事である、別に大每の記者が故意にやつたといふ樣な事はなかつたではないかと思つてゐる、何れにしても新聞記者諸君の活動は師團長閣下を初め軍部では何れも賞讃と感激の外はありません云々

此話で事の眞相も大體判明したので我社は今此の事を餘り追究して時節柄此上師團長に迷惑を懸けることを不本意とし、其の我社通信員等の勞苦を認識せられたるを謝し、此上此事件は詮議せぬことにする

支那人ではない　羽衣高女　森本君江

◇九日の八相欄で日本人團旗の捧持者はよろしく日本人たるべしとの投書を拜見しましたが一々尤ものこと全く同感です、たゞ右の投書のうちで某女學校の校旗捧持者が支那人であつたとありましたが聊かそれについて申上げたいと思ひます。

◇某女學校とは何れの女學校を指されたのか判りませんが、祗明高女も彌生高女もともにその校旗捧持者が日本人の方であつたことを實見いたしました私は多分羽衣高女を指されたものと思ひます、しかし羽衣高女の校旗捧持者は正眞正銘のわが日本人で廣島縣人高橋勝逸といふ方であります。

◇たゞ高橋氏の風采が一見して支那人と見られ易いのでありますが現に私の如きも先日まで高橋氏を支那人とばかり思ひ込んでゐたのでして、同氏の電話をかけられるのを傍らで聞き、同僚の方に「何と日本語のうまい支那人でせう」と耳語いて同僚の方より「うまい筈ですよ日本人ですもの」と大笑ひに笑はれたことがあります。

◇このやうな譯で實見せなる方が單に某女學校とあるのみにては某女學校といはれたのは羽衣高女のことであらうと思ひますが他の女學校に迷惑をかけると思ひ、實見生と方いふの誤認を解くと共にこゝに支那人ではないといふことを明らかにする次第でございます。

第一戰に立つ滿鐵社員(3)　合宿所風景　四十疊室にストーヴ二つ　何を食てもうまい

六日夜鄭家屯にて　五百旗頭佐一

宇佐川氏の好意で滿鐵々道部鄭家屯現業員の合宿所に泊めて頂くことになつた記者は、凸凹甚しい礫道をトラックに乘つて合宿へ向つた、このトラックは勿論材料の運搬に使はれてゐるのだが、時に現業員の通勤に使はれる、鄭家屯公所內のクラブ、ハウス四十疊敷ばかりの廣間が今現業員の合宿所になつてゐる、ドアーを開けると左側が便所右側に雜然たる廣間が展開する、入口の銃器が引き締める勿論部屋の飾りとなつてゐる

大きなダルマ、ストーヴ二つが合宿員約廿名の身體を溫めてゐる窓から窓にと渡された針金に男手で洗つた猿股が悠々と搖れてゐる踏み荒された疊の上に今日の寢床である毛布が向ひ合せに敷かれてゐる、一歩足を板の間に踏み入れた瞬間、記者の第一印象に來たものは渾然と融け合つた和氣靄々たる部屋の空氣である、訪れる者總てに學生時代の懷しい意氣軒昂たる合宿生活を思ひ起させる典型的な合宿風景である。

◇

浴衣、チヤケツ、詰襟──童顏、肥滿、長身──千差萬別といふには大袈裟であるかも知れぬが老若何れも元氣一杯の人々だ、こゝでも持つて來た新聞は非常な歡迎を受けた、場所柄「滿鐵社員身分變更」の記事が問題になる、午後四時四十分疊の上に板が置かれた「飯だなあ」と思つてゐるとた大型のバケツが二つ持込まれた、一つは豚汁に似たもの一つが麥飯だ「飯だ、飯だ」子供のやうにはしやぎながら一同はグルッと板を取り卷く、砂はもう無くなつたが戎程色の黑い飯だ、愉快な食事が始まつた、この飯を不味いなんていへば合宿員から叱られるかも知れぬが本當に樂い食事だ「いや飯も腹の空いた時はどんなでも美味しいれ、通遼に行つた時だが貰つた豚の生肉を砂の上に落したのだところが水がないので砂のついたまゝ味噌汁にして食べたが本當にうまかつたぜ」と一人が話す。

◇

食後にリンゴを一個宛一同に配布された「俺のは內地の兵隊さからだ、勿體ないな」「こちらは佛敎婦人會だぜ」「誰かキヤラメルの入つた人は俺のと取替へてくれ」賑やかな食後だ、江橋から長春に歸る人が立寄つてゐる「有難いれ、疊を敷いた部屋に寢られるなんて全く一ケ月振だ」と淚のこぼれさうな話をする「さあこの本は殘しておいて子供の土產に持つて歸らう」と慰問袋を開けた小父さんの聲がする、「一寸ひまだし三男の小さい子供が病氣で五日の休暇をもらつて歸るよ」と肥つた助役さんが流石に嬉しげにはしやいでゐる、七日朝の汽車で發つ筈が嬉しくて寢られず遂に六日の夜中の汽車で發つことになつた「おい土產に生魚を持つて歸れよ」連中の聲を聞き乍ら彼氏はせつせと荷造りをはじめた。

◇

午後八後ボツ〳〵床の中にもぐり込む人がある、圍碁、花札、何れも合宿附物の娛樂だ、で讀者諸君、この合宿にはインテリ一附物のセンチメンタリストは一人も居ない、から安心して下さい、九時半皆の眞似して外套を枕に寢につく【寫眞は合宿所風景】

出生死亡數　四月乃至六月

【東京九日發】六年四月乃至六月の內地に於ける出生死亡數は本日內閣統計局より發表された

△出生　四二六、八〇〇名　前年同期に比し一八、七九八名增
△死亡　二九五、一九九名　前同期に比し一九、七七六名增
△自然增加　一三一、六〇一名　前年同期に比し九、七〇八名減

殉職兩氏に金一封　滿鐵表彰委員會

滿鐵では十日緊急表彰委員會を開催し、今般敎化奧地において殉職せる伊東、中村兩社員について審議した結果社員表彰規程第一條第六號により兩氏に各金一封を贈ることに決定、なほ中村氏は十日附で雇員より技術員に昇格した

重要問題答辯に主力を注ぐ　政府の對議會方針

【東京十日發】波瀾を豫想される第六十議會の召集は愈々二週間後に迫つたが、政府は滿洲問題、聯盟對策並に安達內相を繞る協力內閣問題等の所謂內憂外患のため今期議會に臨むべき對策について は具體的に協議を爲すべき機會がなかつたが、時局もやゝ安定を見るに至つたので政府は速かに議會に臨む方針を決定すべく來る十四日首相官邸で開かれる閣僚與黨幹部の懇談會でも右に關する意見の交換を行ふ筈、而して今議會は滿洲事變、國際聯盟の對策等外交上の重要諸問題及び明年度豫算案を中心とするもので增稅案、稅制整理案、歲入減補塡の赤字公債發行等財政上の重要諸問題山積し、野黨側は勿論貴族院方面の攻擊も自然之に集中さるは明かだから重要法案の提出は出來る限り差控へ、答辯の主力を前記諸問題に向ける事に根本方針を決定した、從つて多年の懸案たる勞働組合法、小作法、社會保險法、商店法、衆議院議員選擧法改正案、婦人公民權附與案等の提出は一切見合せる事となつてゐる

郵便貯金增加

滿洲內各郵便局取扱ひに係る十一月中の郵便貯金は預入五萬八千四百二十四口百二十七萬一千三百二十六圓、拂出二萬二千口、百十六萬六百四圓、差引十一萬七百二十二圓の預入超過で前年同月に比し預入は十四萬七千八百九十七圓の增加、拂戾は十四萬三千六百五十三圓の減少である

工業講座を開催

滿洲技術協會にては來る十五日より同十七日まで三日間(每日午後四時半より二時間宛)滿鐵鐵道工場製鑵職場主任荻原策藏氏を講師に請ひ南滿工專講堂にて「電弧熔接に就て」第十二回工業講座開催すと申込は十四日迄に山縣通同會事務所(電三五三〇番)へ

大觀小觀

支那各地における學生團の暴息いよ〳〵荒し、鐵道を占領し、警備司令部を襲擊し、外交部その他の各官衙を脅威し▲或は各機關の總罷業を煽動し、一方で抗日氣勢を揚げるかと思へば他方では打倒南京政府を叫ぶ▲その暴狀眞に驚くべきものあり、今や支那全土をあげて「學生恐怖時代」を現出す▲而も流石に橫暴な軍閥官憲すら之れには殆ど手がつけられず、拱手傍觀の醜態は到底近代國家には見られぬ光景でもなく近年における支那の名物「內亂」また「內亂」はいふまないけれど▲從來のそれは多く軍閥の鬪爭が主なる騷動であつたそれに比し▲今度の學生運動はその軍閥には關係がなく日を逐ふてますく全國にその勢力を擴大する所に特異性あり、その今後の發展振り注目すべし▲ところでこの學生運動には果して如何なる指導精神ありやが頗る疑問で▲或人は反蔣張軍閥の策動と睨み、他の或人は共產黨系の陰謀と斷じ▲いづれにしても背後に何者かあるらしく一貫した指導精神に依つて動いて居るものとは見られてゐない▲成程然ういへば各地の學生相呼應して起つ、といふ事實があるにも拘らず▲それ等學生の行動、言論は地方々々に依つて可成り出鱈目である▲抗日運動、國民黨撲滅、打倒蔣張、國際聯盟反對、人民戰線、失地恢復、排外官僚罷業煽動、赤化擴大等々、何が何だか判らない▲相變らず、混亂の支那の面目躍如▲「歲末の賣出しビラ」や街忙し=邪道句子」

市況(十日)

株式

東新引緩り他株保合

內地東新の引緩りを入れて當市も一圓三四十錢高に引締つたが他株は保合閑散

◇後場

銘柄	寄値	高値	安値	大引
延取引(單位十錢)				
五品	八八	八八	八八	八八
新豆	三三	三三	三三	三三
錢鈔	—	—	—	—
大新	—	—	—	—
東新	二〇八	二〇八	二〇七	二〇八
鐘新	—	—	—	—

特產

銀高を移し一齊軟調

後場の定期は銀高關係で各品共一齊軟調を辿つた

◇定期後場(銀建)

▲大豆(軟調)單位厘

▲豆粕(軟調)單位厘

▲普通大豆(出來不申)

▲豆油(軟調)單位錢

▲高粱(軟調)單位厘

[illegible]

◇現物後場(銀建)

▲包米(出來不申)

混保大豆(袋込) 四九二〇 四九〇〇
普通大豆(袋物) 四八八〇 四八八〇
豆粕 一七四〇 一七三〇
豆油 一一七五 一一七五

錢鈔

標金軟弱當市急騰

上海標金が引續き軟弱を入れたので當市時局を懸念して急騰した

◇定期後場(單位錢)

◇現物後場(單位錢)

奧地市況

▲奉天票
▲奉天大洋
▲開原大洋
▲安東鎭平銀
▲哈爾濱大洋

商品

麻袋見送り綿糸強保合

綿糸　大阪三品大引は各限四五十錢乃至七八十錢高の强保合を入れ當市はマバラの小手合せをみた

麻袋　出來不申

市場電報

特戶特產　東京株式(短期)　大阪株式　大阪綿糸　橫濱生糸　東京期米　大阪期米　神戶期米

[illegible]

新春に相應しい水仙の仕立て方

今すぐに準備を（下）

矮生仕立

元來水仙の花は花と葉の位置が揃つてゐたり、若しくは葉が花よりも高く伸びたりして折角の花美を完全に發揮することが出來ません、蟹造り法はこの缺點を除くために發明されたので、その形が珍奇であるのと最も矮生で花が美しいのとで一般に迎へられてゐますが、一方から見ればあまりにその形が不自然で雅致に乏しく水仙本來の趣きを失つてしまひました。この缺點を補ひしかも花の美を完全に發揮させるには普通の矮生仕立をおすゝめします。

この方法は蟹づくりと

大差ありませんが、片側の肉を剝いで芽を出したら削らないでそのまゝ水盤に育てます、かうすれば五六寸乃至七八寸の高さに葉が伸びてその上に花を咲かせる事が出來ます、別法として球の中央に横に切目を入れ中央以上の外皮を全部切りとり、その芽だけを無きづの儘發育させる方法があります、これも前の二つと同じく二十日內外で開花します、支那在來の普通

淺い水盤に直立さして

の仕立方は外部の汚い皮を除き中心の母球に四ケ所芽を傷けない程度に縦に深く切目を入れて三晝夜ほど水に浸し、毎日一回づつ水仙糊を拭ひとりそのまゝ芽の發育をはかります、縦に切目を入れる理由は水仙の外皮で內部の蕾や芽をかたくしめてゐるために發育が遅いから、外皮を切ることによつてその發育を速かにしやうためです。しかし私の經驗ではこの方法はあとで外皮の色が變つて汚くなりますし、球をきらないでそのまゝ深い水盤に入れて頂部まで浸し適當な溫度と日光をあたへますと切つたものと同じ三十日あまりの日數で花を咲かせる事が出來ます、つまり水仙の頂部に充分濕氣を與へることによつて發芽を容易にするのです、以上はいづれも水盤に又は硝子鉢で水で育てるのですが植木鉢に植ゑて

土や水苔で培養する時

にも球の頂部を乾燥させぬやうに土や水苔であつく覆ふて置きますと三十日あまりで發芽します、鉢は中位の球に對し六七寸もあれば充分です。水仙は球根自身に養分を澤山たくはへてゐますから時々ごく薄い水肥を與へる程度で絶えず乾燥させぬやうに注意すれば充分です。鉢植の方が水盤作りよりも花も大きく又花の壽命も長く一番自然な感じがいたします、これで先づ水仙の仕立て方を一通り述べましたが、今一つ球の取扱ひについて御注意したいのは時々球の發芽部にはじめから糊が出て固くくつゝいてゐるのがあります、これをそのまゝとりますと軟かい球を傷ける事がありますから、そんな場合には二三十分間芽を水に浸して固まりを軟かにしてとれば樂にとれます

毛の沓下で覺える痒ゆみ

むやみに掻かぬ事

日に／＼寒さがきびしくなるにつれて子供物は勿論血氣ざかりの青年にも、ふだんは「足が太く見えるからシルクでなくつちあ」と仰言るレディ方の足にまで毛の沓下が幅を利かす頃になりました、しかし毛の沓下を朝から晩まで穿いてゐますと毛がチク／＼と皮膚を刺戟して痒味を覺えます、殊に柔かい皮膚をもつた

幼兒や

婦人などが毛のかたい沓下を穿いたりするとよけいにこれに惱まされるやうです、であんまりお行儀のよくない人達は家へ歸るなりすぐ沓下を脫ぎすてゝゴシ／＼と爪で足をひつかくやうなことになり易いのですが、爪でむやみに掻きむしりますと毛穴から黴菌が入つて化膿したりすることがあります、濕疹卽ち水虫もこんなことから起る場合が多いさうです、でなるべくなら我慢してそのまゝに置きますとやがて

痒さは

さまるものです もしもあまり痒かつたらアルコールを脫脂綿にひたしてそれで拭けば直痒さはとまります、アルコールに薄荷油を混ぜて用ふれば一層効目があります

廢めませう年末年始の虛禮

それよりも有意義にしかも氣持よく活用なさい

中元がすぎてやつと一安心と思ふ間もなく又もお歳暮に、お年玉に頭をなやまさねばならぬ時になりました、虛禮廢止の聲は耳にたこが出來るほどきかされても、未だなか／＼お義理立ての贈答は根絶えしません、これでは一體贈り物の意義がどこにあるのかと疑ひたくなります、元々

贈り物

といふのは相手方のために贈るもので、自分の義理を果すために贈るものではない筈です、ですから受ける人の境遇を考へ自分の身分に相當した眞心のこもつたものを贈ることは美しい人情の現れとして一がいに排斥すべきものではありません、體裁をかざり價格を一錢でも高く見せやうと腐心するより、何を贈つたが一番先方に役立つか、よろこばれるかに苦心すべきです「手ぶらで行くのはきまりがわるいから」といふやうな囚はれた觀念からみんなが解放されたらどんなに

世の中

のおつき合が氣樂になるでせう、そしてお金持ち身分の高い人に對して高價な贈り物をする代りに、貧しい人たちの香奠や見舞金にこれを當てるやうな時勢になつたらどんなにこの社會が住みよくなるだらうと思はれます、今や國を擧げて危急の秋、形式的な眞心のうつろなお歳暮やお年玉に苦しい算段をやめて、これをもつと有意義にしかも氣持よく活用したいものではありませんか

アサヒノボル

中溝しんいち作　河野ひさし画

六

一　アクルアサ　タイチヤンノオウチハ　コワサレテ　ヒツジノムレト　イツシヨニ　ミヅウミノソバニ　キ

二　ココニハ　ヒツジノ　スキナ　クサモ　アルシ　ミヅウミ　ニハ　タクサン　サカナ　モ　トレマス

三　オトウサン　トニイサン　ハ　ミヅウミ　ニ　ツリ　ニ　デカケマシタガ　スグ　ヒドイ　フブキ　ニ　ナツタ

四　オホフブキ　ニナツタガ　ダレモ　カヘツテ　キマセン　スルト　ヨル　オソク　オモテドヲ　タタクモノ　ガ　アル

童話　濱のお家（三）

八木橋ゆじう

それから一二年たつて或暖い日でした。

空は雲もなく澄み渡つて、日はまぶしく海原の上にはれかへつてゐました。

久は、背一杯お日さまを浴びながら、濱邊の原つぱで草をつかんでゐました。

お父さんが、海に命をとられてから、まつたく海が一ばん恐ろしいものとなつてゐる久には、かうして濱邊に出ることさへ珍しいことでした。

潮が滿ちてきたのか、沖はふくれ上つて、點々と漁船の影が遠く近く、動くともなく動いてゐました。波が觸れ合ふやうに遠くでかすかに音をたてるのを見てると何だかお父さんが海の中から、久をのぞきこんでゐるやうにも思へて、久は原つぱに坐つたまゝ、じつとそれを見てゐました。

パン／＼と水の張り切つてゐる海！きれいな海！おだやかなゆつたり落着いた海！

「いゝ景色だなあ！」

と久も思ひましたが、何かしら恐ろしい力、氣味惡い笑ひをふくんでゐるやうに思へて、漁師の息子に生れた久であるのに、親いなつかしい氣持になる事が出來ないのでした。

女の子が二人、それも漁師の娘たちでしたが、濱に坐つてゐる船の中で、何かして遊んでゐる姿を見て、

「あの女の子達は、海がちつとも恐くないのかなあ」

と、不思議にも、うらやましくも久には感ぜられました。

臆病な久を、あざけるやうにザブリ／＼と音をたてゝゐる波の音を聞きながら久はいつまでも原つぱに坐りこんで、いろ／＼な思ひに耽りながら、沖を眺めてゐました。

「あれ！、だれか來て！」

女の子達の悲鳴を聞いて、久はびつくりして立ち上りました。

見ると、女の子達が氣がつかないで遊びに夢中になつてゐる間に滿ちて來た潮は、濱に坐つてゐる船を波の上に乘せて了つたのでした。

「こはいよ――、早く、早く、誰か來てよ――」

船端につかまつて、助けを呼んでゐる女の子達に、何の遠慮もなく、波は段々船を沖の方に押し出さうとするのです。

「あつ」

久は驚いてその方に馳せてゆきました。

驅けつけて見たものゝ、さて、久には此の上なく恐い海です。久の足は、はつたと止まつただけでなく、ガタ／＼ふるへ出したのでした。

「どうしやうかな」

久はまつたく當惑して了ひました。

「あれ、早くよ――」

「こはいよ、誰か――」

女の子達は、聲を絞つて叫びます。割れ鐘のやうに、それが久の耳にはガン／＼ひゞきます。

見ると船は、波打際から、もう二十メートルも沖へ押し出されてゐます。

久は何が何やら分らなくなつて了ひました。

「さうだつ！」

何か電光のやうに心にひらめいたものを感じた瞬間、滿潮に騒いでゐる波の間に勇敢に飛び込んでゐました。

波が首つたまの所に來るところまで行つて、やう／＼その船の端をつかまへることが出來ました。

力まかせに、無我夢中で、久は船を濱邊にひつぱつてきました。

そして、女の子達をやう／＼助ける事が出來ました。

「この方、久さんて言ふのよ」

「さう、どうもありがたう」

「恐かつたわ」

「わたし、どうなるかしらと思つて」

「おかげさまで……」

「ほんとにありがたう久さん」

女の子達は岸へ飛び上ると交る交るお禮を言ひました。

久は、それを聞くともなく、ぬれねずみのやうになつた着物をどうすることもなく、默つて波を見てゐました。そして、時々、ピクリ／＼口びるを動かして微笑まうとしました。くるり、背を向けると兎のやうに、久は家の方に飛ぶやうに行きました。

滿日各地版

貧しい我同胞から村長の惡辣な搾取
撫順背後地新濱縣の一村長が職權濫用のこの壓迫

【撫順】縣に直屬廣汎の範圍に亘り各種の權限を附與されてゐる村長の不法行爲による邦農壓迫の生々しき動かし得ぬ具體的事實が最近續々として暴露されるに至つたその一例を擧げれば撫順背後地新濱縣邦家歳子村長馬錫順は自己の地位を濫用實兄馬錫倫と共謀數十人の邦農から不正手段に依り彼等貧農に取つてはその生活の根基を危くする程度の總計現大洋一千六百元餘の金額を詐取橫領してゐる被害事實の一例は右の如し

△昭和五年四月中旬同部落邦農金錫亭から村税なりと詐稱現大洋十三元を△同年十月二十三日同人永田測量費なりと稱して現大洋三十五元を（測量もせぬのに）△同十一月二日亦復村税なりと稱して現大洋四十九元を△同十二月巡警出張費なりと云ひ現大洋十五元を△同十三日阿片吸食代として現大洋三十五元を△同二十日巡警出張費として現大洋二十五元を△同月廿五日村の命令なり詐稱夫を納付せざるものは村から放逐する規定なりと稱して籾十五石時價現大洋二百五十元を△同人が東社に引越の際永田に置いた藁四千三百七十六束約百元のものを強奪△本年五月同地に轉住せし邦農金相禹からも村税なり永住が目的なれば現大洋百元を提供せよ然らずば放逐すると脅して詐取△同年七月是亦村長の給料なりと現大洋十九元△同八月十七日雜費なりと稱し現大洋十四元を△十月三十日同人に對し同地中國人丁錫珍が支拂ふべき現大洋八十元を△同人が十一月二十六日撫順千金に旅行の留守その妻を欺き金二百元のものを撫順に搬入すべしと言つたと欺き詐取△五年十二月中頃邦農金基珍外數十名より前記の如き出鱈目の口實をならべ總計前記の金額を捲き上げたものである

右は最近同村長兄馬錫倫が馬車五臺に籾を滿載撫順糧棧街に來た處を尾行せる被害者等が撫順驛前派出所に急報逮捕數日間に亘る取調べの結果本月九日午前までに自供した犯罪である

滿鐵消費組合の撤廢斷行を要望
奉天商店協會で決議 關係各方面に提出

【奉天】奉天商店協會の臨時總會は九日午前十時から輸入組合に於て開催され過般役員會にて協議された滿鐵社員消費組合並に關東廳購買會撤廢問題につき協議された先づ中村商店協會長の開會の辭に次いで今日までの撤廢問題に關する運動の經過報告後左記決議文を朗讀滿場一致可決し之を關東廳、滿鐵、軍司令部その他各要路に提出し更に撤廢運動の方法に關し審議決定する處あつて午後一時散會した

決議文

滿蒙における我が經濟發展の一轉期に直面するに際し滿鐵社員消費組合並に關東廳職員購買會の存在は既往の事實に徵し我滿蒙植民の特異性に反し邦商を疲弊困憊の窮地に陷らしめ邦人常住の基礎を破壞し經濟的發展を阻止するものなりと認む依つて國家的政策の見地に基き此際速に之が撤廢斷行を要望す

長春驛頭の悲しみ（滿鐵殉職社員を迎へて）

鐵嶺も起つ
一齊に猛運動か

【鐵嶺】時局は將に好轉し在滿邦人は階級の如何を問はず奮起するの秋、殊に過去十年財界の不況と[illegible]れ疲弊困憊其極にあつた在滿邦商は今回の好機こそ再び來らず滿鐵社員消費組合の存在に壓せられ滿鐵消費組合存續如何の如き小問題に拘泥する事なく在滿邦人の活路を與へる爲めには萬難を排して援助指導するであらうとの見解から滿洲各地商人間に滿鐵消費組合撤廢運動が再燃し當地にも各所から飛檄頻りに來り總起立を促して來たのでもとより鐵嶺商人も喜んで參加すべきものなりとし十日の輸入組合總會に於て運動の方法その他について愼重協議を遂げたが近く各地相呼應して一齊に猛運動を起さんと鼓舞いてゐる

奉天の慰靈祭

駐奉步兵第二十九聯隊のチチハル方面における激戰で戰歿せる故渾野原特務曹長以下九名の慰靈祭は九日奉天忠靈塔で執行された寫眞は平田第二十九聯隊長が部下の英靈に對し弔辭を讀むところ

出動八十日目に鐵嶺部隊歸還す
歡呼の聲驛頭を埋む

【鐵嶺】鐵嶺守備隊第三中隊は今回の事變勃發と同時に奉天へ出動し北大營東大營の戰鬪に參加更に長驅昌圖紅頂山を攻擊し長春吉林に轉戰次で鄭家屯方面に出動到るところ勳々たる武名を擧げたが今回留守隊の第四中隊と交替する事となり吉川大尉の率ゐる第四中隊は九日朝十一時發列車にて官民歡呼の聲を浴びながら四平街に出動し同日午後一時五十分神田大尉引率の第三中隊は出動後八十日目懷しい鐵嶺に凱旋して來た、驛頭には學生團を始め各團體官民等多數出迎へ手に／＼小旗を振つて歡呼し神田中隊長は歡迎市民に對し感謝の辭を述べ青木署長發聲の下に第三中隊の萬歲を三唱し中隊長以下七十餘名の將士は步武堂々喇叭の響きも勇ましく鐵嶺神社に參拜思ひ出の兵營に入つたが八十日の出動轉戰に一人の戰死者も出さず全員雪に焦げた其面影は勇ましくも亦歡迎市民を力強く感激させた

營口縣自治執行委員會成立

【營口】營口縣自治執行委員會委員長楊興源氏は四日附を以て來る三日委員會成立の旨發表したが委員長は楊興源氏、副委員長は白銘鐵委員は李長元、王恩頌、王鑑模谷中山、高吉光、濱硯田の諸氏にして七日同委員會役員の任命があつた、總務處長に楊興源、警務處長に白銘鐵、教育處長は白銘鐵氏兼任とし商工處長及び財務處長には谷中山氏（兼）農務處長には王鑑模氏の諸氏任命せられた[illegible]從來縣政府と稱してゐた名稱を廢して縣公署と改められた從來商務總會内に設けられた營口善後委員會は奉天指導本部長の命により營口自治指導委員會の成立と共に解消した

兵隊さんから鮮人へ慰問品
開原守備隊將士の美擧

【開原】開原守備隊將卒諸氏は今回避難鮮人救濟の一助として開原時局後援會が開原婦人聯合會に依賴し古着類を募集しつゝあるを聞き込み各自の配給を受けし慰問品を持寄り憐れな鮮人に寄贈すべく後援會事務所へ申込んで來た

小さな姉妹が慰問金
七圓六十八錢を戰傷者へ

【安東】時局突發以來安東に於ては婦人團體の活躍、校書連の奮鬪、朝日校生徒の獻金、青訓、青年聯盟、修養團其他の活動等非常に感動を與へてゐるが現大和小學校通學中の五番通四丁目の植原新七氏の息女絹子（一〇）さんと良惠（七）さんの兩名も學校の先生や親達より寒い／＼北滿方面で國の爲め働いてゐる兵隊さんや敵の彈丸や寒さの爲め負傷兵の話を聞いて二人は相談の上暇々に祖母さんの肩をたゝいて貰つたお金や母さんのお手傳ひ等をして貰つたお金を貯金箱にためてゐたが其の全部の七圓六十八錢を八日地方事務所に持參し戰傷者の慰問に當てもらいたいと申出で係の者は非常に感激してゐた

九十二名の遺骨輸送

【奉天】第二師團戰死者九十二名及び獨立守備隊戰死者一名の遺骨は夫々沿線原駐部落に輸送せらるが奉天には十一日十七時二十分着列車で歸着二十九名の遺骨と合せて十二日七時十分發列車で離奉大連經由内地へ輸送せられる筈である

旅大道路で自動車墜落

【旅順】八日午後二時過ぎ大連滿洲トラック自動車大一〇一一號運轉手白世健（二五）は旅大道路龍王塘[illegible]鹽田傍らを大連に向け疾走中餘りスピードを出し過ぎた爲め左方車道外約六尺の下へ眞逆樣に墜落したが足部へ擦過傷を負ふのみで別狀なく車體は相當の損害を生じた

開原東北を繞る鐵條網竣工
延長實に二千六百米

【開原】匪賊警戒の一方法として前田開原警察署長の考案に依る開原附屬地東北兩方面を圍繞する鐵條網は漸く竣工したが其の全長二千六百五十一米六〇にして工費三千五百四十四圓四十八錢を費したこの一切の費用は附屬地華商公議會の寄附したものであるといふ

營口婦人會

【營口】時局に貢獻の目的を以て營口各宗婦人會を打つて一丸とした營口聯合婦人會なる婦人團體を設置すべしとの議各婦人團體間に起り愈々十日午後零時半から公會堂に於て發會式を行ひ開會の辭に次で君が代の合唱あり後議事に入り經過報告、會則審議、役員選擧・宣言朗讀、來賓祝詞等あり引續き婦人團聯合會主催の講演に入り軍事講話、會員有志の感想談來賓有志の感想談あり散會

鞍山製鐵所の負傷者身元

【鞍山】既報した鞍山製鐵所還元工場還元爐破裂の負傷者はその後調査の結果日本人中黑係長外金屋敷佐一、野崎大八郎の二職工鮮人李照善・支那人十三名合計十七名に達し李照善及支那人張仙坡の兩名は頗る重傷にて全治三十五日を要し他は割合に輕傷であるが損害は輕微に止まつて居ると

旅順市參事會

【旅順】旅順市では十二日午後一時から左記議案に對し市參事會を召集する

一、市營住宅貸下規則表中改正の件
一、寄附金收受の件
一、對時局旅順市民會へ補助の件
一、旅順青年義勇警備隊へ補助の件

營口に飛行場

【營口】奉天飛行隊岡田飛行大尉は數日來當地に飛行場設置の件に付實地調査の爲來營中であつたがまだ確定とは云ひ得ざるも豫定地として牛家屯隔離所南方廣場を適當と認め調査を終へ歸奉した、錦州方面の事態が日々重大化するので當地に飛行場の設置は吃緊事なりとし市民に於ても大會を開いて軍部に請願する筈である

撫順奧で大刀會約五千名が結黨
各地で暴行をつくす

【撫順】撫順外滿鐵各沿線背後地一帶に亘つて數萬の黨員を擁し橫暴の限りを盡してゐた「大刀會」は一昨年頃一まづ解散した爾來良民は安堵の胸を撫で下してゐたが今回の時局紛糾の隙に乘じ亦復背後地龍化、新濱、清原、通化各縣その他各地に三四百名乃至二千名の大小結黨を組織各長銃拳銃から支那拾苦龍刀兇器を所持その總數約五千が各地に割據中國共產黨系と氣脈を通じ前記各縣下邦農を戶毎に掠奪暴行の限りを盡くすに至つた、爲に邦農は兵匪、不逞鮮人匪賊大刀會等から遂に至らざるなき迫害を加へられその慘狀たるや言語に絕するものがある

板橋子に匪兵

【奉天】奉天を西北方に距る三里の板橋子西方一里半の支那部落に九日午後二時半頃八十名の騎馬匪兵が來襲し掠奪に暴行を敢行し猛威を振つてゐるので同地方居住民は續々奉天に避難中である

大疙疸不穩
自治指導員に何事か畫策

【鐵嶺】奉天省政府自治會指導委員本部では去る四日西安縣大疙疸に指導委員を派しこれに滿鐵路轄問、西安炭鑛派遣員各關係者及撫順奉天等の邦人等が加はり一行二十一名が同日午後五時[illegible]にて大疙疸に到着縣政府に赴き縣長に面會を求めたるところ縣長は病氣なりと稱して指導委員に面會せず一行は五日大疙疸炭鑛を視察し引續き縣政務を引繼ぐべく滯在中であるが同地官民は右一行に對して何事かを畫策しつゝある模樣で或は危害を加へん形勢にあり市中不穩の空氣が漲つてゐると

日章旗を揭げた匪賊團

【鐵嶺】九日朝三時頃鐵嶺縣下大孤家子部落（新臺子西南方四邦里）に日章旗を翳へし公安隊の正服を着用せる約百名の騎馬賊襲來し盛んに掠奪中の旨情報に接し虎石臺守備隊より八十名新臺子派出所より森田警部補以下自警團二十名討伐のため出動し午後三時頃迄殷々たる砲聲新臺子市中に響いたが陸軍機も戰況偵察のため出動した、右賊團は日章旗を揭げ公安隊正服を着用せる點より見て過般大擧賊團に投じたる新民縣の公安隊に非ずやと觀られてゐる

義勇軍を組織

【鐵嶺】新城堡南方約三里半百山子に於て元奉天軍大隊長たりし王某が主謀者となり昨今頻りに義勇軍の組織に奔走し募兵を勸誘しつゝある模樣なるが右義勇軍組織の目的は舊十一月一日を期して新城子及び新臺子を襲擊する爲めの抗日義勇軍らしく武器は錦州政府より豐富に渡る旨公言してゐる併しそれにもまして滑稽なるは募兵の條件で其第一條には麗々しく「掠奪強姦自由勝手たるべし」と苦力連の歡迎しさうな文句を揭げてゐると

自警團の惡業

【鞍山】九日大孤山派出所より鞍山署への報告に依れば去月三十日大孤山南方孤山子自衞團は大孤山採鑛所苦力飯場を強盜犯人の嫌疑を以て本部に拘引し麥粉六袋持參すれば放置すると言つたので同人家族は麥粉六袋を持參し去る二日放免したが鞍山署では直に七嶺子公安隊に對し自衞團の取締を嚴重にすべく抗議した

河村選手出發
十五日安東へ

【奉天】明春アメリカで開催される世界オリンピック大會に出場する奉天側選手河村泰男君は十五日九時發安奉線列車で出發安東において木谷、石原兩選手と落ち合ひ東上するが奉天高女の井上浩子孃は今回の出場を見合せフィンランドにおいて開催される世界スケート選手權大會に出場する筈

沿線往來

▲首藤滿鐵理事 九日朝來奉
▲鶴見祐輔氏 九日長春より來奉
▲大熊敏三氏（新任旅順醫院耳鼻咽喉科部長）九日旅順市內各方面を歷訪新任挨拶
▲高橋安東地委議長 九日鄉里伊豫新居濱を出發し十一日午後八時歸安の豫定
▲茨城國民高等學校生徒五十名 九日朝十時半着列車にて來鐵協拓農場を觀察し午後一時發列車にて北行
▲渡邊遼陽時局委員會常務委員 九日奉天の慰靈祭出席のため奉天へ
▲生駒拓務省管理局長 十日鞍山着守備隊警察署員を慰問して北行同日十八時廿分着列車にて奉天着
▲阪本義鑑氏（滿鐵警務部長）十一日鞍山より赴任の筈
▲尾崎元次郎氏（貴族院議員）外六名の靜岡縣在鄉軍人慰問團一行 八日鞍山着關係方面を慰問同日湯崗子へ

吹く風も物かはの體力を養へ

冬の鼻あらし

世界人類の健康への憧憬はオリンピア運動競技の遠き昔から一日も絕へない。溢るゝ如き國民の健康は、富と生產とを盛んにしてその國の國力を涵養す、まさしく健康の民から健全な文化と偉人は生れる。生氣溌剌たる肉體の發育は、個人の絕へざる憧憬であり、國家の求むる寶である。ひよろ長や青ぶくれの姿を絕ち日本を文化と健康の坩堝としてます／＼偉人の輩出を見るべく、國民自らが心掛けねばならぬ。

寒風と呼吸器病との恐しい流行

鈴懸の街路樹が冬の空つ風に寒いわなゝきを始めると、青い顏した感冒の神が大團扇を擴げてこゝを先途と煽り立てるので、あちらにもこちらにも感冒がはやる、これら感冒の原因は心身の疲勞や衰弱から、新陳代謝が不充分となり、寒さに負けて身體の抵抗力が弱るからである、何ッ感冒ぐらいと油斷してゐると氣管支を冒される、扁桃腺を冒される、やれ百日咳じや肺炎じやと大人も小兒も感冒のためにしば／＼重病に陷ることがある。かりそめの感冒がもとで、可惜人命を奪はれる人が隨分多い殊に年齡が幼い程危險率も多く、哺乳兒などは感冒に罹ると忽ち氣管支加答兒を起し、引續いて毛細氣管支炎又は肺炎となり易く、ために不幸の結果を招くことも多いのであるから平生の健康法と共に罹つた時の處置を考へて居らねばならぬ。

健康戰線を護る冬の手當法

昔から感冒の神は膝の下、と云つて身體强健で榮養を充分攝つて居れば感冒の神も逃げ出すが、生身の體はそうは參らぬ、抵抗力を强めて榮養を昂めるには、あの有名な補血强壯劑ブルトーゼを服めば充分であるが、感冒を引き易い人殊に結核性の人などは、轉ばぬ先の要愼として、新陳代謝を旺盛にし、病菌に對して强大なる抵抗力を養ひ、食慾を進め氣管支加答兒百日咳、肋膜炎、肺結核、喉頭結核其他呼吸器疾患に、驚くべき卓效あるグアヤコール、ブルトーゼ（半ヶ月分二圓六十錢一ヶ月分四圓三十錢）を連用して冬の健康戰線を突破し給へ、發賣元は大阪市道修町二、株式會社藤澤友吉商店 小田博士著（呼吸器病[illegible]）郵呈

長春　鮮人傭員採用

長春驛では九日附を以て鮮人傭員四名を採用職務に當らせたが二名は驛構內勤務電信室勤務一名驛小荷物係勤務一名として配屬された尚新採用者四名は長春普通學堂出身長春に在住してゐた者である因に氏名は左の如し

李一源（二三）宋鍋出（二二）驛構內勤務、金明官（一八）小荷物係、鄭春溶（一九）電信室勤務

北關夜話

時局を種に奉天及遼陽方面の支那要人から恐喝詐欺で金錢を喝した泉廉治、長春領事館で懲役四年の判決を受く▲軍部を惡用して蒙古役人から多額の金を恐喝した小林天童、遼陽領事館で懲役四年の判決を受く▲八月の判決を受け控訴、檢事々務取扱の中川警部も廉治の判決輕しとして控訴す▲天童は四年、廉治は八月、廉治は餘りに安すぎる、惡德でも新聞記者であるためか？控訴を機とし據き直しの重刑を希望してゐる▲蒙古役人から軍部の招宴運動費として金をせしめたことは嚴正なる日本の軍隊を金で動く支那軍隊と同一視せしめたことで日本軍隊は今度の事變で隨分儲かつたらうなど、思つてゐる支蒙人に對し益々信ぜさせることゝなり日本軍隊を侮辱したことである▲秋毫も犯さぬ帝國軍人にぬぐふべからざる汚名を着せた廉治の罪は最も重大であらねばならぬ▲長春警察廳治の操行調査餘りに抽象的であり杜撰である何がために一つ一つ具體的報告でなかつたか新聞で仇取られる恐ろしさからではよもあるまいが可笑しいぞ▲控訴を好機に控訴公判に當つて檢事、判官諸公の徹底的調査と長春に於ける彼の操行調査を透徹させて貰ひたいものである

開原　非常市民大會

時局は錦州政府の存在に依つて益々險惡擴大しつゝあるに鑑み開原時局後援會發起にて十二月十日午後六時開原公會堂に非常市民大會を開催し其の決議を以て政府當路に增兵斷行、舊政權掃蕩、中立地帶設定反對を電請するに決し同夜は宣言決議終つて佐竹吉村佐藤大波多安藤中川其他諸氏の演說あり帝國の萬歲を三唱して閉會の順序に舉行した

奉天　上京委員決定

全滿日本人聯合會の決議による增兵並に政府問責上京委員の奉天側人選につき九日午後三時より奉天驛議に於て協議の結果上田統、守田福松の兩氏に決定し四時頃散會した

塚本長官來奉

塚本關東長官は十一日十五時半着急行にて來奉ヤマトホテルに投宿するが同夜は六時から各方面をホテルに招待し饗宴する由

平安座の映畫

南嶺の激戰で戰死せる倉本大尉の悲壯なる戰歿物語と光輝ある皇軍の戰鬪史を描ける感激篇「嗚呼倉本少佐」は倉本大尉の親友總監部附長谷川大尉の總指揮にて滿布第三聯隊出動により完成人情中隊長として在滿同胞及日本人を感激せしめたる忠勇烈士の愛國の面影を偲ぶに絕好の總篇、時代劇は「決戰

「河古原城」その他「[illegible]」の三大名畫を十日より四日間公開する

遼陽　戰死者の遺骨

滿洲駐劄第二師團管下將士で名譽の戰死を遂げ鄕里に歸還と決定した分で公主嶺部隊の分は十一日第二十二列車で奉天から遼陽驛に連結せられ奉天、遼陽、海城の各部隊に屬する遺骨は十二日午前八時四十五分發列車で離遼することに決定した從つて遼陽步兵第十六聯隊武者少尉以下四十四名の遺骨も同時刻離遼歸還に付在住者は當日弔旗を揭ぐる外なるべく停車場に見送られたしと

地代免除請願

遼陽に於ける貸家業者の代表土屋大八氏の名義で內田滿鐵總裁に九日附宅地料十ケ年全免の申請書が提出された其の理由左の如し

▲遼陽は滿鐵工場撤廢の爲め千餘人の居住者を減じた事▲遼陽は近々機關區廢止の爲め千餘人の居住邦人を減少すること▲遼陽は悲觀材料のみで滿鐵若くは軍隊以外何等居住者の增加見込みなき事

學生聯盟一行

全國愛國學生聯盟明治大學生三輪健兒外十三名は八日午後急行で來遼師團司令部を初め各方面を歷訪慰問の辭を述べたと

兒童慰安映畫

滿鐵地方部の沿線兒童慰安第四十四回活動寫眞會は十八日午後二時から小學校講堂に於て開催當日のプログラムは左の如くである

▲實寫鯛網と鮪船一卷▲喜劇お轉婆サリー一卷▲科學電燈二卷▲漫畫空の桃太郎一卷▲教訓劇此の子を見よ四卷

因に入場料は大人十錢小人五錢である

鞍山　慰安映畫盛況

九日記者協會主催の下に開催された鞍山軍警及び家族慰安映畫大會は時節柄各方面から多大の贊同を得入場人員晝夜總員實に一千五百四十餘名夜間の如きは一般入場者の入場をことはる等鞍山有史以來の快擧とも言ふべく、入場を拒まれた一般入場者は本日の模樣を一目たりとも見せてくれ市民の熱誠溢るゝ今日の快擧を見る丈けで活動寫眞はどうでもいゝからと無理に入場をせまる等未だかつて斯る盛事を見た事はない程であつた斯くして午後十時半鞍山前古未曾有の今日の快擧の幕を閉じた

大石橋　聯合婦人大會

來る十二月十二日（土曜）正午より當地社員倶樂部に於て大石橋聯合婦人大會を開催左記につき協議することになつた

一、會務並に奉天に於ける全滿聯合婦人會出席報告
二、講演岩田獨立守備隊長
三、來賓祝辭

營口　時局委員會

營口時局委員會は九日午後一時から地方事務所において去る七日奉天において開催の全滿日本人聯合會に出席歸來せる上田正喜氏の報告會を開き次で十日を期し市民大會開催の件十三日において護國祈願祭執行の件その他數件を附議し散會した

熊岳城　時局委員會

熊岳城時局委員會にては九日午後六時三十分よりクラブ日本間に於て緊急會議を開き故大塚上等兵訣別式の件、十一日奉天に於て開催せらるゝ全滿日本人大會出席の件及び新年互禮會の件につき協議の結果第一項に關しては別項の順序にて送迎御通夜の手順定まり第二項全滿日本人大會には岡島貞氏出席方決定した、なほ新年互禮會は例年の通り小學校に全員參集拜賀式終了後クラブ大廣間に於てこれを行ふことゝなつたが尙會費は金三十錢にて成るべく多數の出席を希望すと

遺骨けふ到着

去月六日遼陽縣換官堡の戰爭にて名譽の戰死を遂げた當地守備第一中隊の故大塚上等兵の遺骨は鞍山に安置中であつたが十一日第十二列車（午後五時四分着）にて東海林守備隊長捧持の上歸熊同夜守備隊營內に安置訣別の上十二日第十六列車（十二時三十一分發）にて大連經由內地に向ふ由同夜は時局委員會其他地方有志交代にて營內に通夜の筈

瓦房店　すべてに節約

瓦房店教化聯盟支部にては九日午前十一時より地方事務所會議室に於て年末年始の行事に關し協議會を開催したが大體に於て時局に鑑み各個所に於ける忘年會や新年宴會は可成取止める事元旦は廻禮を廢し新年互禮會に於て名刺交換をなし家庭的に於ても簡素節約を旨とする事となつた尙例年消防組は梯子乘を各所で演ずる筈なるも本年は之を止めにして極めて簡略な出初式を行ふ樣になつた

實行委員會

瓦房店機關區廢止に關する善後策に付實行委員會を九日午後一時より倶樂部に開催したが更に具體案を作つて滿鐵に嘆願する事となつた

金州　管內會長會議

金州民政署管內十四會の會長會議は八日九日の兩日間民政署樓上に於て關東廳地方課大和田理事官及三宅廳立會の上開かれた、先づ八日午前十時增田民政署長の訓示あり大和田理事官の說辭あつて後諮問事項

一昭和七年度における重なる施設計畫事項如何
二地方開發上特に施設又は改善を要すと認むる事項如何

の大要二項に亘り詳細諮問する處あり後指示事項

一會法規並關係法令精通に關する件外二十三項

注意事項

一戶別割賦課等查定に關する件外一項

の會議を終へ午後三時半より南山會、隱家樓に對して納稅成績優良の表彰式を行ひ一先づ終了九日午前九時半より引續き指示事項注意事項の會議を爲し同日正午議事を了した

後援會活動

全滿日本人時局後援會大會の決議に基き金州時局後援會では十日政府要路並に貴衆兩院を始め各要路者に向つて左の意味の電報を發すると共に在滿各主腦者に對しても打電する處があつた

一大禍亂を惹起せんとしつゝある錦州を中心とする東北軍閥を即時掃蕩し速やかに滿蒙の絕對安全を計らんことを請ふ

旅順　乘組員歡迎會

永山旅順市長は既報の如く九日入港の帝國練習艦隊今村司令官以下乘組士官候補生一行を主賓に在港第十六驅逐隊乘組將校約三十名を陪賓として同日正午偕行社において歡迎午餐會を催した

新年互禮會

旅順市官民合同昭和七年一月一日昭和園に於て開催される新年互禮會並に第二十七回旅順開城記念祝賀宴は午前十一時三十分開會會費は三十錢と決定し申込者は來る十五日迄市役所庶務係へ申込むべしと尙式次第は例年の如く開會の辭（市長）君が代、萬歲三唱、開宴、退散と決定した

第二の反抗（100）

三宅やす子
阿部金剛畫

女同士（四）

「奥樣。何だか、私も、悲しくなつて——」

「…………」

「そんなことを伺ふと、奥樣も、あたしも、おんなじ不幸な女のやうな氣がして——」

「さうなのよ。みんな女は不幸なのよ」

「奥樣、あの、私も、奥樣の通りに不仕合せなんでございます」

お靜は、わつと聲を立てゝ泣き出した。

「ぢやあ——お金の事だけぢやなかつたのね——好きな人と、別れなければならないやうな譯なの」

「別れ——別れてしまひました」

「あら——どうして？そんなことつてないわ。好きな人はね。どんなことがあつても別れちやいけないんだわ。私みたいな莫迦な女がそれはすることなのよ。早く、行つて、もとの通りに、おなんなさいね。遠いところに行つたの？追つかけて行つてもいゝわ。だめよ別れたりなんかしちや」

「だから追かけて——」

「え？」

「もう二度と此世で逢ふのぞみはない別れでございます」

「まあ——なくなりなすつたの」

「今日——でした」

「まあ」

佐枝子は歎息をついて

「ぢやあ悲しいのは無理はないわ——だつて、早まつて死んぢや駄目」

「生きて居る張合がありませんから」

「だつてそれぢやお父さんが——」

「父の事は、どうぞ仰しやらないで下さいまし——私は、どのみち生きて居られない身體でございますから」

「どうして？」

お靜の樣子にふと佐枝子は敏感に氣づいたのだ。

「あなた、どうかしてるの？、加減が惡いの？」

「いゝえ」

「だつて、隨分やつれて——顏色がとても惡さうぢやないの？」

「さう見えますかしら」お靜は寂しい微笑にまぎらせやうとした。

「身體がわるいんぢやない？あたしそんな氣がするわ、あたしの邪推だつたら御免なさいね。だつてあたしも、あなたみたいな顏色になつたことあるわ。やつと此頃なほつたんだわ。もしさうだつたら——よけいな事云つちやつたわね氣を惡くしないで頂戴」

佐枝子の言葉は、女同士のお靜にはよく諒解が出來るのだ

「奥樣、ほんとにあたくし、さう見えますかしら」

「さうつて、どうなのよ」

佐枝子は笑つて、

「あたし、ひよつとして、あなたおめでたいんぢやないかつて氣がしたのよ」

「……私どもには、こんな不仕合せはございませんわ。それも親にも云へないこんなことを——」

「不仕合せ——さうね。親に云へないのは不仕合せかもしれないけど、あたしみたいに、親にも良人にも云へるんだつて——ことによると、もつと不仕合せかもしれないのよ」

妙布
外用
コリを和げ
痛みを除き
疲れを癒す
主治効能
肩腰のコリ
うちみ
リウマチス
神經痛
過勞の痛
乳のコリ
胸咽喉の痛
筋肉の痛
定價　二十錢　三十錢　五十錢　一圓
全國到る所の藥店に有ります
本舗　株式會社　渡邊輝綱藥房
東京市麻布區霞町廿一番地（電話青山二六二七番・振替東京四六〇七番）
6—31
●國際聯盟ブリアン議長よ　アナタの頭にはノーシンがいりますね●
家具装飾　敷物漆器
渡邊洋行
大連市信濃町（市場裏門前）
電話八八三七番
醫學界の驚異とする鯉のいき血の効果
特効　急性肺炎…肺尖　感冒下熱　母乳増進
大和産　眞鯉分譲
大連市浪速町百五（正隆銀行横）
溫藥本舗　一眞堂
電話五八〇七番
スターリングの暴落と
白木屋洋服店
英貨スターリングの暴落は英國産毛布と優良洋服地の輸入價をして著しく安價ならしめました
白木屋洋服店が本年度輸入致しました冬物羅紗代金の決算は來年一月で御座いますから日本貨約八萬圓の決算は目下の爲替相場換算率にて五萬圓餘りで決濟が出來ることになります
白木屋は此好機を逃さず空前の大安賣を致しますドウゾ多少に係らず御買上げ下さいます樣御願ひ申上ます
白木屋が輸入致します洋服地は英國第一等の優良品のみで耐久無比普通月賦洋服の十倍以上の耐久力があり頗る經濟的の逸品で御座ひます
大連市浪速町三丁目
白木屋洋服店
電話五一七五番
振替口座大連五四〇番
一流食料品店・百貨店・菓子舗・喫茶店にて御求めあれ
Palm BUTTABON
パルムの
バタボンとバタラム
マーレー・トフキークリームの姉妹品
現代新人の嗜好に適するを疑はず其容器の美麗と共に内地御土産品として恰好の品
定價　四ポンド罐　二・六〇　一ポンド罐　一・〇〇
大連市加賀町四番地
オリエンタル貿易商會
電話長四二五三・四四九三番
内地土産に
果實（くだもの）羊羹
罐詰
名物もなか本舖
屋とふみ
電番 6085 22660
大連に誇る日輪オアシスの下に紅軍は完璧に近い陣容で……皆樣の御襲來を御待ちして居ます
突貫く日輪めざして眞しぐらに
階上電話七〇二九番
サロン
日輪
連鎖街タルニー川端・電四七三二
ヘチマヂュース入
化粧石鹸
優雅なるその香り
泡立ち肌心地申分のない
販賣店　小間物、化粧品店　雜貨店、藥店等
自然美を増し
自ら貴品を備へる
ヘチマヂュース入
化粧石鹸
HECHIMA JUICE TOILET SOAP
ヘチマ・ユーイス
S.M & Co

水と食料とには悩む 第一線の滿鐵社員
機關車の水が命の親
氣の毒な四洮線の警備兵

滿鐵總裁、社員會、社友會慰問使一行に加はつて社外に働く社員の活動振りを實地に目撃して歸つた總務部木戸久平氏はこの程歸連したが氏は語る

日本軍の占據した鐵道の各驛では夫れ〳〵滿鐵社員が派遣されて軍用列車運輸の事務をとつてゐるが

各所 とも非常に激務で殆ど休む暇がない、交代が出來ないから夜中でも起きなくてはならぬ、鄭家屯、洮南、チチハル等の主要驛の人はまだよい方だが中間驛で二人乃至三人位で勤めてゐる人は實に涙が出る程氣の毒だ、驛の一室に起居してゐるが水が無いのが一番苦しいらしい、遠い所まで水を汲みに行つて自炊してゐるが全然ない處は機關車のタンクから少し宛貰つて辛抱してゐる、風呂などは到底入れない、四洮線の太平驛では四斗樽を屆けて貰つて名許りの風呂を作つたと云つてとても喜こんでゐたが日本人驛員十名もゐる

大驛 でさへこの通りである慰問品が來ることもあるが一番嬉しいのは食物だそうである新聞やマッチも缺乏してゐるがそれらはとし〳〵送るやう手配した、目下一番缺乏してゐたのは野菜である、慰問袋には果物が一番適當だと思ふ、乘務員の苦勞も言語につくせない程で身を極度に働かしてゐるので辛うじて凍傷にもかゝらないと云ふ程である全線で一番氣の毒でもあり危險でもあるのは洮昂線である、鐵道橋其他要所々々に配置されてゐる兵も隨分氣の毒な狀態で人の顔さへ一日中見られない場にたつた

一人 で立哨してゐる、之等の兵士には一日一回づゝ列車の窓から飯を屆けるが時々忘れられることがある、そんな時には實に心細いそうである

慰問金品を關東廳の警官へ
帝都の街頭で集めて

【東京特電九日發】酷寒の滿洲奥地において軍部と協力よく邦人保護の重任を果しつゝある關東廳警察官に對する慰問の運動はその後猛烈に行はれ大久保護國健兒團の可愛い少年達や各大學の有志學生ダット自動車會社々長佐藤氏、村上監事等が皆街頭に立つて慰問金を募集したが去る廿九日より七日まで九日間に集めた醬油樽數個の慰問金及び南陸相寄贈にかゝるハンカチーフ（協力と記號を染め出したもの）三千枚その他の慰問品を八日午後四時半關東廳出張所に交附した、佐藤社長大學生代表、加藤理事に引率された大久保健兒團員四十名は關東廳出張所前に整列し右の金品を山と積みこれを西山財務部長に傳達し佐藤氏より挨拶あり西山財務部長は少年團諸君、各大學生諸君が數日間寒風吹荒む街頭に立ち熱誠にお集め下さつた慰問金を有難く頂戴致します我關東廳警察官は御承知の通り酷寒の滿洲に各地において軍部と協力同胞の保護に餘念なく働いて居ります皆樣方の御盡力により東京市民諸君の街頭において捧げて下つた貴重なる金品は確かに私の手から警察官諸君に傳達致します、こゝに御厚意を感謝し諸君の御健康を祈ります

と述べた、かくて別室において一行に茶菓の饗應あり午後五時廿分散會したが、佐藤氏は語る

未だ慰問金は勘定しませんが二千圓以上ありませう、私は太田臺灣總督寄贈の明治神宮の護符三千枚を持つて十三日夜出發滿洲に渡り奥地の警察官を慰問したいと存じて居ります

慰問品九十萬個 慰問金は百萬圓
全國民軍隊への熱誠

【東京特電九日發】事變以來、全國民總立ちとなり滿洲出征軍に對する後援同情は日を逐つて盛んとなり慰問金品の如きは各地聯隊區、師團司令部等に續々と送達されて居るが陸軍省新聞班谷萩大尉の語る所によれば既に慰問金は百萬圓を突破し慰問品は九十萬個以上に達する見込で、昨日まで陸軍省に到着の分のみにて金額四十八萬圓、慰問品七十萬個に及んで居り、いづれも不況の際にも拘らず眞心を籠めて託送して來たもので當局においてもこの全國的の後援には衷心感謝の意を表してゐると

李王妃殿下御着帶式

【東京九日發】李王妃殿下には今月で御懷姙九ケ月を迎へさせられ九日午前十一時紀尾井町の御邸で目出度く御着帶式を擧行あらせられた

長春に着いた故中村、伊東兩氏の遺骸

前期と同樣の滿鐵の賞與
雇、傭員から支給

滿鐵の年末賞與は雇、傭員に對しては十日より支給されたが事務員技術員以上に對しては數日遅れ十四、五日頃支給さるゝ筈である、賞與率は大體前期と同樣である

同胞被害
約三十三萬圓

今回の事變以來同胞の被害はその範圍が廣いだけに非常な數に上るが今日までに判明した者左の如し

▲虐殺百七十九名▲重傷百五十名▲行方不明六十九名▲家屋燒失五十五軒▲掠奪を受けたるもの七百五十五軒▲歸農不可能の者千數百戸▲滿鐵附屬地移住者五千六百三十名▲全般の被害三十二萬七千圓【奉天電話】

寒いのに驚いた
靜岡の慰問使

駐滿軍隊慰問に來滿中であつた靜岡縣在鄕軍人全支部慰問使の一行は十一日出帆ばいかる丸にて歸國したが、團長たる貴族院議員尾崎元次郎氏は語る

北滿は寒いといふ覺悟は決めてゐたが來てみてその餘りに想像してゐたより寒いのには一驚した、それだけに北滿の野に轉戰する我勇士らの苦しみがよく解る、自分達は北はチチハル迄行つたがどこの衛戍病院に行つても凍傷患者の多い事で彼等が「こんな事で御國のために働けぬのは殘念だ」と苦悶してゐる有樣を見て涙を催さざるを得なかつた

また同船で京都愛國青年大會の代表として派遣された慰問使柴田金三郎福島佐太郎兩氏も歸國した

電信隊員除隊

關東軍司令部に勤務中の坂田上等兵外八名の電信隊員は十二日を以て滿期除隊となり同朝九時三十分旅順驛發十三日はるびん丸にて歸鄕の途に就く

武器の密輸者徹底的取締
新傾向に躍起の當局

沿線各地に跳梁する馬賊が最近拳銃や長銃の彈丸が盡きるとブローカーを介したり、變裝したりして大連市内へ購入に來る事實を大連署で探知し私服警官に特命警戒してゐるが、これを好機として邦人密輸業者の蠢動も相當旺なものあり、同署では彈丸が匪賊の手に渡れば如何に悲慘な結果を發生するかはいふまでもなく、利益の前に人道を無視した密輸業者の跳梁に對しては徹底的取締ることとなつた

施家堡子へ急援隊
賊團俄然活氣

施家堡子出動中の守備隊は任務を終り十日正午頃堡着の豫定で十日朝現地を引揚げ警官隊のみ殘つて極力出て警戒しつゝあつたが守備隊引揚後俄然賊團は積極的に出で警官隊包圍の作戰に出で形勢不穩につき救援隊派遣を乞ふ旨の急報に接したので青木署長は自ら警官二十名を率ゐ午後一時半出動旅順堡を經て施家堡子に向つた【鐵嶺特電】

續々と献金

滿鐵大連鐵道工場鑄物職場事務員服部信次氏外八名は最近時局のため連日殘業し十二月以來會社より支給された辨當料八圓五十七錢を八日沙河口へ軍隊慰問金として寄贈を申し出でた▲沙河口黄金町八二下藤小學校四年生兩角達郎君外三名はお小使が一圓五十錢程溜りましたから兵隊さんにと八日朝沙河口署へ持參した▲埠頭待合所食堂瀧軒の女給さん甲斐ユキさん外二名は八日午前水上署に出頭「これを兵隊さんへの御見舞の端に加へて下さい」と金一封を献金した

お禮を献金

事變以來出動軍隊、警官隊への慰問として國民の心盡しは實に涙ぐましいものがある、八日老虎灘春代と記したのみで本社宛に金一圓の爲替に

或るところで財布を拾得してそのお禮として金一圓を貰ひましたが頂くべき筋のものではありませんが御志を無にするも失禮ですから頂戴して奥地に働く兵隊さんに差上げて下さい

この意味の手紙を添へて慰問金取扱ひ方を依頼して來たが本社では直にその手續きをなした

全大連射撃大會開催
來る十三日と二十日の二日間
春日池畔で本社主催

現下の時局重大性に鑑み國民は常に武裝的精神を涵養して一朝有事の場合は擧國一致國防の任に當り銃をとつて戰場に臨む覺悟が必要である、今回事變に際してはこの一事が如實に證明され北滿天津方面に於ては青年男子は勿論婦女子に至るまで戰鬪に加つた實例ありこれ等の事實より見て大連市民も平和を保つ反面治にゐて亂を忘れず常時銃器の取扱ひ並に射撃の方法を會得し泰然沈着なる態度を養つて置く準備が緊要である本社はこの意味に於て大連市民射撃會と種々協議の結果來る十三日廿日の兩日春日池射撃場に於て全大連射撃大會を開催し一般市民に射撃術を教導するとともに老幼男女を問はず兵器の取扱ひ射撃の方法を指導教授しこれが智識を普及せしむることゝ決定した規定左の如し

第一次小銃射撃大會

▲期日十二月十三日午前九時開始
▲申込締切同日午後一時まで
▲申込場所射場事務所まで
▲距離二百米伏姿
▲射彈モーゼル式五發
▲射票料二十錢（學生婦人半額）
▲第一回射撃者受付四百五十名 但し時間の都合にて增減あり
▲採點法及賞品 左の四個班に區別して採點し標準點以上の得點者に賞品を授與す

（一）第一班在鄕軍人（既教育者）警察官、射撃會員（特一等射手）にして三十五點以上得點者
（二）第二班一般市民（滿十五才以上）にして二十七點以上得點者
（三）第三班學生、青年訓練生にして二十五點以上得點者
（四）第四班女學生及び一般婦人にして十點以上得點者

但し全射手中より成績優秀なるもの三十等までには滿日賞を授與す

採點方法は大連市民射撃會の採點規則に依る

第二次拳銃射撃大會

▲期日十二月二十日午前九時開始
▲申込締切同日午後一時まで
▲申込場所同射場事務所
▲射距離二十米立姿
▲射彈モーゼル、ブローニング五發
▲射票料二十錢（學生婦人半額）
▲射撃者受付人員四百五十名 但し時間の都合に依り增減あり
▲採點方法及び賞品 左の三個班に區別して採點し標準點以上の得點者に賞品を授與す

（一）第一班一般市民（滿十五歳以上）にして三十五點以上
（二）第二班學生、青訓生にして二十五點以上
（三）第三班女學生婦人にして十點以上

但し全射撃者中より成績優秀なるもの三十等までに滿日賞を授與す

採點方法は大連市民射撃會の採點規則に依るものとす

老虎尾燈臺を電力光に改良

海務局においては管内沿岸の航路標識の完全を目標として燈臺の建設燈臺光度の增加について局員一同大童だが更に徹底を期する意味で旅順港口西側の老虎尾燈臺を從來のランプ制を電力光に變へる計畫が進められてゐるがこれによつて旅順港出入艦船の受ける利便は大きいものと云はれてゐる

懷爐を寄贈
三井物產から

酷寒の下で滿蒙の權益擁護のため奮鬪しつゝある我皇軍の辛勞を慰問するため三井物產會社では今回白金懷爐一萬五千個を陸軍省を經て奉天軍部宛贈呈したがこれと共に右懷爐に使用すべき揮發油二十箱及各兵士の攜帶に適當なる揮發油入小型瓶一萬六千五百個を軍部と打合せの上當地南滿硝子工場にて急造、九日午前十一時の列車便にて軍司令部宛發送した

東北饑饉救濟に各省で醵金

【東京十日發】東北三縣、北海道饑饉救濟の爲め各省高等官は月俸二百分の一を醵金する事に決定した

大連商業演習

大連商業學校では時局に對する非常手段に備へるため十日午後一時より友木校長以下職員指揮の下に全校生徒が同校内外において秩序整然たる防火及び警備の操練を行つた

九日夜寺内通に強盗押入る
沙河口と同一犯人か

九日午後五時三十分ごろ市内寺内通り三十一番地臘春園經營の支那旅館裕長棧方にトルコ帽を着しマスクをかけ支那服を着した三十歳前後の男入り來り金一圓を交換して呉れと申出でたが同方には小錢なきため一應斷つたところ男は一度外に出て後再び入り來り二三押し問答の後男は矢庭にピストル樣なものを以て店員を脅迫し遂に日本金三十二圓二十六錢小洋十二圓三十錢大洋八圓を強奪逃走した急報に依り大連署より現場に急行し種々取調べの結果犯人は去る八日沙河口秋月町九番地雜貨商文昌茂記方に進入した強盗と同一ではないかと見做され目下犯人嚴探中

酩酊自動車壁に衝突
運轉手等負傷

大和ホテル自動車運轉手谷口幹は九日午後九時四十八分頃僚友小池と同乘七百六十七號のバスを運轉して兒玉町車庫に歸庫の途中日本橋圖書館壁に衝突して壁を突き破り小池は胸部及び膝關節に負傷し直に滿鐵病院に入院したが自動車の損害約千圓尚取調べの結果谷口は規定以外の速力を出し些か酩酊して運轉して居つたことが判明した

井杉氏遺族に弔慰金を贈呈

滿洲青年聯盟では過般撫順で開催した第四議會において、滿場一致で決議した故井杉特務曹長遺族救濟に關する件（卽ち、聯盟精神を基調とせる懇篤なる弔慰書および聯盟同志よりの弔慰金を送呈）は爾來本部で其送呈手續方準備中のところ、十日聯盟を代表して灘口仙頭兩氏は弔慰書及び弔慰金百五圓を攜へ、故井杉氏生前の親友たる當地早川正雄氏を通じて其送呈方を依頼した、なほ同聯盟では故中村少佐の遺族に對しても同樣弔慰書を送呈なしたさ

本年こそは禁止
藝酌婦の年末年始贈答廢止に
本年は規則を制定

年末年始における藝酌婦の贈答習慣は花柳界に殘された悪弊として每年所轄警察署から組合を通じ廢止するやう注意してゐるが少しの利き目もなく相變らず入質したり前借したりして苦しい中から髮結、仲居、女中、箱丁などに贈物してゐるので大連署では本年から規則を設けて贈答品の禁止を行ひ、これに違反したものは嚴重處罰することゝなり九日この旨を大連三業組合、逢坂町遊廓組合に傳達した

購買組合公判
次回は來春

關東廳購買組合大連支部の不正事件續行公判は十日大連地方法院一號法廷で野本裁判長係開廷、法律問題として元組合主事玉城喜四郎の職務上の權限が問題となり、大連民政署富田庶務課長外二名の證人喚問あり午後零時三十分休憩午後一時から續行の筈

十日午後一時から續開し證人訊問を終つたが次回公判は明年二月十八日で檢察官の論告及び求刑ある筈

來春まで奉天滯在
矯風會の代表

出動軍隊慰問のため十一日來連する婦人矯風會理事久布白落實、林歌子兩女史は十二日午後一時半から協和會館で婦人への講演をなし奉天に向ふが兩女史は出動軍隊その他に對して最も有效な時宜に適した慰問をするためには代表者が現地に止まる必要ありとて來春まで奉天に滯在すると

岸博士は精神病者
明道會事件は豫審免訴

【東京十日發】元東京市衛生試驗所長岸一太博士及び巫子朝鮮人高大業の明道會事件は詐欺罪として起訴收容中だつたが滿一年を經過したが帝大精神學科三宅博士の鑑定の結果岸博士は誇大妄想性精神病、高大業は憂鬱性精神病者と鑑定の結果、九日終に兩名共豫審免訴に決定した博士は論文始め陸軍囑託で砂鐵精煉法その他を研究發表し學界に重きをなした岸博士が今更精神病者と云ふので檢事局でもアッケにとられた形である

中等校雄辯會

第二十三回全滿中等學校聯合學生雄辯會は基督教青年會主催で十三日午後一時から同會講堂で開催されるが演題は左の通りである

新日本建設の爲に　育成　今村茂八郎
民族生存と吾人の覺悟　育成　岡田定春
國難多し　安東中學　小川義直
黎明　同　棟元榮次
劍禪讓　大連二中　笹川茂
柔定　同　岸榮一
青春の辯護者　旅順一中　梅宮三郎
現代青年の覺悟　旅順一中　高柔辰正
工業日本の現狀に就て　大連一中　小松武彦
巨人ガンヂーを想ふ　大連一中　佐久間正夫

西檢藝妓逃亡

市内惠比須町二〇二西檢番睟翠軒抱藝妓近松こと坪内富美子（二）同米若こと山田リキ（二七）の兩名は九日午後八時ごろ客と共に浪速町ダイヤカフエーに赴くと稱して外出したまゝ歸宅せず西檢番に寄食中の野田淺吉（五〇）と逃走した形跡があるので十日樓主より小崗子署へ搜査方を願出でた

紙幣僞造犯人

【安東】鴨綠江上流輯安縣では財政疲弊の爲め今秋財務局に於て臨時流通券五萬圓を發行して危機挽回の策とした所去月中多數の僞造券が現はれ巧に行使さるゝので當局に於て嚴重取調の結果右は教養工廠石版所の印刷技師二名と陸軍第三營長袁彩の從卒一名とが共謀の上僞造したものと判明し去月二十六日右三名に對しそれ〳〵有期徒刑二年に處した

修養團向上會

日本橋、滿鐵本社兩支部の合同主催で十一日午後六時三十分から市内攝津町大聖寺において開會、脇屋次郎氏の「決意の時期」と題する講演を催す多數會員並びに一般の來會を歡迎すると

森永時局賣出

森永ベルトライン協會大連支部では森永の菓子の特價品を除く外一切を十二月十日から月末迄一割引の「時局賣出し」を催し、この賣上の二歩に相當する金品を軍隊及警察官慰問として醵金する

安樂椅子

八日來連十日沿線に出發する神奈川縣慰問團の一行が齎した同地の慰問品、慰問金に絡はる涙ぐましい美談の二ッ三ッ。

……◇……

一人の寠らしい勞働者が金一圓を青年團の慰問係に持つて來た、在滿歩兵第三十一聯隊に贈つて呉れとの指定だ、その理由は嘗て同聯隊に在營して居たが今は零落れて何とも致し方がないので紙屑拾ひで得た此金を同聯隊に屆けて貰ひ度いといふのだ、所謂貧者の一燈、居合せた人々はみな感激した。

……◇……

巡査派出所へ若い女が一人金一封と書面を持つて來た、書面には「女の身で何の役にも立たない、でも若し戰傷病者で輸血が必要な時は出來るだけわたしの血をお取り下さい」とあつた。

……◇……

市役所に十七、八の女學生が訪れたこれも金一封と二通の手紙を置いて行つた。手紙には「これは手袋と靴を買ふため母から頂いた金です、滿洲で働く方のことを思ふとそんな手袋などで温まつてゐる氣はありません、これを慰問金として送りよい事をしたと思ふ方がどんなに温かいかわかりません、血書はしませんが眞心はわかつて下さるでせう」と如何にも乙女らしい心情を述べてゐた。

◇…カツトは大連驛の記念スタンプ

曙の鐘 (135)

倉田潮 / 河野想多畫

幸福(二)

今日もよく晴れた日だつた。

春木は朝の川を見ようと、食事の前にたえ子と連れ立つて家を出た。たえ子は恥しげに、顏をうなだれて、彼の後からついて來た。

朝の川は深い霧に包まれて、水面も向ふ岸も全く見えなかつた。たゞ霧の中から、ろのきしむ音が瀨のせせらぎに交つて聞えて來た。

「たえ子さん」と春木は土堤に立ち止まつて、後から來るたえ子の手をとつた。「私達はこゝにゐる中に、このよい自然に十分健康を回復して、改めて東京へ出て働きませうね」

たえ子はちらと春木を見てうなづいたが、直眞紅になつて顏をうな垂れた。春木はひとしほたえ子に愛を感じて、その肩を抱きながら、

「私達の結婚するのを、あなたの御母さんは許してくれるでせうか」

「許してくれないかもしれませんが、それは一時だと思ひますわ。後ではきつと許してくれてよ。でも……」

とたえ子は鳥渡ためらうて、

「大山さんは何うしたでせうね」

「あれからすつと新聞を見ないがほんとに何うしたでせう」

「さうねえ、新聞にはきつと出てゐると思ひますが……」

新聞はこの村へは一ケ所だけしか來てゐないのことを、春木は着いた日に主人から聞いたのだつた。それも配達ではなく、村の大家と云ふ家へ東京から直接に送つてくるのだつた。そのとぢ込みを村の人が廻覽式に廻し合つて讀んでゐるので、春木の泊つてゐる家へも間もなく廻つて來ると主人は云つてゐた。ここに長くゐるやうになれば東京から新聞を取りよせねばならないとは思ひながら、

「もう少し上手に出て見ませうか」

と春木はたえ子のうなづくのを待つて、雜木林を川上の方に傳つて行つた。落葉が歩みにつれてかさこそと鳴つて、背中に小さい紋のある小鳥が繁みから飛び出した。セピヤ色に枯れた雜木の葉越しに眺める空は、青ずんで清く晴れあがつてゐた。

川の曲るところまで行つて、陽あたりのいい草の上に腰をおろすと、霧は何時か薄らいで、朝日に輝く川水が銀の帶をすてたやうに曲りくねつて流れてゐる樣が見えた。このあたりは中流であると聞いたが、利根川だけに川幅はゆうに半丁はあつた。半丁の銀の帶に筏や帆かけ船が模樣のやうに見えるのも美しかつた。

「いいですわね」

とたえ子は深く息を引いて呟いた。春木もうなづきながら大自然の莊嚴さに見とれた。腐敗した都會をのみ見なれた眼には、自然は快い清涼劑であつた。二人は戀の幸福と自然の清涼劑の爲によみがへつて行くやうな氣持を覺えた。

朝の陽に照されながら、二人はやゝ暫く互によりそつて、枯草の上に坐つてゐた。

たえ子は恥じたやうに今も顏をあげなかつた。鬢の透き通るやうなカーブが春木の眼にしみた。しかし、二人はしつかりと其の手を組み合してゐた。やゝ暫く默つてゐた後に、

「あなたはあけみさんと別に關係はなかつたのですか」

とたえ子は僅に春木の顏を見て訊いた。

「ええ、別にありやしません」

「でも、あけみさんはあなたと戀に落ちてゐるやうなことを云つてゐましたわ」

「それは壯三があなたと戀に落ちたと宣傳して歩いたと同じ譯ですよ」

「それなら安心ですが……」

とたえ子は云つたが、春木は言葉の上ではあけみと戀し合ふと約束してゐるので、己をいつはつた後の寂しさを感ぜずにはゐられなかつた。

新年俳句川柳募集

◇俳句 課題「新年雜詠」五句以內、東京市牛込區若松町八一島田青峰氏宛(滿日俳句と朱書の事)
◇川柳 課題「福」五句以內大連市能登町十高橋月南氏宛
◇締切 十二月十五日
◇賞金 俳句川柳とも天五圓、地三圓、人二圓づゝ

滿洲日報社

滿日俳壇

寒の月　島田青峰選

撫順 松尾 天巣

坑內を出でたるところ冬の月
寒月や石炭焚いて露天掘
寒月やショベル並びて露天掘
まばらなる木立にかゝる冬の月
寒月や木立に雪のあるところ
雪もよひ寒月薄く見えにけり
寒月や土塀の中の百姓家
土壁をめぐらし住める冬の月
夕べより積りし雪や冬の月
煤煙に濁れる町や冬の月
薄氷の光れる沼や冬の月
雪雲の流れて速し冬の月
高々とポプラ並木や冬の月
銃音の聞えずなりし冬の月
城門を堅く閉ざして冬の月
寒月や二三人づゝなる巡邏兵
鐵甲冠りし兵や冬の月
寒月に日の丸高し奉天城
銃劍のきらめき光り冬の月
寒月や時局を示す掲示板
號外を配りて行くや冬の月
慌しく傳令過ぎぬ冬の月
ラヂオ聽く人の溜りや冬の月

撫順 大野 蕃雨

煤煙の空を離れし冬の月
寒月や煤煙あげて市の空
寒月に遠くも見ゆる部落かな
寒月に劍の如き峰容ち
驅けぬけて急ぐ人なり冬の月
寢ぬること早き村あり冬の月
塔の上に光るものあり冬の月
寒月や辭して出たれど車無し
露天掘の夜の發破や冬の月
寒月に灯火細き小驛かな
うつ伏せばわが靴光る冬の月

大連 覓 鳴鹿

家あればある煙突や寒の月
工場の煙突多し寒の月
寒月に灯れる船や大埠頭
園內の忠靈塔や寒の月
十字路の慰問の鍋や寒の月
寒月や北大營の戰利砲
寒月に影投げてゐる高射砲
塹壕の堅き守りや寒の月

大連 宇都宮鳳翠

鳴騒ぐ枯蘆むらや寒の月
千鳥鳴く磯松風や寒の月
辻馬車の灯あちこちや寒の月
寒月や國境渡る後れ雁
寒月や大煙突の薄煙
寒月や竹竿光る裏小庭
雨雫光る木立や寒の月

大連 吉元 汀雨

寒月や山の上なる無電塔
薄雲の時々過ぎぬ寒の月
吹き晴れて寒月高し奉天城
繋船の吹きさらされて冬の月
寒月の霜に光れる家並かな

大連 高木 春蔭

野を遠く光るレールや寒の月
寒月や氷りつめたる大遼河
起伏せる雪の曠野や寒の月
寒月や梟の鳴く宮の森
歸り行く橇まだ見えて寒の月

大連 大坂 黍月

飛行機の響も高し寒の月
聞さして寒月高き野營かな
寒月に高く笛吹く按摩かな

けふの放送

大連 JQAK 十二月十一日

▲午前七時 ラヂオ體操
▲午後五時四十分 ニュース
▲露語講座「テキスト第廿三課」大連語學校講師グロースマン
(以下內地中繼六時三十分)
▲講演「年末と郵便」東京中央郵便局長內藤勝造
▲清元「尾花末露曾我菊」淨瑠璃 清元梅太夫、同梅代太夫、同梅士太夫 三味線梅助、上調子梅七郎
▲小唄「初雪、柳橋から、雪のあした、沖から、風折ぼうし、雲にかけはし、月あかり、年の瀨」唄堀小勢茂、三味線堀小滿茂
▲連續浪花節「尾花丸第二席」早川辰燕
(以下大連放送局より)
▲職業紹介事項
▲天氣豫報
▲ニュース
▲中國劇「孟津河」遼東倶樂部

滿洲日報

發行人 [illegible]
編輯人 橋本喜代治
印刷人 木村武[illegible]
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社

定價 一ヶ月 金一圓二十錢 郵稅 金十五錢 一部賣 金五錢

廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算

聯盟案と大懸隔ある日本政府の訓令到着

我代表部今朝大活動開始

各國代表を訪問折衝

【パリ十日發】匪賊討伐權に關する日本政府の訓令は愈々我代表部に到着したが、之は從來の案と大差なく十二理事國案とその形式において尚餘程の隔りがある模樣で、十日午後四時半から開く公開會議を控へ我代表部では大いに對策を重視し九日の公開會議散會後深更にかけて最後の協議を開き當面の方針につき對策を決定した、其結果十日午前十時から伊藤述史氏と杉村陽太郎氏とが大活動をする事となつた、卽ち杉村氏は先づドラモンド事務總長と協議し伊藤氏は各國理事を歷訪する筈で十一時十五分から再び集り交渉の結果最善の對策を講じ開會までに何とか纏めんと作戰中である

錦州中立地帶設定は日支直接交渉に待つ

【東京十日發】錦州中立地帶設置問題に關し幣原外相の訓令は九日芳澤代表に發され、これによつて同問題は理事會の議題から消え去つた、訓令要旨左の如し

一、日本政府が錦州中立地帶區域を小凌河、山海關と指定するは極めて必要で**理事會の要求する大凌河、山海關に擴大するは承認せず**

二、同問題は**日支直接協定に俟つべき問題で理事會の介入すべきものに非ず**、依つて理事會との意見一致を見ざる限り同問題は理事會の研究題目より撤回するを至當と考ふ

中立地帶見込無し

重光公使の交渉經過談

【上海特電十日發】重光公使は語る

政府の訓令で顧維鈞氏と會見し中立地帶設置問題について話をした、談話の內容については發表するの自由を持たぬが、自分と顧維鈞氏との會見に關し種々なる宣傳的報道が傳はつてゐるから南京出發に際し之に對し必要な談話を發表した、あれで日本政府と自分の中立地帶問題に對する立場が明瞭になつたと信ずる、外交部から右に對する反駁書が今日の新聞に出たさうであるが、自分としてはさきの談話を再び繰返すのみである、顧維鈞氏が二十四日に三國公使に提案し二十六日日本側に提案された事は事實でそれが撤回された事は甚だ遺憾である、學生團の運動が盛んで日支直接交渉反對を叫んでゐるやうであるが日支間の問題は日支双方のため直接交渉に依る以外に道はない、現在の狀況では中立地帶問題はとても見込みはないやうである日支問題が何時解決するかの問題は目下の狀態では樂觀し難いが聯盟でも漸次事態の眞相を知つて來たやうだし今後の形勢に就いては樂觀も出來ないが決して悲觀する必要はないと信ぜられる

調査の範圍は滿洲に制限

英外相、下院で答辯

【ロンドン九日發】サイモン外相は本日下院で日支紛爭に關する聯盟の決議案に基く支那調査委員會の權限に關する質問に關し答へた

聯盟は調査範圍を滿洲に制限する意向を有してゐる

會議延期要求理由

【パリ九日發】ブリアン議長の長文の決議及び宣言を朗讀し終るや芳澤代表を罹れく芳澤代表は起つて英語で次の如く會議延期を要求した

ブリアン議長の演說に對し余の見解を披瀝する事は義務であると熱し昨夜東京に出した日本代表部の請訓に對し未だ本國政府より訓令が來ない事を申上げればならぬ、明日午後になれば極めて決定的に余の見解を表明し得るものと思ふ、依つて會議を明日午後まで延期し更に今一度公開會議を開かれたい

理事會經費

ブ議長多額寄附

【パリ九日發】本日午後の理事會は引續き秘密會議に入り九月十六日以來の理事會經費の審議を遂げる事となつたがブリアン議長は[illegible]りに開催したのは同議長の都合だからとて多額の寄附を爲す旨聲明した

支人留學生示威運動

各代表惱まさる

【パリ九日發】今朝十一時から開かれた十二ケ國會議の席上ブリアン議長は左右を顧みながら支那との交渉で一番困つたことは我等は支那といふ國家と折衝するのでなくパリ在留支那學生二千名を相手とせねばならぬことだと微苦笑しながら語つたといふが支那留學生の運動には各代表皆惱まされてゐる模樣で十日の理事會を控へ今夜も亦支那留學生の大々的示威運動が行はれた

理事會決議案全文

【パリ九日發】本日午後五時から開かれた理事會公開會議はブリアン議長の決議案並に宣言朗讀あり午後五時五十五分散會した、右は芳澤大使から訓令未着を理由として討議延期を要求したため十日午後四時三十分から再開討議を繼續することゝなつた

ブリアン議長が朗讀した理事會決議案全文左の如し

一、聯盟理事會は當事國が嚴重に遵守すべきことを宣言したる**一九三一年九月三十日理事會全員一致の可決の決議を再び確信す**

二、理事會は其故に日支兩國政府に對し該決議の履行を確保し日本軍の鐵道地帶への撤兵が該決議に示されたる條件に從ひ可及的迅速に實行され得る上に必要なる總ての手段を執るべき事を要請す

三、十月二十四日の理事會々議以來事態が更に惡化せるに鑑み兩當事國に對し此上更に事態を惡化せしむ可きことを避くるに必要なる一切の方策を執り且つ更に兩當事國は互に能動的行動、卽ち戰鬪に導き及び人命を損傷するが如き如何なる積極的行動をも執らざる可きを約せる事實を認む

四、理事會は兩當事國に對し事態發展に關し理事會に絕えず報告する事を要請す

五、理事會は他の理事國に對してその代表が現場で得た情報を理事會に提出す可き事を要請す

六、理事會は如上の諸方策の實行に關係各方面の特殊なる事情に鑑み兩當事國間の紛爭問題と、兩政府が最終的に且つ國際關係に影響し日支兩國間の平和に基く兩國の良好なる諒解を破壞する虞あるが如き總ての事情を理事會に報告せしむ**日支兩政府は委員會を助くるため各一名のアツセツサー（協力者）を任命する權利**を請ずべく兩政府は委員會に對し委員會の必要とする如き一切の情報を現地で保持するための一切の便宜を提供する**日支兩國間に何等かの交渉を開始した場合には右交渉は本會の調査範圍内に入れざる事**・委員會の任命及審議は日本軍の鐵道地帶に撤退につき**九月三十日の決議で日本政府により與へられたる公約を何等妨げるものにあらず**

七、理事會は現在と一九三二年一月二十五日開かるべき理事會次期通常會議との間で依然事件に對する把握を續ける理事會議**議長に對し問題を注視し必要の場合新に會議を召集すべきを要請す**

ブ議長宣言の成文

諸氏の前にある提示されたる**決議案は二個の異なれる方面における行動を規定**し居れるものなる事を氣付かれるであらう、一は平和に對する直接の脅威を終熄せしむる方面であり、二は日支兩國間における紛爭の現存原因の間接的解決を促進せしむる方面である、理事會は今回の會期で日支兩國の關係を擾亂する傾きある事情の調査が兩當事國の共に受諾し得るところである事を見出す事を要求せられた、それ故に理事會は十一月二十一日會議に提出された委員會設置案を歡迎するものである、決議の最後の條項は此種委員會設置並に機能を規定してゐる、余は玆に決議に對し遂條的に一定の解釋を與へる必要がある、第一項は九月三十日決議を再度確言し、殊に右決議に述べられた條件の下に日本軍が速かに鐵道附屬地に撤退すべき事を強調したものである、理事會は此決議を極めて重大視し且つ**日支兩政府が九月三十日引受けた公約を完全に履行するに全力を盡すべき事を確信**するものである、決議第二項に關しては今後更に戰鬪行爲を惹起する如き一切の積極的行動乃至情勢を惡化せしむる虞あるその他一切の行動を控へる事は不可欠且喫緊の事である、第四項は紛爭當事國以外の理事國に對し現地にある自國代表より接受した情報を引續き理事會に提供すべき事を要請する、各地にこの種代表を派遣し得た各國は現在の制度を續け且つ之を改善する爲め出來る限りの事を爲すべき事に同意した、而して第五項所定の調査委員會の性質が明白に一時的なる點より來る制限を除き**その調査範圍は極めて廣汎である**原則上日支間の平和又は平和に基く良好なる諒解を擾亂する懼ある行動に關係ある限り、如何なる問題も調査の必要あるものはその權限より除外されないのである、日支兩政府は特に檢討を希望する一切の問題を考慮する事を委員會に要請する權利を有する、委員會は理事會に報告すべき問題を決定する完全なる最良の權限及び望ましき場合には中間報告を爲す權限を有す、若し委員の現地到着の時までに九月三十日の決議において日支兩國の與へたる公約が實行されてゐない場合には委員は出來る限り速かに理事會に對し報告を爲すべきである、**日支兩國の直接交渉を委員會の權限範圍より除外したる規定は決して委員會の調査權能を制限するものではない**、且又委員會がその報告を行ふに必要なる情報を得るため完全なる行動の自由を享受すべき事も亦明白である

けふ公開會議で追加說述

【パリ九日發】公開理事會は午後五時五十分散會したがブリアン議長は散會に際し十日（木曜日）の公開理事會は午後四時半を以て開會しその時更に追加說述する處あるべしと述べた

舊奉軍將官を召集し河北省で大々的募兵

張學良、錦州で一戰を決意

【天津特電十日發】張學良は舊奉天軍將官を召集すると共に河北省內で大々的募兵に着手した、また大沽造船所では武器の手入れに多忙を極めてゐるところから見て近く錦州で一戰を試みるものとみられてゐる

前線に匪兵を配置

學良軍飛機二臺錦州着

支那側確報の報告によれば學良の飛行機二臺は去る四日北平より錦州に送られたやうだ、また錦州附近の支那側では日本軍が匪兵を俱れるため日本と戰鬪せんとする場合には成べく匪兵を前方に使用せばその效果最も大なるべしとなしてゐる、最近奉天附近において匪兵の猖獗を極めてゐるを以ても單に一笑に附する能はざるものである【奉天電話】

張學銘の辭任を喜ぶ

天津總商會幹部

【天津九日發】張學銘の辭職は內外人を可なり驚かせたが支那人は奉天軍閥の最後が近づいたと見、總商會幹部の如きは排日の元兇學銘の辭任は商人の喜ぶところで東洋の平和のため一日も早く沒落を祈つてゐる

別働隊に彈藥補充

學良は彈藥一貨車を北寧線にて通遼附近の別働隊に分給したが最近鄭家屯、通遼附近の匪兵が活氣を呈してゐるのは右彈藥補充のためである【奉天電話】

公安隊と對峙

遼河西方檢樹屯の兵匪二百名はその後公安隊と交戰を續けてゐたが八日午後に至り兵匪は檢樹屯の西方西樹堡に退却し、目下公安隊と對峙中であるが、同方面の住民は八日來續々奉天へ引き揚げ中である【奉天電話】

學銘も錦州軍を指揮

【天津特電十日發】天津市長張學銘の後任は周龍光、公安局長には王一民就任し學銘は北平に赴き錦州方面の軍を指揮し王一民は馬占山にならひ益々對日戰備を整へてゐる

起草委員會存置

ブリアン議長を輔佐

【パリ九日發】起草委員會は今次理事會閉會後も存置し來る一月の理事會まで日支紛爭に關する全問題の經過を監視することを委託さるゝブリアン議長を輔佐することゝなる旨本日發表された

商務總會聯盟に哀訴

我行動を誣ひ

【パリ九日發】支那代表部は九日左の如き全支那商務總會聯合會の名を以て署名せるメッセージを配布した、卽ち最近の滿洲の歷史を說いた後

今回の事變に關し日本は久しく開戰準備を示しつゝあつたもので日本軍閥は支那の資源を完全に支配せんとしてゐる、卽ち日本は西歐諸國が經濟的に惱み支那も亦國內問題に惱める際を利用して立つたもので、日本の武力行使は國際條約に眞實ならざることを語るに過ぎぬと述べてゐる

けふの寫眞

（上）海倫驛前における黑龍江軍のトラック活動狀況（下）綏化驛における外人記者團

南京で一大デモ

各地の學生團を迎へ

【上海九日發】南京來電、今朝南京學生會議を開き明日各學校一齊にストライキを行ふと共に各地より今夜又は明日朝入京する二千から五千に及ぶ學生團を迎へて一大デモストレーションを擧行すべく決議したので蔡元培、吳鐵城、陳布雷氏等黨部幹部は之が對策治安維持に就き協議し、先づ代表を蚌埠に派して南下しつゝある學生と會見慰撫して歸國せしむる事になつたが、到底之は不可能と見られるから南下學生が明日のデモに加はれば今まで曾てなき大デモとなるべく市內の治安維持に關し不安の空氣漲つてゐる、北支軍閥と廣東政府に飽れない國民政府も學生運動に飽れるのではないかと觀られるに至つた

上海學生團市政府占領

【上海九日發】蔣介石の對日態度に憤慨した上海學生團七百名は本日午後六時市政府に押寄せ張群市長その他に面會詰問せんとしたが幹部は退廳後であり、居殘つた吏員は彼等の權幕に恐れ逃出し學生團は市政府を占領した

線路を破壞し陸橋を燒く

【上海十日發】南京上海間の鐵道は昨夜眞茹驛で學生團のため線路の一部破壞され陸橋を燒かれ停車場の建物も破壞され不通となつた上海北郊外一帶は昨夜來戒嚴令布かれ嚴重な警戒を行つてゐる

議員の歲費一割削減

【東京十日發】大藏省議は九日午後一時開催

一、失業公債四千萬圓を變更し道路公債の如く事業公債により賄ひ得るものは既存の事業公債法に依り失業公債として發行する額を二千三百萬圓とす

一、公債の利子負擔を輕減する爲め別項の大藏證券發行限度の擴張を行ふ

を決定し六時散會、而して公債利子大藏證券利子等に依り新に增加さるゝ額は約一千萬圓ではない、なほ議員の歲費は一總額十四億七千九百萬[illegible]議長の歲費は七千五百圓を六百圓と一般官吏並に減額する式に決定す、なほ月割支給は[illegible]しなかつた

張景惠、馬占山協力新政權を樹立

滿蒙新國家に合流

【ハルビン十日發】警察總管理處長、探偵局長は辭表を提出した、これを皮切に張學良系の要人は續々連袂辭職しハルピンを去ることゝなつた、斯くて張學良の北滿における勢力は根本的に失墜するに至りまた北滿における排日運動の原動力たる國民黨支部も影をひそめるに至つた、而して馬占山は騎兵獨立第八旅長程志遠を騎兵總司令に第一旅長吳松林を副司令に任命し軍隊の整頓に着手すると共にいよいよ張景惠の軍門に兜を脫ぎ使者を派遣し會見を申込んで來た、この結果黑龍江省の建て直しのための張景惠、馬占山の獨立北滿獨立政權確立の劃的會見は今明日中にハルピン又は呼海鐵道沿線の綏化において行はれることゝなつた、斯くて無政府狀態の黑龍江省も漸く建設期に入り滿蒙新獨立國家に合流することゝなつた

馬占山けふ哈市へ向ふ

【ハルピン特電十日發】當地に達した情報によると馬占山は再びチチハルへ入城と決したが、その以前張景惠と打合せの必要あり十日朝手兵若干と共に海倫出發ハルピンに向ふことゝなつたと

余は絕對下野せず

蔣介石氏通電を發す

【上海九日發】蔣介石は部下將領に對し絕對に下野せずとの決意を表明せる左の通電を發した

內憂外患迫り民國の存亡を決すべき今日その局に當る者は不肖余を除いて他に人物なし、余は自己の利害を顧みず絕對に下野せず、責任を以て難局に當る決心なり

佐藤尚武大使谷口部長を訪問

【東京十日發】佐藤尚武大使は九日午前十時軍令部に谷口部長を訪問し軍縮會議に對する我海軍側の方針につき詳細聽取し十一時辭去した

千葉鐵道聯隊兵けさ六時奉天に到着

千葉鐵道聯隊飯田大尉以下卅一名は十日午前六時二十分着安奉線にて無事着奉したが驛には官民多數の出迎へがあつた【奉天電話】

第四師團衞生勤務員派遣

【東京九日發】九日午後十一時陸軍省發表

在滿部隊の衞生勤務員交代補充の爲め第四師團より若干名を派遣する事に定められ本日御裁可の上電令せられたり

塚本關東長官あす沿線へ出張

十一日朝大連發沿線軍隊將士を慰問する塚本關東長官に室田秘書、磯部警部、濱田屬、石丸氏らの四氏が隨行することになつた

大森理事上京

大森滿鐵地方部長は正副總裁上京に先立つて十三日上京政府要路に滿蒙の現狀を報告すると

事變經過を陸相樞府に說明

【東京九日發】樞府は九日午[illegible]時より事務所に南陸相の出席を求め滿洲事變其後の經過に就き[illegible]時間半に亘り詳細なる說明を聽取したる後江木、河合、櫻井其他諸氏から

一、支那政府が錦州中立地帶案を撤回したのは何故か

一、錦州に積極的態度に出る[illegible]

一、軍機漏洩問題の眞相如何其他相當深刻な質問に對し南[illegible]

一、眞相判明されず不可解に[illegible]てゐる

一、積極的態度に出る事を欲しないが支那軍が關內に撤退せば將來の禍根を絕つため相當決意を有す

一、錦州攻擊中止に關する所[illegible]機漏洩の事實なし

この旨を答へ樞府側は大體之とし今後の行動を激勵し同三十分散會した

勤續吏員表彰式

大連民政署では來る十四、五日管內會長會議を開催し此機に納稅優良會および勤續會吏員の表彰式を擧行すると

はるびん丸

十一日[illegible]十時大連港外着豫定

號外發行

聯盟理事會公開會議に關する號外を十日朝發行[illegible]

人事

▲高崎弓彥氏（貴族院議員）[illegible]出帆のばいかる丸にて貴族院式に出席のため內地へ
▲板倉武氏（醫學博士）同上[illegible]
▲靜岡縣在鄕軍人會支部員代表崎元次郎氏外四名 同上
▲柴田金三郎氏（京都愛國青年會代表）同上
▲福島佐太郎氏（同上）同上
▲山形縣自治講習會滿鮮視察團一行 同上
▲根本博氏（陸軍步兵中佐）[illegible]入港濟通丸にて來連
▲山西恒郎氏（滿鐵理事）十[illegible]前九時發急行でチチハルへ
▲生駒高常氏（拓務省管理局長）同上奉天へ

蛇角

國聯決議案の討議一日延期、施肇基代表、決定的討論を[illegible]可く期待した世界の聯盟ファン一寸失望。

◇

決議、議長宣言、代表留保[illegible]三方に振分けて肩の重荷を輕[illegible]る、世界の政治家、外交家の[illegible]だけに、會議の駆引、條文作[illegible]技術は手に入つたもの。

◇

日本も今度は、此點に關して學ぶ所があつた。

◇

今度ほど忍耐を要した事は[illegible]と、忍耐強いで有名な芳澤代[illegible]感想。

◇

成程、芳澤代表の忍耐力には[illegible]する、施代表もよく忍耐し[illegible]二ケ國の他の代表もよく忍耐[illegible]國府の忍耐試驗に落伍者なく[illegible]べて及第。

『東亞の謎』休載

悲しき姿に 涙新な今朝の驛頭
敦化東方で殉職した 伊東萬次氏遺骸歸る

吉長吉敦鐵路局の依頼により敦化地方交通狀況調査に赴き途中不法にも支那側の射撃を受け可惜二十四歳を一期として殉職した滿鐵工務課員伊東萬次氏の遺骸は十日午前八時痛ましくも白布に蔽はれ途中まで出迎への山嶺工務課長に護られて大連驛に到着した、之に先立つて三百餘の滿鐵々道部現業員其他はプラットフォームに整列し其他本社員殆ど全部出迎へ、江口副總裁、山西、竹中、村上各理事も悄然として列車の到着を待つ、市中側からは石井警察署長其他一般市民の出迎へあり、千餘の市民がフォームに長蛇の列をなす中に今は哀れ未亡人となつた伊東夫人は臨月の身を喪服に包み近親者數名に護られ打沈んでフォームに立つた有樣は他所の目にも痛ましい限りであつた、列車到着と共に遺骸は一旦プラットフォームに安置されたが夫の變り果てた姿を見て失神したやうに立ちすくんでゐた夫人は流石に堪り兼ねて顏を蔽つて涙にかきくれた、山嶺課長は出迎へ人一同に對して禮を述べ僧侶の讀經あり、次で未亡人は近親者に援けられて靜々と靈前に額づき出迎へ人一同何れも涙にむせんだ續いて遺族近親者の順で禮拜をなし靈柩は同僚數名に捧げられて靜かに靈柩車に移され懷しい桃源臺の自宅へと向つた

鐵道部葬と奉天事務所葬
故伊東、中村兩氏葬儀

敦化東方地區で支那側に狙撃され悲壯な殉職を遂げた遼陽保安區電氣工長中村岩藏氏の葬儀は、十一日午後三時から遼陽公會堂において奉天事務所葬で執行、本社より總裁代理として大森地方部長、鐵道部長代理として佐藤次長赴遼弔詞を代讀することになつた、又伊東萬次氏の葬儀は鐵道部葬と決定、十四日午後三時より協和會館において執行、内田江口正副總裁以下在連全社員參列すると

政府鞭撻の非常市民大會
今夜歌舞伎座で開催

國際聯盟は終局に近づき滿蒙における新政權また確立の緖に就かんとする時張學良の大軍は決河の勢ひを以て錦州以東に進出しわが皇軍に對し敵對行爲に出で滿洲の治安を攪亂せんとするのでこれを山海關以西に掃蕩し以て滿蒙一帶の絕對安全を圖る可く皇軍の出動を要求し政府當局を鞭撻せんとする非常市民大會は十日午後六時から既報の通り歌舞伎座に於て開催されるが右大會の決議案は左の如くである

決議案

滿蒙における新政權は張學良の舊政權及南京政府との關係を斷絕して今や確立の緖に就き庶政亦更新を見んとす此秋に當りて張學良は錦州に擬政府を設立して盛んに増兵し正規兵數萬並に滿洲の治安を擾亂し皇軍に對して挑戰行動に出づ若し之を放置する時は滿洲は一大混亂の巷と化すや必せり滿洲の治安支持は帝國の既得權益にして在住邦人の生命財産を確保するは其當然の任とす依つて直ちに皇軍を出動せしめ錦州を中心とする舊東北軍兵を掃蕩し以て山海關以東に於ける滿蒙一帶の絕對安全を圖るを緊急なる要務とす

右決議す

また引續き開催される演說會の演題辯士は左の如くである

一、聯盟の終焉 寶性確成
一、內地に使して 今尾登
一、錦州匪賊を直ちに擊つべし 木原鐵之助
一、題未定 吉川義章
一、霞ケ關外交と云ふものは 芦刈末喜
一、支那とは何ぞや 神田正雄
一、滿洲問題の歸結 齋藤鷲太郎 小川順之助
一、題未定 米岡規雄
一、題未定 岡野榮次郎
一、題未定 高須祐三

忘年會と新年費を軍隊の慰問に献金
滿鐵地方課員の發奮

例年ならもうポツ/\忘年會が始まる頃で年一度の忘年會をどんなに盛大にやらうかといふ話題が晝食時を賑はす時分であるが今年はさつぱりそんな浮いた話を聞かない、零下幾十度の酷寒の地で警備に當つてゐる軍隊、警官隊や同胞に思ひを馳せると忘年會どころでなく忘年會を節して得た金を如何に有意義に使ふかといふのが後方國民の頭を惱ましてゐる問題であるが、そのトップを切つて滿鐵地方部地方課は一課擧つて忘年會はもとより新年の虛禮を廢してその冗費を軍隊慰問に献金した

地方課では九日午後今年の忘年會はどうしたものだらうといふ話が出ると誰いふとなく軍隊の勞苦を考へると忘年會をやつて馬鹿騒ぎするなんて氣は起らない、忘年會は勿論廻禮や年賀状まで止めてその金を軍隊慰問に献金しやうといふことに衆議忽ち一決し廻狀を廻すとたちどころに全課八十名から二百五十六圓集まつたので十日朝渡邊、若山兩氏が本社を訪問して軍隊への傳達を依頼した

自發的な美擧だ
地方部長喜ぶ

地方課員献金の報を大森地方部長に齎すと氏は流石に嬉しさうでニコ/\し乍ら語る

自分は全く知らなかつた、それらしいヒントも與へてゐない、全く社員の自發的にやつたことでせう、誠に結構なことである、こういふ際に忘年會などをやつて騒ぐことは自分としても反對である、他課の社員もどうか之に倣つて宴會の如きはやめて貰ひたい、そして餘裕があればそれ/\出動軍隊其他の慰問に當てるやうにしたら非常によいことだと思ふ

有意義で經濟だ
中根社會施設係主任談

地方課員の献金の件については目下粟屋地方課長が不在中にて各主任其他有志が兩三日前から決定して各課員に廻章を附し有志の醵金を求めたものであるが忽ち課員全部が之に賛同し多少に拘はらず醵金したものである、中根社會施設係主任は語る

目下課長が不在中なのでわれわれが中心となつて賛成を求めた譯なのですが皆喜こんで多くて十圓少くて一圓位の程度ですぐ集まつてしまひました、趣旨は皇軍が必命を賭して護國の任務についてゐるこの際宴會でもあるまいと思つたからです、それに毎年殆ど虛禮になつてゐる年賀状の如きも寧ろやめてその費用を軍隊其他の慰問の一端に當てたらと思つたのですが若し貴紙上にわれ/\の趣旨を御報道下さるならば他への刺激にもなろし又他地方からわれ/\が年賀状を受けとりながら當方からは出さないとについても充分諒解してくれると思ふ忘年會をやり年賀状を出せば決して一圓乃至十圓といふ少額では濟まない却つて今回の擧が經濟にもなり且つ皇軍慰問の一端にもなる他の多くの人々もわれ/\の趣旨に賛成されんことを望む次第です

第廿九聯隊から本社に禮狀

奉天城攻擊以來嫩江、昂々溪、チチハルの各地に轉戰し衝天の意氣を示した步兵第二十九聯隊は去る三日歸奉、奉天省城の警備に就いてゐるが、聯隊長平田幸弘大佐は常に輿論の喚起に努め又慰問品の募集に努力しつゝある本社に對し十日鄭重なる謝辭をよせた

匪賊各地に横行

支那槍の賊と警官大格闘
重傷に屈せず組付く 昨日施家堡子附近で

施家堡子の殘留糧秣搬出救援のため出動中の警察隊は守備隊保志小隊と共に鮮農を督勵して糧の搬出に努力する一方渡邊警部以下七名をもつて附近部落一帶に亘り馬賊狀況と盜難糧調査のため特別騎馬隊を組織し出動中九日午前十一時半ごろ施家堡子西一邦里關家陀子において突如約五十名の騎馬賊に襲擊せられ交戰約十五分の後賊は死體五、馬二頭を遺棄退却せるをもつて追擊に移つたところ逃げ遲れた賊一名は土堤蔭より支那槍を振つて躍り出で先頭馬上の巡査中島源二氏の左胸側より腋部に達する重傷を負はせたが中島巡査は屈せず馬上より組みつき更に左腕腹部等に重傷を受けたるも鮮血にまみれて格闘中後續部隊協力賊を射殺し一先づ宿營地に引揚げ應急手當の上平頂堡に送り午後十時半の貨物車で鐵嶺醫院に收容した

急報に接した本署では施家堡子平頂堡間に百餘名の賊團横行せる情報があつたので中島巡査護送の途中危險のため青木署長以下二十五名工兵隊三十名の應援を得て午後八時半發列車で平頂堡に出動、現地に急行したが無事護送し得たので同列車で歸着したがこの間市內警備の手薄を感じ義勇團を召集して警備に當らせた

因に中島巡査は餘病を併發せざる限り一命に別狀ないが頗る重傷である【鐵嶺電話】

白旗堡東方に二、三千集結
近く附近を襲擊せん

北寧線白旗堡東方地區に匪賊二、三千名集結し附近部落を襲擊せんとしてゐる【奉天電話】

小北屯に騎匪

九日午後七時大民屯より北方八里の小北屯に騎馬兵匪四十名來襲し盛んに掠奪を行つてゐる【奉天電話】

姚千戸屯に警官急行
來襲に備へ

九日午後十時安奉線姚千戸屯東方一里の地點に銃擊さかんに起り附屬地に來襲のおそれあり、同地居住民は不安の餘り應援出動警官の派遣方を申し出たので奉天署より永松部長以下六名同夜現地に急行した、なほ賊は過般公安隊と交戰四散し鐵道を越えて同地に集結したものであると【奉天電話】

花崗で掠奪

新民東方花崗附近に現はれた賊團は九日夜同地部落附近を掠奪してゐる【奉天電話】

大連市民の眞情を 關東軍司令部へ傳へる
演藝會の收益と併せて一千圓 日婦人團員赴奉

全大連市民の眞情と、滿日婦人團員一同の涙ぐましい連日の奮闘によつて御眞影並に本部で受附けた献金と義捐演藝會の收益併せて一千三百七十圓の多額に上つたので、滿日婦人團代表三名は奉天の軍司令部へ一千圓、警察官吏へ三百圓傷病兵見舞として六十圓の金品を攜へ十日夜十時發の列車で奉天へ出發する、なほ滿鐵地方課からも各課員が年末、年始祝宴を廢して献金した二百五十六圓の金を委託して來たのでこれをも軍司令部へ攜へて行く事になつた

献金收支決算

收入

項目	金額
▲恤兵献金大演藝會	六四八、〇〇
▲献金總額	八一九、六〇
計	一、四六七、六〇

支出

項目	金額
▲演藝會々場費	六五、〇〇
▲同印刷費	一三、〇〇
▲同雜費	一九、六〇
計	九七、六〇
差引殘額	一、三七〇、〇〇

右處分左の如し

項目	金額
▲軍隊献金	一、〇〇〇、〇〇
▲警察官慰問金	三〇〇、〇〇
▲傷病兵見舞金品	六〇、〇〇
▲大連傷病兵見舞金 (大連婦人團體聯合會委託)	一〇、〇〇

貨車に發砲

九日夜七時二十分下り貨物八十六列車が大汎河、得勝臺驛間を進行中[illegible]通過後更に數發の銃擊を浴びたが幸ひに乘務員には異狀なかつた、なほ最近同地附近一帶に亘り屢次危險なる事件續發するので新臺子守備分遣隊では増員して警戒を嚴重にする筈【鐵嶺電話】

通行中に擊たる
滿鐵社員が昌圖城附近で

滿鐵四平街列車區車掌多々良庸信氏が九日午後三時半昌圖驛より昌圖城に向ふ途中昌圖城南方二キロの地點において十餘名の匪賊に襲擊され右大腿部に貫通銃創を負ひ斃れたが折よく城內より附屬地に歸る守備兵四名が發見賊團を擊退して多々良氏を保護して午後六時半引揚げた、なほ多々良氏は柔道四段の猛者である【鐵嶺電話】

米國へ 氷上三選手
十六日安東發

來春二月六、七兩日米國レークプラシッドに於て開催する第十回世界オリンピック大會の第三回世界氷上オリンピック大會の榮ある日本代表氷上選手として選ばれた安東木谷德雄、石原省三並に奉天の河村泰男の三選手は來る十六日安東を出發二十日東京に於て諏訪の閏間(スピード)關西の老松帶谷(フィガー)の三選手と落ち合ひ二十四日横濱出帆の日本郵船氷川丸で遠征の途に就くことに決定した

關東廳の賞與は
あすから二十割平均を支給 總額七十六萬五千圓

關東廳の年末賞與は十日本廳以下各民政署、遞信局、學校、法院、病院、警察署等一齊に交附される但し例によつて十日は辭令だけで現金は一日後れて十一日からそれ/\支給さるゝのであるが緊縮々々の時節柄賞與率は昨年の五分の一減即ち月俸の二十割平均でその總額七十六萬五千餘圓、昨年からみると約十五萬圓も少いが、同じ職員中でも警察官だけは時局の勞苦に對し少しでも報ゆる意味で多少一般職員より高率の賞與が出る筈である

喜又君
店話ついた安心してすぐかへれ 川勝

帝大生義捐金

【東京十日發】東京帝大の義捐金は千八百七十六圓に達し本日その半額は陸軍省に送達された最高學府學生思想的傾向の表現として注視さる、なほ殘り半額は關東軍に依頼し滿洲邦人の救援に充當する事となつた

故板倉少佐の令兄けふ歸京

十日出帆ばいかる丸で饒陽河の戰ひで名譽の戰死を遂げた故板倉少佐の令兄たる東京帝大醫學部講師板倉武博士は令弟の戰死說を聞くとゝもに取るものも取敢ず陸路來滿遺族取纏めその他の手筈を整へ慰靈祭に參列し歸京の途に就いたが、船中弔意を表すると語る

この事のあるはかねて覺悟はしてゐましたが出來ればもつと充分に働かせたいものと思ひました、自分は學校の關係もあるので本來なら遺骨を守つて十三日の船で歸りたかつたんだが一足先に今日歸る事にした、あとは下の弟が殘つて後始末をして異れてゐます

祈願祭の映畫
關係者に公開

護國祈願祭に參加された各團體代表者及關係者に對し十日午後七時より滿日講堂に於て當日の記念活動寫眞を特別に公開し、併せて滿鐵沿線大興、三間房、昂々溪の激戰、皇軍のチチハル入城の光景等時局映畫を觀覽に供することになつたから關係者はなるべく御來觀を願ひたい

小學生は節約し お屠蘇代を贈る
州內の各校にも慫慂

大連民政署管內の各小學校、公學堂長は九日午前九時より聖德小學校に會合し時局問題に鑑み大いに緊張して忘年會、新年宴會、懇親會等を廢止し冗費を節約し毎月酒一升見當(各自月收の百分の二)の費用を出し合ひこれを出動軍隊へ屠蘇酒代として軍隊へ献金する事を申合せたが、なほこれを教員五百名に普及し更に旅順、金州、普蘭店、貔子窩等州內各小學校、公學堂にも通知し實行かた慫慂して徹底を圖る事にしたと

けふ長春で戰死者の遺靈祭
軍部地方側で盛大に

チチハル方面で戰死した步兵第四聯隊特務曹長河名一郎、同阿部延二等主計佐藤幸一、上等兵渡邊春夫、同後藤友吉、滿鐵從業員で戰死した長春守備隊伍長川畑忠三郎、囑託小道萬太郎、原實次八氏の慰靈祭は本日午前十一時軍部地方側兵同主催で盛大に擧行、在長第三十九旅團長第三旅團長以下長春附近にある軍部代表參列裡に營まれた遺骨は近くそれ/\歸還せらるゝ筈である【長春電話】

天氣豫報 十一日
南の風曇時々晴

各地溫度 十日午前十一時

地名	十日午前十一時	九日最低
大連	零下二、八	零下四、五
旅順	同三、九	同四、九
營口	零下三、二	同一〇、〇
奉天	同五、五	同一一、三
長春	同八、〇	同一五、三

けふの小洋相場(正午) 金百圓は二二四圓五五錢

殉職社員の遺骸歸る
上圖は大連驛頭に着いた遺骸に讀經
下圖右は出迎の江口滿鐵副總裁、左は伊東萬次氏未亡人(左)

暗流阿修羅館 (268)

生田蝶介
挿畫 藤井耕達

傾く大樹 (三)

一橋家から使者があつた。意次はその來意を豫じめ知つてゐた。覺悟をしてゐた。多分、水野忠友が本式に使者に來るであらうと思つてゐたが、水野家からは、遠山左衛門をつけて、忠徳を戻して來たゞけで、忠友は來にくゝなつたのであらう。

「一橋家から」

ときいたとき、いよいよ來たな。と意次は思つた。

そして名香を炷かせた。衣服を改めた。

そして靜かに歩いて、小姓に襖を兩方に開けさせた。

使者は一人、坐つて待つてゐた。床の方を見てゐた。朱の高坏に美しい菓子が盛られて茶と共にその使者の前へ置いてあつた。

横顏、輪廓の正しいその横顏しか見えてないが

「はてな?」

意次は、どうも見たことがあるとはつとした。

「うむ、似てゐる。が、まさか」

と思つた。

使者は、まだ、こちらを向かなかつた。

意次は席についた。

「さて、御使者の儀御苦勞に存じまする」

うやうやしく、ゆつくりと頭をさげた。

意次は顏をあげた。

使者は、こちらを向いた。

「あッ!」

使者は、尾張家から常に城中に出入りをしてゐた山村新左衛門であつた。

「御老體、いさゝかお窶れの御容子、御心勞お察しする」

病と稱して、意次は引籠つてゐたのだつた。この十日がほど間に一橋家が出仕あつて松平定信が重用されはじめた。が、どうして新左衛門が一橋家の使者として來たのであらうか。

「私がかうして使者に來た内容はお解りになつておいでゞあらうな」

「はい、よくわかつて居ります」

「長い間、お國のために、また上様のためにいろいろと御苦勞をかけました。お疲れでござらう。よつてもう御隱居なされゆるゆると御靜養あれ、一橋家及び將軍家の厚い思召でござる。あとは、水野松平の諸老が懸命にお盡しなされてござれば、御安心なされてよからう。この思召を喜んでお承召さるがよからう」

口調は至極懇談的だが、内容は拔き差しならぬものがある。

「はゝッ、有難き仕合せに存じます」

意次は平伏した。恐らく、城中重役を預つて今日まで、意次はこのやうに平伏したことは一度も無かつたであらう。

「思召によりまして、心靜かに病を養ふでございませう、方々にお執成のほどを願ひ上げまする」

「承知いたした」

新左衛門は、それから半刻ばかり、極めて奥底のないやうな話をして歸つて行つた。歸りには少からぬ黄白を駕籠の中に土産にしてゐた。

意次は、玄關の式臺まで見送りに出て、新左衛門の駕籠が見えなくなると、立ちあがつたが、よろめいた。

「あッ」

お脇の人達が駈よつて意次を抱きとめた。

「何でもない」

と云つたが、その聲は力がなかつた。顏は白蠟のやうに蒼かつた。

意知は殺される。忠徳は斥されろ。自分はもう見るかげもなく衰へて、昨日の權勢は何處にあるであらう。

噫南嶺三十八勇士　東活特作品として愈よ完成したが寫眞は故倉本少佐戰死の地に英靈を弔ふ武田中尉に扮した南光明(左)と倉本大尉に扮した武村新

キネマと演藝

三二年度のスター (一) 日活は誰れ

三二年の映畫界もあと幾日もなくなつてしまつた、本年に入つて賣り出したスターも多數ある、三二年度に賣り出す邦畫各社の男女優新スターを見るに先づ日活では市川春代で「鐵路に人生あり」「海のない港」その他で人氣いよいよ増て可愛い瞳でファンをチャームすることであらう伏見信子も「ミスターニッポン」以來姉さんの直江に負けない人氣を得るのも遠いことではなからう、又無邪氣な花井蘭子も大きくなつてすくすく延びてゐる「肥後の駒下駄」等で可愛い艶風を見せてゐる春日靜々子は賣り出すであらうし「若き女性の悲しみ」に出演の曾我阿以子も又光彩あるスターの卵と言はねばならぬ山田五十鈴はこれまた今更言ふをまたぬが一方男優としては萬能スポーツマン八木宏あり、性格俳優として獨自の境地を開いてゐる島津元や、二枚目として申分ない田中春男「噫無情」「心の日月」等で地盤をつくつた井染四郎等も賣り出すべき人である

出征夜話上演 東活慰安の夕

既報の如く東活撮影所では今夕京都岡崎公會堂で「滿洲派遣軍慰問の夕」を催すが、プログラムのうち來る二十日前後來滿する同社駐滿軍隊慰問隊が大日活その他で實演する「出征夜話」が上演される

噂話

この間ロケーションに來滿した武村新、南光明一行の「噫南嶺三十八勇士」のスケールが東活から來た▲そのうちには四平街の獨立守備隊司令部前で撮つた特別出場の森守備隊司令官に武田中尉に扮した南光明が報告してゐるところなどがあり▲在滿人にとつてはその上映が待望される時局軍事映畫でロケーションの強味がスチールにもハッキリと現はれてゐる▲帝國館の正月興行は大河内の「仇討選手」だけはわかつたがその他一切のプロは十四日に中野館主夫人が歸るまで謎の玉手箱だとのこと▲しかし現代劇は「心の日月」だらうと豫想されてゐる▲これは中央館の松竹プロが秘密にされてゐる關係上、形勢を見てゐるのかも知れぬ

事變映畫公開

七日夜本社講堂に於て映寫し、多大の感銘を與へた殖民教育寫眞通信社の事變映畫は特に外人に觀覽せしめるため十一日午後八時三十分より大連ヤマトホテルに於て公開されることになつた、映畫は上記事變映畫の他に「興安高原の秋」をも上映するが會費は三十錢で、尚一般日本人の來會も希望するとの事

常盤座のスペシャルショウ

常盤座がファンの投票によつて上映々畫を選定したスペシャル・ショウの第一回は獨逸ウファ社發賣版デイタ・パーロー主演「惡獸」と決定、今十日から同映畫を再上映することになつた

本社特選 新棋戰 (其七)

平香交 平手番　七段 △溝呂木光治
　　　　　　　六段 ▲山北孫三郎

【圖は二三金迄の局面】

△溝呂木氏「持駒」銀歩
▲山北氏「持駒」銀歩歩歩

△七九角 ▲七三角
△五五歩 ▲同歩
△二四歩 ▲三三金
△二五飛 ▲五六歩
△五五歩 ▲三七歩

【土居八段講評】▲溝呂木君は敵の四六角出を牽制の目的を以て譜の如く七三角と指したのであらうも、之れでは味方の二筋の防備が薄くなる故危險、故は三八銀、四六角、七三桂、二五飛、二四歩、二八飛、四七銀成にて尚面白い▲溝呂木君の三七歩打の目的は目下攻防共に適當な手段ない故敵の仕掛けを持ちつゝ成歩を作らうとの方針である。

【萩原六段解說】山北氏の七九角は八八角の活用を圖り次に二四歩又は四六角出を窺ひ順當な手である。溝呂木氏の七三角は二筋を薄弱にして面白くなかつた。評の如く三八銀と打つて二筋を防禦して四七銀成と指せば桂得の局面上面白かつたのである。山北氏五五歩は一時敵角の利きを消し二四歩の先手を作る爲めである。續いて五五歩も敵角を防ぎ二三歩成の先手を窺ひ至當であつた。